目次

メニュー

索引

SONY

詳細操作ガイド

NW-A916 / A918 / A919

3-283-404-**04**(1)

目次
メニュー
索引

マニュアルについて

本機には、以下のマニュアルが付属しています。また、付属のソフトウェアをインストールすれば、ソフトウェアのヘルプを参照できます。

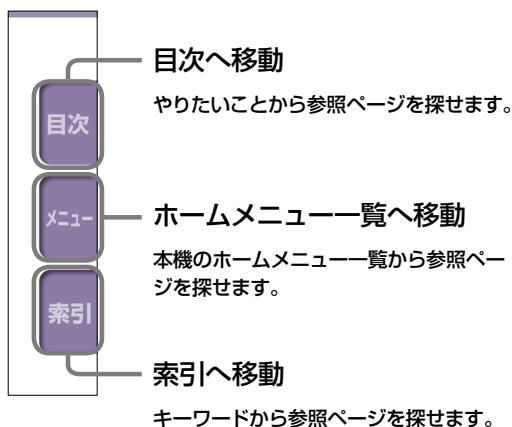
- 別冊の「取扱説明書」は、本機をお使いになる前の準備と、本機の基本的な操作（曲／ビデオ／写真のパソコンからの転送、本機での再生方法、ワンセグの見方やパソコンを使わない録音など）を説明しています。
  また、「詳細操作ガイド」（このPDF）に記載の「使用上のご注意」、「故障かな？と思ったら」の内容も記載されていますので、困ったときのガイドとしてご利用いただけます。
- 別紙の「安全のために」は、事故を防ぐための重要な注意事項を示しています。
- 「詳細操作ガイド」（このPDF）は、本機の基本操作に加え、応用操作や困ったときの対処方法を説明しています。
- SonicStageのヘルプは、音楽をパソコンに取り込む方法や本機へ転送する方法などSonicStageの操作について詳しく説明しています（☞ 4ページ）。
- Media Manager for WALKMANのヘルプは、写真やビデオを本機に転送する方法などMedia Manager for WALKMANの操作について詳しく説明しています（☞ 4ページ）。

詳細操作ガイドの見かた

詳細操作ガイドのボタンを使うには

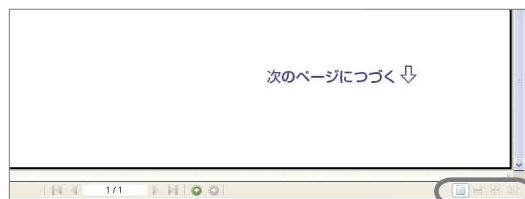
右上にあるボタンから、希望のボタンをクリックすれば、「目次」や「ホームメニュー一覧」、「索引」へ移動できます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ヒント

- 「目次」や「ホームメニュー一覧」、「索引」で、各項目またはページ番号をクリックすれば、該当ページへ移動できます。
- 各ページにある参照ページ表示をクリックすれば、該当ページへ移動できます。
  例：（☞ 4ページ）
- Adobe Readerの「編集」から「検索」を選択し、表示された検索画面にキーワードを入力すれば、キーワードから参照ページを検索できます。
- ページ移動後は、Adobe Readerの画面下にある、 や ボタンをクリックすれば、移動する前のページや次のページへ移動できます。
- お使いのAdobe Readerのバージョンによっては、操作方法などが異なる場合があります。

ページの表示方法を変えるには

Adobe Readerの画面下にあるボタンを使えば、見やすい表示に変えられます。

単一ページ

1ページずつ表示します。
ページをスクロールすると、1ページずつ表示が切り換わります。

連続ページ

ページを続けて表示します。
ページをスクロールすると、前後のページが続いて表示されます。

連続見開きページ

2ページずつ見開き表示します。
ページをスクロールすると、前後のページが続いて表示されます。

見開きページ

2ページずつ見開き表示します。
ページをスクロールすると、2ページずつ表示が切り換わります。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

SonicStage/Media Manager for WALKMANのヘルプについて

付属のソフトウェアの使いかたについて詳しくは、SonicStageのヘルプ、またはMedia Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

1. **各ソフトウェアを起動し、SonicStageは［ヘルプ］メニューからヘルプを、Media Manager for WALKMANは ? をクリックする。**
   ヘルプが表示されます。

ご注意

- SonicStageのヘルプでは、本機を「ATRAC Audio Device」として説明しています。
- Media Manager for WALKMANのヘルプでは、本機を「WALKMAN」として説明しています。

目次

付属品を確かめる 10
各部の名前 12
本体表面 12
本体裏面 13
操作ボタンと再生画面について 14
5方向ボタンの使いかたと画面について 15
再生画面を表示する 21
オプションボタンの使いかた 22

音楽を聞く

聞きたい曲をリストから探す（ミュージックライブラリ） 23
曲名から探す 23
アルバムから探す 24
アーティストから探す 25
ジャンルから探す 26
☆評価から探す 27
曲の発売年から探す 28
新しく転送したアルバムから探す 29
プレイリストから探す 30
再生した日付で探す 32
聞きたい曲を頭文字で探す（イニシャルサーチ） 33
再生中の曲から探す 34
シャッフル再生する（インテリジェントシャッフル） 35
よく聞く100曲をシャッフル再生する 35
同じ発売年の曲をシャッフル再生する（タイムマシンシャッフル） 36
全曲をシャッフル再生する 37
曲ごとに再生画面を表示する（曲切り換わり時表示） 38
ブックマークリストに登録／編集する 39
基本登録先のブックマークリストに登録する 39
ブックマークリストを選んで登録する 40
ブックマークリストから曲を解除する 41
ブックマークリストから全曲を解除する 42
ブックマークリストの曲順を変える 43
基本登録先のブックマークリストを変える 44
曲を評価する 45
手動で評価するには 45
自動で評価するには 46
ミュージックライブラリ内の曲を削除する 47
削除予定リストから曲を解除する 48
削除予定リストから全曲を解除する 49
音楽のオプションメニューを表示する 50

音楽の設定をする

再生方法を設定する（プレイモード） 52
再生範囲を設定する 55
アルバム表示形式を設定する 57
音質を設定する（イコライザ） 59
音質を選ぶ 59
イコライザの値を設定する（カスタム） 61
再生音に臨場感を設定する（VPT（サラウンド）） 62
よりステレオ感を強調した音で聞く（クリアステレオ） 64
高音域の音質を補正する（DSEE（高音域補完）） 66
音量を揃えて再生する（ダイナミックノーマライザ） 67

ビデオを見る

ビデオを再生する 68
ビデオの表示方向を設定する 70
ビデオの画面表示を設定する 72
ズーム表示を設定する 74
ビデオを続けて再生する（連続再生設定） 76
ビデオ一覧の表示形式を設定する 77
ビデオの音声のみを再生する 78
ビデオを削除する 79
ビデオのオプションメニューを表示する 80

写真を見る

写真を選んで見る 81
写真の表示方向を設定する 83
写真の画面表示を設定する 85
スライドショーを見る 86
スライドショーの再生方法を設定する 87
スライドショーの間隔を設定する 88
写真一覧の表示形式を設定する 89
写真を削除する 90
フォトのオプションメニューを表示する 91

次のページにつづく

ワンセグを楽しむ

ワンセグをご利用になる前に................92
- ワンセグとは..92
- アンテナについて...................................93
- チャンネルを地域一覧より設定する（地域指定）...........93
- チャンネルをスキャンして設定する（オートスキャン）.........95

チャンネルリストを切り換える............96

設定したチャンネルを削除する............97

ワンセグを視聴する..............................98
- テレビメニューから視聴する.......................98
- 番組表から視聴する..................................99

ワンセグの番組情報を見る..................100

ワンセグの画面表示を設定する（字幕・情報表示）............102

ワンセグの音声を切り換える（二重音声（ワンセグ））............104

ワンセグの音声信号を切り換える（音声信号（ワンセグ））............105

ワンセグを録画する............................106
- 視聴中の番組を録画する...........................106
- 番組表から録画予約をする.........................107
- 日時を指定して録画予約する......................108
- 本機で録画するときのヒントとご注意....109

録画予約を確認／変更する..................110

録画予約を削除する............................111

録画した番組（ワンセグビデオ）を再生する............112
- 通常再生..112
- 早見再生（ワンセグ）................................114
- 字幕一覧から見たいシーンを選んで再生する...........115
- 録画できなかった番組を確認する..............115
- ワンセグビデオの再生設定項目について...116

ワンセグビデオの詳細情報を見る......117

ワンセグビデオを削除する..................119

ワンセグのオプションメニューを表示する............120

録音する

録音する...123
- 本機で録音した曲の管理について.............123
- シンクロ録音する....................................124
- マニュアル録音する..................................126
- 本機で録音するときのヒントとご注意....127

録音した曲を再生する..........................128

録音する曲のビットレートを設定する............130

録音した曲を削除する..........................131
- 録音した曲を1曲だけ削除する.................131
- 録音したフォルダを削除する.....................133
- 録音したすべての曲を削除する.................134

録音のオプションメニューを表示する............135

本機の設定をする

周囲の騒音を低減させる（ノイズキャンセリング）............137

ノイズキャンセリング機能の効果を調整する（ノイズキャンセル調整）............139

音もれを抑える（AVLS（音量制限））............141

ピッという確認音を鳴らさないようにする............142

スクリーンセーバーの種類を設定する............143

スクリーンセーバーの時間を設定する............144

画面の明るさを設定する（輝度設定）........145

現在時刻を設定する（日付時刻設定）..........146
- 現在時刻の設定方法を選ぶ........................146
- 現在時刻を手動で設定する........................148

時刻の表示形式を設定する..................149

本機の情報を表示する（本体情報）............150

お買い上げ時の設定に戻す（設定初期化）............152

メモリーを初期化する..........................153

次のページにつづく ⇩

役に立つヒント

本機の充電について 155
電池を長持ちさせたいときは..............156
ビデオ／写真のデータ転送について...158
ファイル形式とビットレートとは？...160
音楽ファイル形式とは....................................160
ビデオファイル形式とは................................161
写真のファイル形式とは................................161
曲間を空けずに再生したいときは......162
曲情報はどうやって取り込まれるの？
....163
データファイルを保存する..................164
ファームウェアをアップデートする...165

困ったときは

故障かな？と思ったら..........................166
メッセージ一覧 180
ソフトウェアをアンインストールする
....189

その他

使用上のご注意 190
お手入れ..193
重要なお知らせ..194
本機を廃棄するときのご注意..............196
保証書とアフターサービス..................197
商標について 198
主な仕様 200
索引..206

目次
メニュー
索引

ホームメニュー一覧

本機のBACK/HOMEボタンを押したままにすると、ホームメニューが表示されます。
ホームメニューは、本機の各機能の入り口になり、曲、ビデオ、ワンセグビデオや写真の再生、曲の検索、ワンセグ放送の受信、各種設定変更などができます。

インテリジェントシャッフル
- よく聞くシャッフル 35
- タイムマシンシャッフル 36
- 全曲シャッフル 37

ワンセグ
- テレビ 98
- チャンネルリスト 96
- 番組表 99
- 日時指定予約 108
- 予約リスト 110
- ワンセグビデオ 112

イニシャルサーチ
- アーティスト 33
- アルバム 33
- 曲 33

フォトライブラリ 81

ミュージックライブラリ
- 全曲 23
- アルバム 24
- アーティスト 25
- ジャンル 26
- ☆評価 27
- リリース年 28
- 最近転送したアルバム 29
- プレイリスト 30
- 再生履歴 32

ビデオライブラリ 68

次のページにつづく ⇩

各種設定

- 音楽設定
  - プレイモード 52
  - 再生範囲設定 55
  - イコライザ 59
  - VPT（サラウンド）........ 62
  - DSEE（高音域補完）........ 66
  - クリアステレオ 64
  - ダイナミックノーマライザ ... 67
  - ブックマーク基本登録先 44
  - アルバム表示形式 57
  - 曲切り換わり時表示 38
- ビデオ・ワンセグ設定
  - 早見再生（ワンセグ）....114
  - ズーム設定 74
  - 画面表示方向 70
  - 字幕・情報表示 72, 102
  - 連続再生設定 76
  - ビデオ一覧表示形式 77
  - 画面オフ設定 78
  - チャンネル設定 93
  - 二重音声（ワンセグ）....104
  - 音声信号（ワンセグ）....105
- フォト設定
  - 写真表示方向 83
  - 画面表示 85
  - スライドショーリピート 87
  - スライドショー間隔設定 88
  - 写真一覧表示形式 89
- 録音設定
  - ビットレート設定 130
- 共通設定
  - 本体情報 150
  - AVLS（音量制限）........ 141
  - 操作確認音 142
  - ノイズキャンセル調整 ... 139
  - スクリーンセーバー設定 143
  - 輝度設定 145
  - 日付時刻設定 146
  - 時刻表示形式 149
  - 設定初期化 152
  - メモリー初期化 153

録音 123

- シンクロ録音 124
- マニュアル録音 126
- 録音した曲 128

再生画面へ [*1] 21, 34

[*1] ワンセグ受信中や録音停止中にホームメニューを表示した場合は、「テレビ画面へ」または「録音画面へ」と表示されます。

目次
メニュー
索引

付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

□ ヘッドホン（1）

□ ヘッドホン延長コード（1）

□ イヤーピース（Sサイズ、Lサイズ）（各サイズ2個1組）

□ USBケーブル*[1]（1）

□ アタッチメント（1）
本機を別売りのクレードルなどに取り付けるときに使います。

□ スタンドチップ

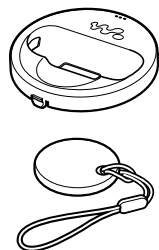
□ CD-ROM*[2]（1）
– SonicStageソフトウェア
– Media Manager for WALKMANソフトウェア
– WALKMAN Launcherソフトウェア
– 詳細操作ガイド（PDF）

□ 取扱説明書（1）

□ 安全のために（1）

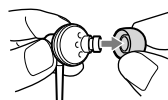
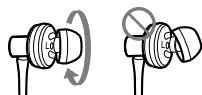
□ 保証書（1）

□ ソニーご相談窓口のご案内（1）

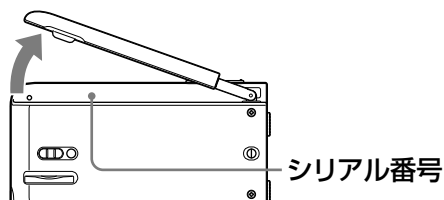
□ カスタマー登録のお願い（1）

*[1] 本機に付属のケーブルまたは別売りの専用ケーブル以外は使用しないでください。
*[2] 音楽CDプレーヤーでは再生しないでください。

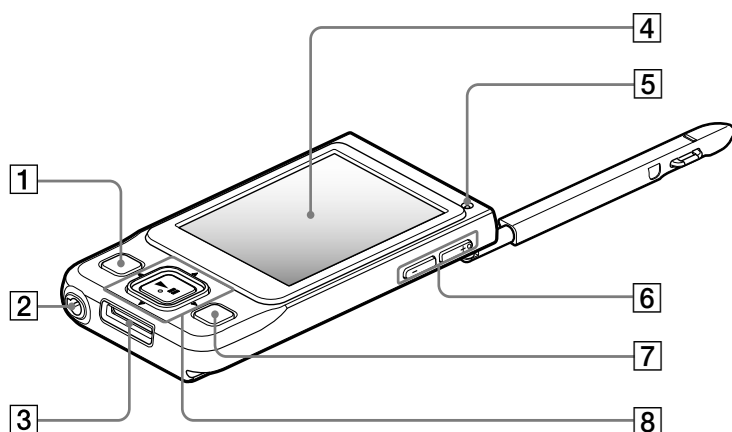
次のページにつづく ⇩

イヤーピースの正しい装着方法

イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえなかったり、ノイズキャンセリング機能（☞137ページ）の効果が得られなかったりします。
より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のLサイズやSサイズに交換してください。イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。

シリアル番号について

カスタマー登録の際に、本機のシリアル番号の入力が必要となります。シリアル番号は、本体裏面のアンテナの下部に記載されています。S/N:の後に記載されている番号がシリアル番号です。

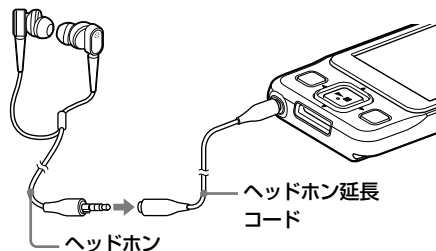
目次
メニュー
索引

各部の名前

本体表面

1 **BACK/HOMEボタン***1

リスト画面の階層を上がったり、前の画面に戻ります。押したままにすると、ホームメニューが表示されます（☞ 14ページ）。

2 **ヘッドホンジャック**

ヘッドホンやヘッドホン延長コードを接続します。「カチッ」と音がするまで差し込みます。ヘッドホンが正しく接続されていないと、音が正常に聞こえません。

ヘッドホン延長コードを使うとき

ノイズキャンセリング機能について

ノイズキャンセリング機能は付属のヘッドホンを使用したときのみ有効です。付属のヘッドホンは本機専用ヘッドホンのため、他の機器には使用することができません。

3 **WM-PORTジャック**

付属のUSBケーブルや、別売りのWM-PORT対応のアクセサリーを接続できます。本機での録音に対応した別売りアクセサリーも接続できます。

4 **画面**

使う機能により画面は異なります。
詳しくは、☞ 14ページをご覧ください。

5 **RECランプ**

ワンセグ録画中（☞ 106ページ）および録音中（☞ 123ページ）にランプが点灯します。電波状況などによりワンセグが録画できないときは、点滅します。

6 **VOL＋*2/－ボタン**

音量を調節します。

7 **OPTION/PWR OFFボタン***1

オプションメニューを表示します（☞ 22ページ）。押したままにすると画面表示が消え再生待機状態になります。このときいずれかのボタンを押すと、元の状態に戻り再生画面などが表示されます。再生待機状態のままで最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。このときいずれかのボタンを押すと、起動画面のあとに再生画面が表示されます。

ご注意

- 再生待機状態でもわずかに電池を消耗するため、電池残量によっては早く電源が切れる場合があります。

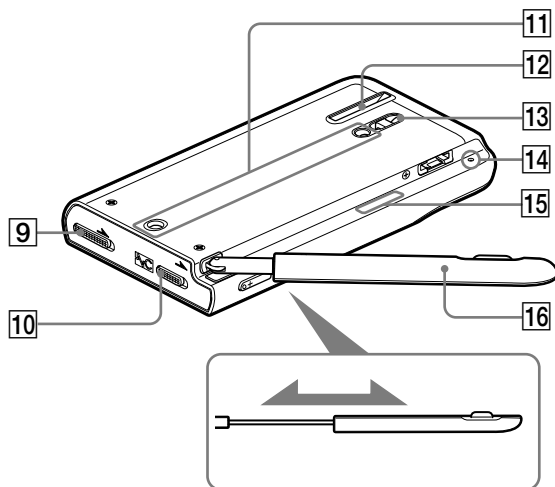
8 **5方向ボタン***2

再生を始めたり、項目を選んだりできます（☞ 15ページ）。

*1 本機上の ▬ はボタンを押したままにすると使える機能です。

*2 ボタンには、凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

次のページにつづく ⇩

本体裏面

9 HOLD（ホールド）スイッチ

誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。
矢印の方向 ━▶ にスライドすると、操作ボタンが働かなくなります。HOLDスイッチを逆の位置にスライドすると、ホールドが解除されます。

10 NOISE CANCELING（ノイズキャンセリング）スイッチ

矢印の方向 ━▶ にスライドすると、ノイズキャンセリング機能が有効になります（☞ 137ページ）。

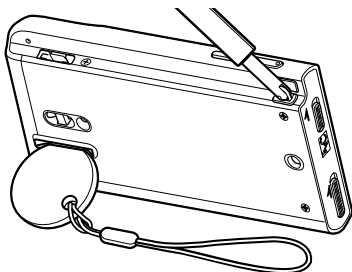
11 アクセサリー取り付け部

アクセサリー取り付け部（タイプI）に対応した、アクセサリー（別売り）を取り付けます。

12 スタンドスロット

本機を立てかけるときに使います。本機を縦方向で使わないでください。

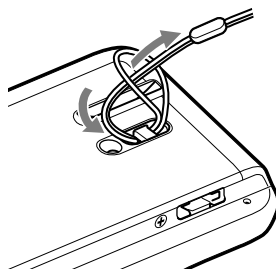
本機を立てかけて使うとき

付属のスタンドチップを使って以下のようにたてかけることができます。

ご注意

- スタンドチップを挿した状態で無理な力をかけないでください。

13 ストラップ取り付け口

スタンドチップ（付属）やストラップ（別売り）を取り付けます。

以下のように付属のスタンドチップのストラップを本機のストラップ取り付け口に取り付けます。

14 RESET（リセット）ボタン

クリップなどの細い棒でRESETボタンを押すと、本機をリセットできます（☞ 166ページ）。リセットするときは、アンテナを開いてください。

15 シリアル番号

S/N:の後に記載されている番号がシリアル番号です。

16 アンテナ

アンテナを開き、伸ばしてワンセグ放送を受信します（☞ 93ページ）。

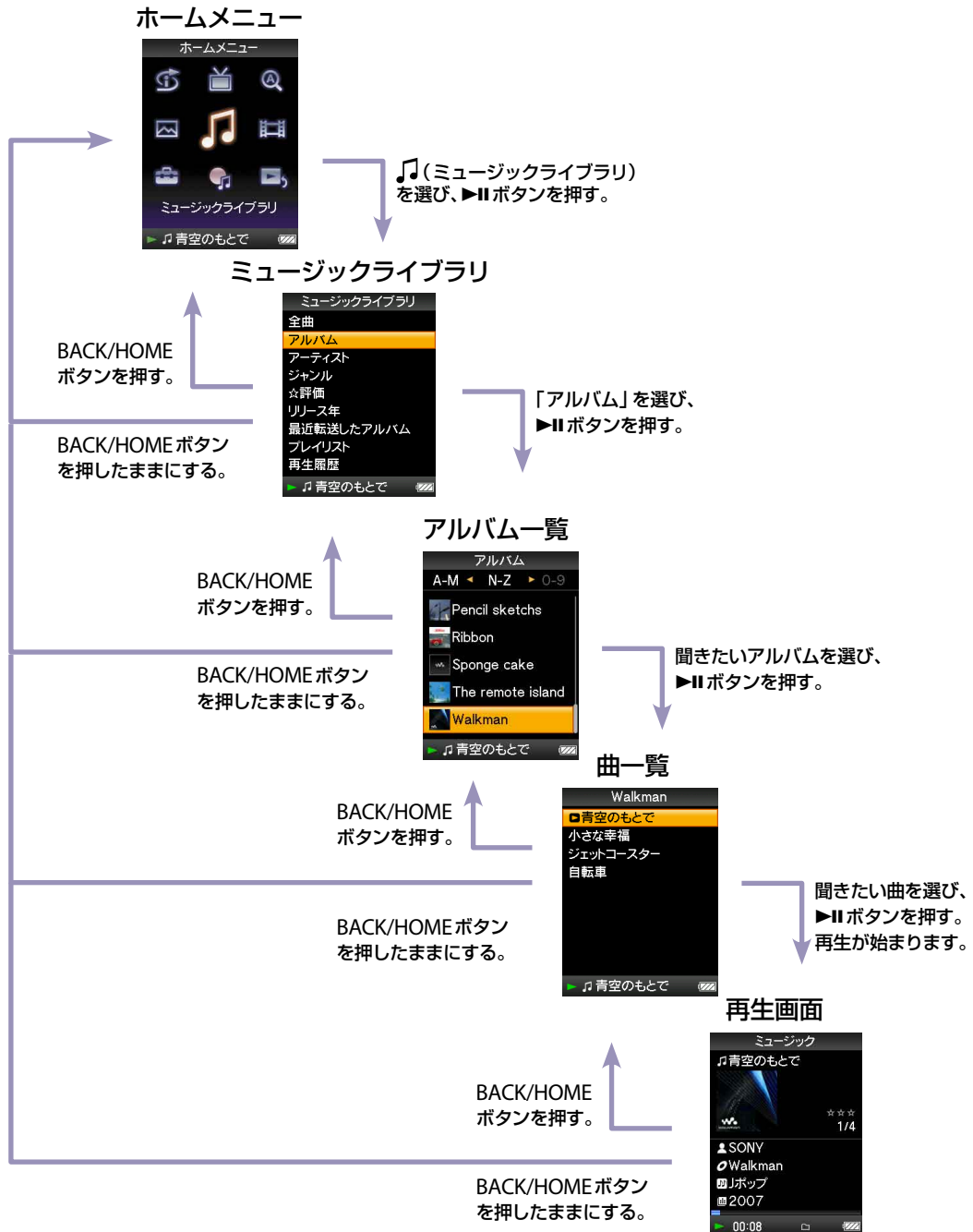
ご注意

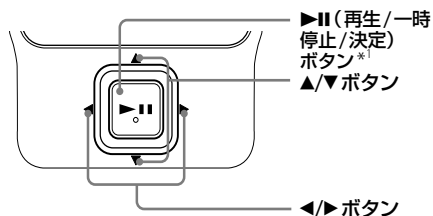
- アンテナの損傷を防ぐため、以下の点にご注意ください。
  - ― 本機をカバンなどの中に入れる場合は、アンテナを完全に閉じてから入れてください。
  - ― アンテナに無理に力を加えたり、故意に取り外したりしないでください。

操作ボタンと再生画面について

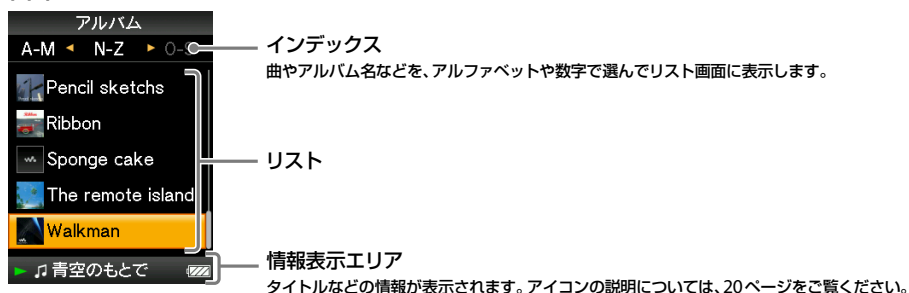
5方向ボタンとBACK/HOMEボタンを使い、画面の切り換えや再生操作、ワンセグを視聴したり、各種設定などを行います。
BACK/HOMEボタンを押したままにすると、ホームメニューが表示されます。
例えば、ホームメニューから「ミュージックライブラリ」–「アルバム」の順で曲を選ぶと、以下のように画面が切り換わります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

5方向ボタンの使いかたと画面について

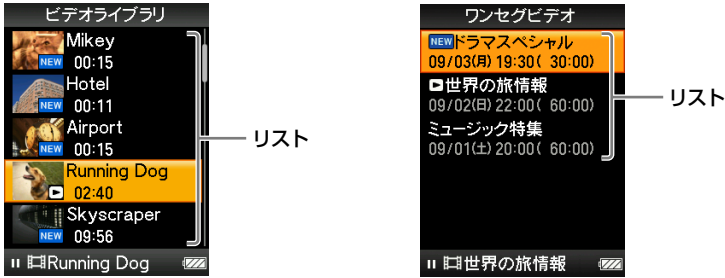
5方向ボタンは、曲やビデオ、ワンセグビデオ、写真を検索したり選択する「リスト画面」と「サムネイル画面」、再生中に表示される「再生画面」によって動作が異なります。

*1 ▶IIボタンには、凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

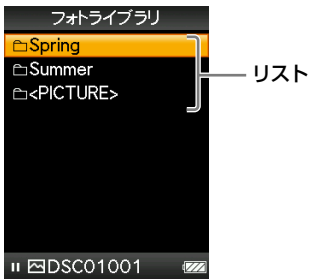
リスト画面での使いかた

音楽

ボタン	説明
▶II	選んだ項目を決定します。押したままにすると、選んだ項目の全曲を再生します。 曲一覧画面の場合は押したままにすると基本登録先ブックマークリストへカーソル位置の曲を登録します。（録音した曲一覧を除く）
▲/▼	カーソルを上下に移動します。押したままにすると、速くスクロールします。
◀/▶	インデックス表示中に押すと、左右の項目に移動し、画面が切り換わります。 インデックスが表示されていないときに押すと、リストの前/次の画面が表示されます。

次のページにつづく ⇩

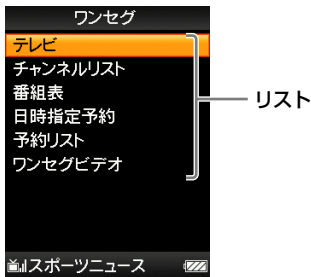
目次
メニュー
索引

ビデオ・ワンセグビデオ

ボタン	説明
►II	選んだ項目を決定します。
▲/▼	カーソルを上下に移動します。押したままにすると、速くスクロールします。
◄/►	リストの前／次の画面が表示されます。

フォト

ボタン	説明
►II	選んだ項目を決定します。押したままにすると、選んだ項目のすべての写真をスライドショー再生します。
▲/▼	カーソルを上下に移動します。押したままにすると、速くスクロールします。
◄/►	リストの前／次の画面が表示されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ワンセグ

ボタン	説明
►II	選んだ項目を決定します。
▲/▼	カーソルを上下に移動します。
◄/►	カーソルをリストの一番上/一番下に移動します。

サムネイル*[1]画面での使いかた

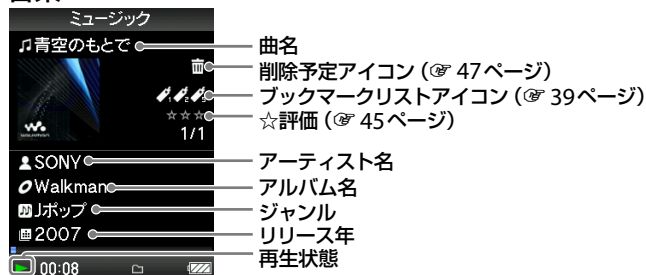
ボタン	説明
►II	音楽の場合は選んだ項目の曲一覧、フォトの場合は選んだ項目を表示します。ビデオの場合は選んだ項目の再生を始めます。音楽の場合、押したままにすると、選んだ項目の全曲を再生します。
▲/▼	カーソルを上下に移動します。押したままにすると、速くスクロールします。
◄/►	カーソルを左右に移動します。押したままにすると、カーソルが左右に移動して、画面が上下にスクロールします。

*[1] サムネイルとは、ジャケット写真、ビデオのワンシーン、写真の縮小表示のことです。音楽でサムネイル画面を表示させるには、☞ 57ページ、ビデオでサムネイル画面を表示させるには☞ 77ページをご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

再生画面での使いかた

音楽

ボタン	説明
►II	再生状態表示部に ► が表示され、再生が始まります。もう一度押すと、II が表示され、再生が一時停止します。[*1] 再生／一時停止の切り換えは、再生画面でのみ行えます。
▲/▼	カーソルを表示します。カーソルを上下に移動させ、ジャンルやアルバム名を選択中に ►II ボタンを押すと、再生中の曲と同じジャンルのアーティスト一覧や同じアルバムの曲一覧を表示します。
◄/►	前の曲や再生中の曲、次の曲の頭出しをします。押したままにすると、早送り／早戻しをします。

[*1] 一時停止中に3分以上操作がないと、画面表示が消え再生待機状態になります。

ビデオ・ワンセグビデオ

画面表示方向を横にすると、▲/▼ボタンと◄/►ボタンの働きが入れ換わります。ビデオ・ワンセグビデオのボタン操作については、☞ 69、109ページもご覧ください。

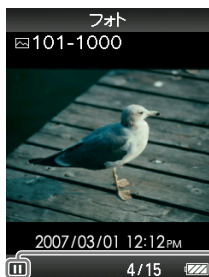
ボタン	説明
►II	再生状態表示部に ► が表示され、再生が始まります。もう一度押すと、II が表示され、再生が一時停止します。[*1] ビデオ・ワンセグビデオの再生／一時停止の切り換えは、再生画面でのみ行えます。
▲/▼	前／再生中／次のビデオ・ワンセグビデオの頭出しをします。[*2]
◄/►	再生中のビデオ・ワンセグビデオの早送り／早戻しをします。再生中に1度押すと10倍速に、さらに1度押すと30倍速に、さらに1度押すと100倍速に早送り／早戻しの速度を変更できます。 一時停止中に押すと、シーンを少し前に戻ったり、先に進んだりできます。

[*1] 一時停止中に3分以上操作がないと、画面表示が消え再生待機状態になります。

[*2] 前／次のビデオ・ワンセグビデオの頭出しは、「連続再生設定」が「オン」の場合のみ有効です（☞ 76ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

フォト

画面表示方向を横にすると、▲/▼ボタンと◀/▶ボタンの働きが入れ換わります。

ボタン	説明
▶II	再生状態表示部に▶が表示され、スライドショー再生が始まります。もう一度押すとIIが表示され、スライドショー再生が一時停止します。*1
◀/▶	前の写真や次の写真を表示します。

*1 スライドショーを一時停止した状態で、「待ち時間」（☞ 144ページ）で設定した時間以上操作がない場合、画面が暗くなります。音楽もスライドショーも一時停止した状態で3分以上操作がないと、画面表示が消え再生待機状態になります。

ワンセグ

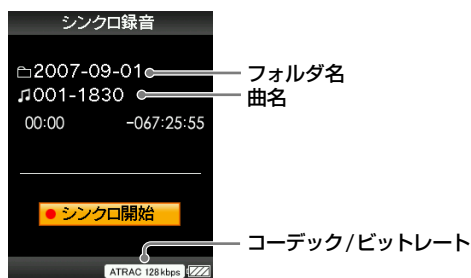
画面表示方向を横にすると、▲/▼ボタンと◀/▶ボタンの働きが入れ換わります。

ボタン	説明
▶II	ワンセグの受信と待機中*1（受信中に画像と音声を一時的に消している状態）の切り換えをします。
◀/▶	前／次のチャンネルを受信します。

*1 ワンセグの受信待機中に3分以上操作がないと、画面表示が消え再生待機状態になります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

録音画面での使いかた

ボタン	説明
►II	録音またはシンクロ録音を開始します。もう一度押すと録音を停止します。＊1

＊1 一時停止中に3分以上操作がないと、画面表示が消え再生待機状態になります。

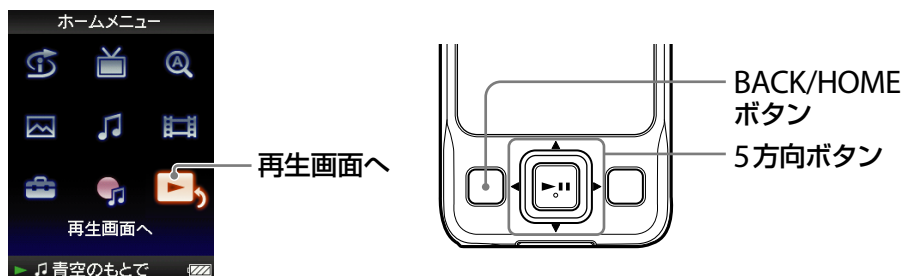
情報表示エリアの表示について

情報表示エリアには、再生状態および設定、表示している画面に応じて以下のようなアイコンが表示されます。
アイコンの説明について詳しくは各参照ページをご覧ください。

表示	意味
►、II、►►、◄◄、►►I、I◄◄、◄●、●►、◄◄1、►►1、►×1.25、►×1.5 など	再生状態のアイコン • 再生、一時停止、早送り／早戻し、頭出し • ビデオ・ワンセグビデオの早送りや、少し前に戻る、少し先に進む（☞ 69、113ページ） • 早見再生アイコン（☞ 114ページ）
♫、👤、🎞、🖼	曲名やアーティスト名、ビデオタイトル、写真タイトルのアイコン
↻、SHUF など 🗀	プレイモードアイコン • プレイモードをリピートやシャッフルに設定している。「スライドショーリピート」を「オン」に設定している（☞ 52、87ページ）。 再生範囲の設定アイコン • 「再生範囲内を再生」に設定している（☞ 52ページ）。
⫶⫶、H、NC など	音の効果（☞ 59ページ）やノイズキャンセリングアイコン（☞ 138ページ）
CONT AUTO、FULL、 主/副、 圏外、 📺.ıl、 ▭1、▭2、 ↻、 ⧉、 📡	ビデオ・ワンセグビデオ再生中のアイコン • 「連続再生設定」を「オン」に設定している（☞ 76ページ）。 • 「ズーム設定」を「オート」または「フル」に設定している（☞ 74ページ）。 • 「二重音声（ワンセグ）」を「主/副」に設定している（☞ 104ページ）。 • 電波の受信状態が悪い。 • 電波の受信状態を表示している。 • 「字幕・情報表示」を「字幕1（ワンセグ）」または「字幕2（ワンセグ）」に設定している（☞ 102ページ）。 • 「上書録画」を「オン」に設定している（☞ 107ページ）。 • 重複した時間に録画予約を設定している（☞ 110ページ）。 • チャンネルを選択している（☞ 98ページ）。
▭	電池残量表示（☞ 155ページ）

次のページにつづく ⇩

再生画面を表示する

いろいろな画面からすばやく再生画面に戻れます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

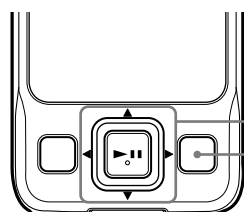
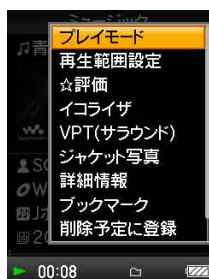
2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（再生画面へ [*1]）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   現在再生されている曲やビデオ、ワンセグビデオ、写真、視聴中のワンセグの情報が表示されます。

ヒント

- OPTION/PWR OFFボタンを押して、オプションメニューを表示し、「再生画面へ [*1]」を選択しても、再生画面を表示できます。
- ビデオ、ワンセグビデオ、写真の再生中やワンセグの受信中、録音の停止中に、オプションメニューから「音楽再生画面へ」を選択すると音楽再生画面を表示できます。

[*1] ワンセグ受信中や録音停止中にホームメニューを表示した場合は、「テレビ画面へ」または「録音画面へ」と表示されます。

オプションボタンの使いかた

OPTION/PWR OFFボタンを押してオプションメニューを表示すれば、曲やビデオ、写真、ワンセグのいろいろな設定ができます。ホームメニューの（各種設定）の設定項目から選ぶことなく、設定画面を表示できるので便利です。

1 OPTION/PWR OFFボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで項目を選び、▶IIボタンを押して決定する。

選んだ項目の設定画面が表示されたり、選んだ項目が実行されます。オプションメニューの項目は表示した画面によって異なります。詳しくは、以下をご覧ください。

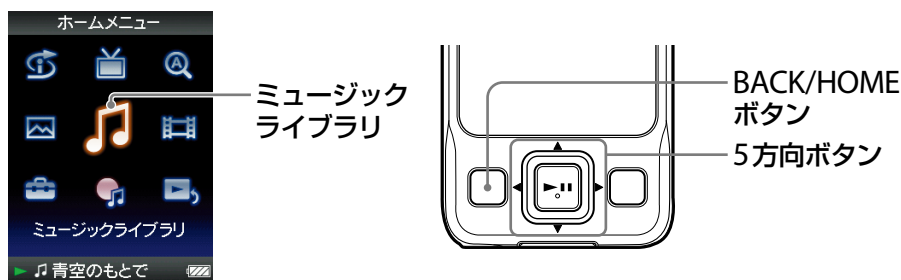
- 「音楽のオプションメニューを表示する」（☞ 50ページ）
- 「ビデオのオプションメニューを表示する」（☞ 80ページ）
- 「フォトのオプションメニューを表示する」（☞ 91ページ）
- 「ワンセグのオプションメニューを表示する」（☞ 120ページ）
- 「録音のオプションメニューを表示する」（☞ 135ページ）

ヒント

- オプションメニューの項目が複数の画面にわたる場合は、◀/▶ボタンで前/次の画面を表示できます。

目次
メニュー
索引

聞きたい曲をリストから探す（ミュージックライブラリ）

曲名やアーティスト名、アルバム名、ジャンル名などから聞きたい曲を探せます。

曲名から探す

曲一覧は、日本語、アルファベット、数字、その他の順で表示されます。
曲名が日本語の場合は、読み仮名に変換して50音順に並び、アルファベットの場合は、abc順で表示されます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで ♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「全曲」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   曲一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- 曲一覧で曲を選択中に▶II ボタンを押したままにすると、基本登録先のブックマークリストに登録できます（☞ 39ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

アルバムから探す

アルバム一覧は、日本語、アルファベット、数字、その他の順で表示されます。
アルバム名が日本語の場合は、読み仮名に変換して50音順に並び、アルファベットの場合は、abc順で表示されます。

---

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

---

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで ♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

---

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「アルバム」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
アルバム一覧が表示されます。

---

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンでアルバムを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
選んだアルバムの曲一覧が表示されます。

---

❺ **▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- 手順❹で一覧から項目を選び、▶IIボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- アルバム一覧の表示形式を変更できます（☞ 57ページ）。
- 曲の再生範囲を設定できます（☞ 55ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

アーティストから探す

アーティスト一覧は、日本語、アルファベット、数字、その他の順で表示されます。
アーティスト名が日本語の場合は、読み仮名に変換して50音順に並び、アルファベットの場合は、abc順で表示されます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで♫(ミュージックライブラリ)を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「アーティスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   アーティスト一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンでアーティストを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだアーティストのアルバム一覧が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンでアルバムを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだアルバムの曲一覧が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- アーティスト名の頭文字が、「The(スペース)」、「The・」、「ザ・」、「ジ・」の場合、これらの文字を省略して並び換えます。
- 手順4または5で一覧から項目を選び、▶IIボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- アルバム一覧の表示形式を変更できます(☞57ページ)。
- 曲の再生範囲を設定できます(☞55ページ)。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ジャンルから探す

❶ ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで「ジャンル」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
ジャンル一覧が表示されます。

❹ ▲/▼/◀/▶ボタンでジャンルを選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだジャンルのアーティスト一覧が表示されます。

❺ ▲/▼/◀/▶ボタンでアーティストを選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだアーティストのアルバム一覧が表示されます。

❻ ▲/▼/◀/▶ボタンでアルバムを選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだアルバムの曲一覧が表示されます。

❼ ▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- 手順❹から手順❻で一覧から項目を選び、▶IIボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- アルバム一覧の表示形式を変更できます（☞ 57ページ）。
- 曲の再生範囲を設定できます（☞ 55ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

☆評価から探す

1 ～ 5までの星（☆）を付けて曲を評価し、付けた星の数で曲を検索できます。曲の評価について詳しくは、☞ 45ページをご覧ください。

❶ ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶II ボタンを押して決定する。
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで「☆評価」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
評価選択画面が表示されます。

❹ ▲/▼/◀/▶ボタンで評価（☆1 ～ 5で表示）を選び、▶II ボタンを押して決定する。
選んだ評価の曲一覧が表示されます。

❺ ▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶II ボタンを押して決定する。
選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- 手順❹で一覧から項目を選び、▶II ボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- 曲の再生範囲を設定できます（☞ 55ページ）。

ご注意

- 本機で曲の評価を変更（☞ 45ページ）しても、☆評価の曲一覧には反映されません。SonicStageと接続してデータベースを更新する必要があります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

曲の発売年から探す

❶ ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで♫(ミュージックライブラリ)を選び、▶II ボタンを押して決定する。
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで「リリース年」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
発売年の一覧が表示されます。

❹ ▲/▼/◀/▶ボタンで発売年を選び、▶II ボタンを押して決定する。
選んだ発売年のアーティスト一覧が表示されます。

❺ ▲/▼/◀/▶ボタンでアーティストを選び、▶II ボタンを押して決定する。
選んだアーティストの曲一覧が表示されます。

❻ ▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶II ボタンを押して決定する。
選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- 手順❹または❺で一覧から項目を選び、▶II ボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- 曲の再生範囲を設定できます(☞ 55ページ)。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

新しく転送したアルバムから探す

最近3回のSonicStage接続時に転送されたアルバムから検索できます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「最近転送したアルバム」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   転送回選択画面が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで転送回を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだ転送回に転送されたアルバムの一覧が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンでアルバムを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだアルバムの曲一覧が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだ曲から順に再生します。

ヒント

- 手順4または5で一覧から項目を選び、▶IIボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- アルバム一覧の表示形式を変更できます（☞57ページ）。
- 曲の再生範囲を設定できます（☞55ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

プレイリストから探す

SonicStageで作成したプレイリストや、本機で作成したプレイリスト（ブックマークリスト）などを再生できます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「プレイリスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   プレイリスト一覧が表示されます。
   プレイリストの種類について詳しくは、☞ 31ページをご覧ください。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンでプレイリストを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだプレイリストの曲一覧が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだ曲から順に再生します。

ご注意

- プレイリストに登録されたジャケット写真は、本機では表示されません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

プレイリスト一覧

プレイリストには以下の4種類があります。

プレイリストの種類	説明
プレイリスト	SonicStageで作成するプレイリストです。プレイリストの作成については、ヘルプをご覧ください。 曲の再生範囲を設定することもできます。(☞ 55ページ)
ブックマーク1〜5	本機で作成するプレイリスト(「ブックマークリスト」と呼びます)です。5つのブックマークリストがあります。ブックマークリスト再生中は再生画面で、再生中のブックマークのアイコンに下線が表示されます。ブックマークリストへの曲の登録/編集については、☞ 39ページをご覧ください。
よく聞く100曲*[1]	SonicStageが自動で作成するプレイリストです。SonicStageに接続したときに、再生回数の多い100曲が更新され、再生回数の多い順に表示します。
削除予定リスト	削除したい曲を登録するプレイリストです。リストに登録すると、次回SonicStageに接続したときに、本機から削除されます。削除予定リストへの曲の登録については、☞ 47ページをご覧ください。

*[1] 再生した曲が100曲未満のとき、または本機に転送された曲数が100曲未満のときは、その曲数で再生されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

再生した日付で探す

再生した日付から曲を選んで再生できます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで♫(ミュージックライブラリ)を選び、▶IIボタンを押して決定する。
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「再生履歴」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
再生日が、古い順に表示されます。

4 ◀/▶ボタンで年月、▲/▼ボタンで日付を選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだ日付に再生された曲が、一覧表示されます。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだ曲から順に再生します。

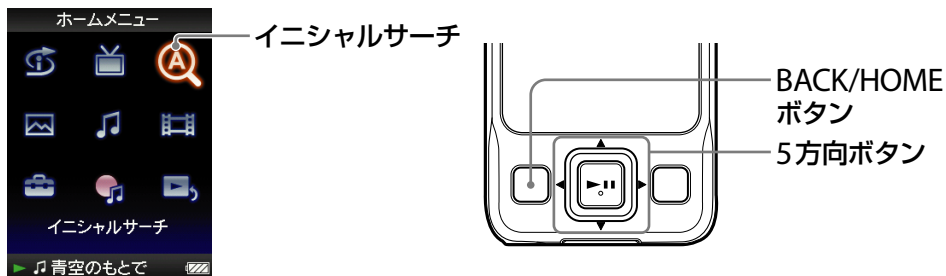
ヒント

- 本機で曲を15秒以上再生後、SonicStageに接続することにより、その時点までに再生した曲が再生履歴の曲一覧に反映されます。
- 再生時間が15秒未満の曲は、再生履歴の曲一覧に反映されません。
- 手順4で一覧から項目を選び、▶IIボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。
- 曲の再生範囲を設定できます(☞ 55ページ)。

ご注意

- 電池を使いきった状態でしばらく放置すると、日付と時刻がリセットされる場合があります。本機の時計がリセットされると、再生回数の履歴が残りません。本機の充電状態を確認してから、SonicStageに接続してください。

聞きたい曲を頭文字で探す（イニシャルサーチ）

アーティスト名、アルバム名、曲名の頭文字（イニシャル）、または読み仮名で曲を検索できます。

❶ ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで Ⓐ（イニシャルサーチ）を選び、▶II ボタンを押して決定する。

検索対象を選ぶ画面が表示されます。

「アーティスト」はアーティスト名、「アルバム」はアルバム名、「曲」は曲名で検索します。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで検索対象を選び、▶II ボタンを押して決定する。

文字選択画面が表示されます。

❹ ◀/▶ボタンで「カナ」または「英数・他」を選び、▼ボタンを押してカーソルを文字一覧へ移動させる。

❺ ▲/▼/◀/▶ボタンで頭文字を選び、▶II ボタンを押して決定する。

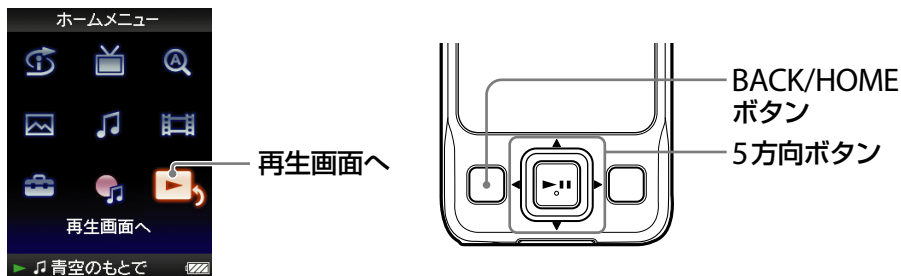
検索が終わると検索結果画面が表示されます。

「アーティスト」または「アルバム」を選んだ場合は、一覧から更に細かく曲を検索できます。

アーティストやアルバムを選択中に、▶II ボタンを押したままにすると、項目に含まれる全曲を再生できます。

目次
メニュー
索引

再生中の曲から探す

再生画面から再生中の曲情報で、曲やアルバム、アーティストの検索ができます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで（再生画面へ）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

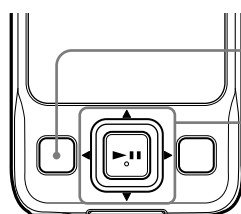
再生中の曲の再生画面が表示されます。

❸ **▼ボタンを押してカーソルを表示させ、曲を探したい項目を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

選んだ項目によって、次の一覧画面が表示されます。

- アーティスト名：再生中のアーティストのアルバム一覧
- アルバム名：再生中のアルバムの曲一覧
- ジャンル名：再生中のアーティストが属するジャンルのアーティスト一覧
- リリース年：再生中の曲と同じ年に発売されたアーティスト一覧

シャッフル再生する（インテリジェントシャッフル）

3通りのシャッフルモードから選び、曲を順不同に再生（シャッフル再生）できます。

よく聞く100曲をシャッフル再生する

ミュージックライブラリ内の再生回数の多い100曲を順不同に再生します。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（インテリジェントシャッフル）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   シャッフルモード選択画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「よく聞くシャッフル」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   よく聞く100曲がシャッフルされ、再生が始まります。

ヒント

- よく聞く100曲は、SonicStage接続時に、それまでの再生回数をもとに更新されます。
- 本機に転送された曲数が100曲未満のときは、その曲数で再生されます。
- インテリジェントシャッフル再生を始めると、プレイモードは「シャッフル」または「シャッフルリピート」に切り換わります（☞53ページ）。その後、インテリジェントシャッフル再生をやめても、プレイモードの「シャッフル」、「シャッフルリピート」は切り換わったままとなります。
- インテリジェントシャッフル再生は、以下の操作で解除されます。
  – 「ミュージックライブラリ」などから曲を選んで再生する。
  – プレイモードを変更する。
  – 再生範囲を変更する。
  – ビデオ・ワンセグビデオを再生する。
  – ワンセグを視聴する。
  – 録音する。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

同じ発売年の曲をシャッフル再生する（タイムマシンシャッフル）

発売年がランダムに選ばれ、その年に発売されたミュージックライブラリ内のすべての曲を順不同に再生します。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（インテリジェントシャッフル）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
シャッフルモード選択画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「タイムマシンシャッフル」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
発売年がランダムに選ばれ、その年に発売されたミュージックライブラリ内の曲がシャッフルされ、再生が始まります。

ヒント

- インテリジェントシャッフル再生を始めると、プレイモードは「シャッフル」または「シャッフルリピート」に切り換わります（☞53ページ）。その後、インテリジェントシャッフル再生をやめても、プレイモードの「シャッフル」、「シャッフルリピート」は切り換わったままとなります。
- タイムマシンシャッフル再生を始めると、再生範囲は「選択範囲内を再生」に切り換わります（☞55ページ）。その後、インテリジェントシャッフル再生をやめても、再生範囲の「選択範囲内を再生」は切り換わったままとなります。
- インテリジェントシャッフル再生は、以下の操作で解除されます。
  – 「ミュージックライブラリ」などから曲を選んで再生する。
  – プレイモードを変更する。
  – 再生範囲を変更する。
  – ビデオ・ワンセグビデオを再生する。
  – ワンセグを視聴する。
  – 録音する。

ご注意

- 発売年を選択するアニメーション表示中は、本機の操作はできません。
- 発売年が不明な曲は、タイムマシンシャッフルで選ばれず、再生されません。
- 本機に保存されている全曲の発売年が不明な場合は、全曲シャッフル再生します。
- 本機に保存されている全曲の発売年が1つの年だけの場合、または1つの年以外の曲の発売年が不明な場合は、発売年選択中のアニメーションは表示されず、再生が始まります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

全曲をシャッフル再生する

本機のミュージックライブラリ内の曲を順不同に再生します。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

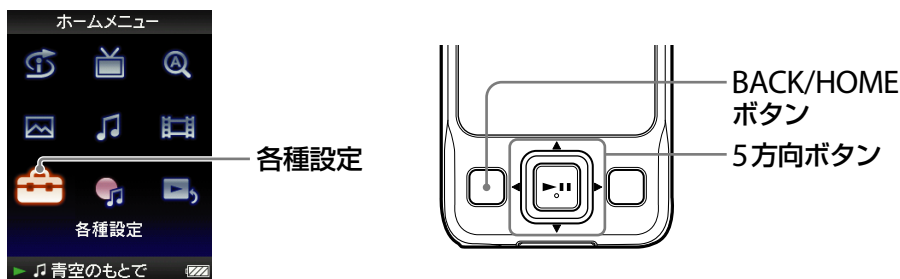
2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（インテリジェントシャッフル）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   シャッフルモード選択画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「全曲シャッフル」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ内の曲がシャッフルされ、再生が始まります。

ヒント

- インテリジェントシャッフル再生を始めると、プレイモードは「シャッフル」または「シャッフルリピート」に切り換わります（☞ 53ページ）。その後、インテリジェントシャッフル再生をやめても、プレイモードの「シャッフル」、「シャッフルリピート」は切り換わったままとなります。
- インテリジェントシャッフル再生は、以下の操作で解除されます。
  – 「ミュージックライブラリ」などから曲を選んで再生する。
  – プレイモードを変更する。
  – 再生範囲を変更する。
  – ビデオ・ワンセグビデオを再生する。
  – ワンセグを視聴する。
  – 録音する。

曲ごとに再生画面を表示する(曲切り換わり時表示)

スクリーンセーバーの種類を「時計」または「画面オフ」に設定した場合(☞ 143ページ)、一定時間操作がないとスクリーンセーバーに切り換わるか画面表示が消えます。「曲切り換わり時表示」を「オン」に設定すれば、曲の切り換わり時に再生画面を自動的に表示するように設定できます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで (各種設定)を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   音楽設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「曲切り換わり時表示」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「オン」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   曲が切り換わったとき、再生画面を表示します。

再生画面を表示しないようにするには

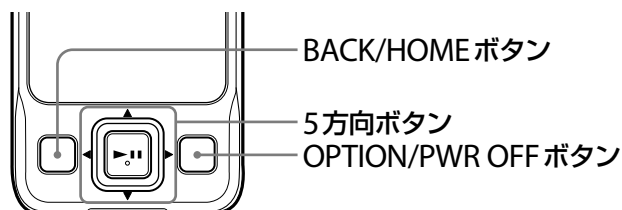
手順5で「オフ」を選びます。曲が切り換わったとき、再生画面を表示しません。

ご注意

- 音楽を再生しながら写真を表示している場合は、「曲切り換わり時表示」の設定は反映されません。

目次
メニュー
索引

ブックマークリストに登録／編集する

本機で作成するプレイリストのことを「ブックマークリスト」と呼びます。このブックマークリストに好きな曲を登録できます。ブックマークリストは5つあり、1つのブックマークリストにつき100曲まで登録できます。ブックマークリストの再生方法については、☞ 52ページをご覧ください。

基本登録先のブックマークリストに登録する

1 ブックマークリストに登録したい曲の再生画面で、►II ボタンを押したままにする。

「ブックマーク1に登録しました。」などと表示され、再生画面にブックマークのアイコン（ ）が点灯します。

ヒント

- 基本登録先のブックマークリストは変更できます（☞ 44ページ）。
- お買い上げ時の基本登録先のブックマークリストは、「ブックマーク1」に設定されています。
- 曲一覧でブックマークリストに登録したい曲を選択中に、►II ボタンを押したままにしても、基本登録先のブックマークリストに登録できます。

ご注意

- すでにブックマークリストに登録されている曲は、同じブックマークリストに再登録することはできません。
- ブックマークリストの登録は、1曲ずつ行います。アルバムなどをまとめてブックマークリストに登録することはできません。
- ビデオ、写真および本機で録音した曲は、ブックマークリストに登録することはできません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ブックマークリストを選んで登録する

「ブックマーク1～5」から選んで曲を登録できます。

1 ブックマークリストに登録したい曲の再生画面を表示する。

2 OPTION/PWR OFFボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「ブックマーク」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
ブックマークリスト一覧が表示されます。

4 ▲/▼ボタンで曲を登録したいブックマークリストを選び、▶IIボタンを押して決定する。
選択したブックマークの左側にチェックマークが表示されます。

5 ▲/▼ボタンで「閉じる」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
再生画面に戻ります。

ヒント

- 手順5の「閉じる」を選ぶ前に◀/▶ボタンを押せば、次の曲や前の曲の頭出しができるので、連続してブックマークの登録ができます。
- 曲一覧からも登録できます。曲一覧でブックマークリストに登録したい曲を選択中にOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「ブックマーク」を選びます。この場合、◀/▶ボタン押してブックマークを連続して登録することができません。
- 本機で作成したブックマークリストは、SonicStageで表示できます。

ご注意

- ブックマークリストの登録は、1曲ずつ行います。アルバムなどをまとめてブックマークリストに登録することはできません。
- ビデオ、写真および本機で録音した曲は、ブックマークリストに登録することはできません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ブックマークリストから曲を解除する

❶ **ブックマークリストから解除したい曲の再生画面を表示する。**

❷ **OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「ブックマーク」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ブックマークリスト一覧が表示されます。再生中の曲が登録されているブックマークリストの左側に、チェックマークが表示されます。

❹ **▲/▼ボタンでブックマークリストを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
選択したブックマークの左側からチェックマークが消えます。

❺ **▲/▼ボタンで「閉じる」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ブックマークを再生中の場合のみ、再生中のブックマークリストの曲がブックマークリストからすべて解除されると再生を停止して、プレイリスト一覧が表示されます。

ヒント

- 手順❺の「閉じる」を選ぶ前に◀/▶ボタンを押せば、次の曲や前の曲の頭出しができるので、連続してブックマークの解除ができます。
- 曲一覧からも曲を解除できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「ブックマーク」を選びます。この場合、◀/▶ボタン押してブックマークを連続して解除することができません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ブックマークリストから全曲を解除する

ブックマークリストに含まれているすべての曲をブックマークからまとめて解除します。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで♫(ミュージックライブラリ)を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「プレイリスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   プレイリスト一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで全曲を解除したいブックマークリストを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ブックマークを全解除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   確認画面が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   選んだブックマークリストの全曲が解除されます。
   「いいえ」を選ぶと、プレイリスト一覧に戻ります。

ヒント

- ブックマークリストの曲一覧や再生画面からも全曲を解除できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「ブックマークを全解除」を選びます。

次のページにつづく ⇩

ブックマークリストの曲順を変える

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで♫(ミュージックライブラリ)を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「プレイリスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
プレイリスト一覧が表示されます。

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで曲順を変えたいブックマークリストを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
曲一覧が表示されます。

❺ **OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

❻ **▲/▼/◀/▶ボタンで「曲の並べ替え」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
曲順変更画面が表示されます。

❼ **▲/▼/◀/▶ボタンで曲順を変えたい曲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❽ **▲/▼/◀/▶ボタンで移動先を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
手順❼で選んだ曲が、手順❽で選んだ位置に移動します。
複数の曲を移動する場合は、手順❼と手順❽を繰り返します。

操作を途中でやめるには

手順❼で▶IIボタンを押して決定する前にBACK/HOMEボタンを押すと曲一覧画面に戻ります。
手順❼で▶IIボタンを押して決定した後にBACK/HOMEボタンを押すと曲順変更画面に戻ります。

ご注意

- 曲の並べ換え中に「スクリーンセーバー設定」の「待ち時間」(☞ 144ページ)で設定した時間が過ぎると、曲の並べ換えはキャンセルされます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

基本登録先のブックマークリストを変える

❶ ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンを押し「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
音楽設定項目一覧が表示されます。

❹ ▲/▼/◀/▶ボタンで「ブックマーク基本登録先」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
ブックマークリスト一覧が表示されます。

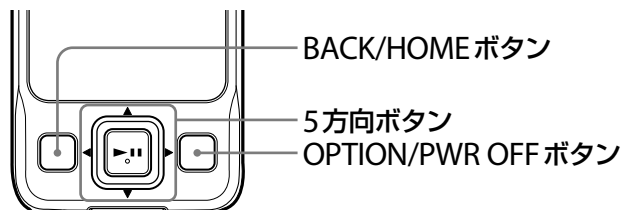
❺ ▲/▼/◀/▶ボタンでブックマークリストを選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだブックマークリストが、基本登録先のブックマークリストに設定されます。

ヒント

- お買い上げ時の基本登録先のブックマークリストは、「ブックマーク1」に設定されています。

目次
メニュー
索引

曲を評価する

曲に最高5つまで星（★）が付けられます（☆評価）。好きな曲に星を付け、星の数から曲を探すこともできます（☞ 27ページ）。
評価には、自分で設定できる手動評価と、SonicStageが設定する自動評価があります。

手動で評価するには

❶ **評価したい曲の再生画面を表示する。**

❷ **OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「☆評価」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
設定画面が表示されます。

❹ **▲/▼ボタンで評価の値（★）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❺ **▲/▼ボタンで「閉じる」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
再生画面に戻ります。

ヒント

- 手順❺の「閉じる」を選ぶ前に◀/▶ボタンを押せば、次の曲や前の曲の頭出しができるので、連続して曲を評価できます。

ご注意

- 設定した評価による曲の検索は、次回SonicStageに接続したとき以降からできます。
- SonicStageで「☆評価」が未設定の曲を本機に転送した場合、本機では手動評価の★3つ（★★★）が表示されます。また、本機では「☆評価」を未設定に変更できません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

自動で評価するには

❶ **評価したい曲の再生画面を表示する。**

❷ **OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「☆評価」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
設定画面が表示されます。

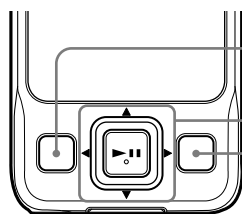
❹ **▲/▼ボタンで「自動評価」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

❺ **▲/▼ボタンで「閉じる」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
SonicStageが設定する自動評価値が表示され、再生画面へ戻ります。

ヒント

- 自動評価は縁取りの星（☆）で表示され、手動評価は塗りつぶした星（★）で表示されます。
- 自動評価は、再生回数や再生操作をもとに、SonicStageが設定します。
- 手順❺の「閉じる」を選ぶ前に◀/▶ボタンを押せば、次の曲や前の曲の頭出しができるので、連続して曲を評価できます。

ミュージックライブラリ内の曲を削除する

転送した曲（ミュージックライブラリ内の曲）を削除するには、本機で削除予定リストに登録してからSonicStageに接続すると本機からまとめて削除できます。以下の手順は削除予定リストに登録する手順を説明しています。録音した曲を削除するには、☞ 131ページをご覧ください。

❶ 削除したい曲の再生画面を表示する。

❷ OPTION/PWR OFFボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで「削除予定に登録」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

「削除予定リストに登録しました。」と表示され、登録が完了します。

ヒント

- 削除予定リストには100曲まで登録できます。
- 削除予定リストに登録された曲は、削除予定リスト以外の曲一覧では削除予定のアイコン（🗑）がついて表示され、再生できません。
- 削除予定リスト以外の曲一覧からも削除予定に登録できます。曲一覧で削除したい曲を選択中OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「削除予定に登録」を選びます。
- 次回SonicStageに接続したときに削除されるのは本機内からのみで、パソコンからは削除されません。
- 本機で削除予定リストに登録せずに、SonicStageで本機に転送した曲を削除することもできます。

ご注意

- 削除予定リストに登録し本機から削除された曲は、以降、SonicStageに接続しても本機に自動的に転送されません。手動で転送する場合の操作については、SonicStageのヘルプをご覧ください。
- 曲の再生中に削除予定リストへの登録を行った場合、登録完了後に次の曲の再生が始まります。
- シャッフル再生中に削除予定リストに曲を登録すると、もう一度曲をシャッフルします。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

削除予定リストから曲を解除する

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「プレイリスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   プレイリスト一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「削除予定リスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   曲一覧が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで解除したい曲を選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「削除予定を解除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   「削除予定リストから解除しました。」と表示され、削除予定リストから解除されます。

ヒント

- 削除予定リストの再生画面からも曲を解除できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「削除予定を解除」を選びます。

ご注意

- シャッフル再生中に削除予定リストから曲を解除すると、もう一度曲をシャッフルします。

次のページにつづく⇩

目次
メニュー
索引

削除予定リストから全曲を解除する

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで♫（ミュージックライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ミュージックライブラリ画面が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「プレイリスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
プレイリスト一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「削除予定リスト」を選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「削除予定を全解除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
確認画面が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
「削除予定リストの曲を全て解除しました。」と表示され、プレイリスト一覧へ戻ります。
「いいえ」を選ぶと、解除を中止し、プレイリスト一覧へ戻ります。

ヒント

- 削除予定リストの曲一覧や再生画面からも全曲を解除できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「削除予定を全解除」を選びます。

目次
メニュー
索引

音楽のオプションメニューを表示する

曲一覧などのリスト画面（サムネイル画面を含む）や音楽の再生画面でOPTION/PWR OFFボタンを押すと、音楽のオプションメニューを表示できます。オプションメニューから音楽の各種設定などができます。
なお、画面によってオプションメニューで表示される項目が異なります。

リスト画面で表示される項目

項目	説明／参照ページ
再生画面へ	再生画面が表示されます。
録音画面へ	録音画面が表示されます（☞ 128ページ）。
テレビ画面へ	最後に視聴したチャンネルの視聴画面が表示されます（☞ 98ページ）。
詳細情報 *[1]	選んだ曲の再生時間、音楽ファイル形式、ビットレートなどが表示されます。
ブックマーク	ブックマークリストの登録／解除画面が表示されます（☞ 39、41ページ）。
ブックマークを全解除	ブックマークリストからすべての曲を解除します（☞ 42ページ）。
削除予定に登録	削除予定リストに登録します（☞ 47ページ）。
削除予定を解除	削除予定リストから解除します（☞ 48ページ）。
削除予定を全解除	削除予定リストからすべての曲を解除します（☞ 49ページ）。
これを再生	選んだ項目の再生を始めます。
アルバム表示形式	アルバム一覧の表示形式を設定します（☞ 57ページ）。
曲の並べ替え	ブックマークリストの曲順を並べ換えます（☞ 43ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。

*[1] 詳細情報画面

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

音楽再生画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
プレイモード	再生方法を設定します（☞ 52ページ）。
再生範囲設定	再生範囲を設定します（☞ 55ページ）。
☆評価	曲の評価ができます（☞ 45ページ）。
イコライザ	音質を設定します（☞ 59ページ）。
VPT（サラウンド）	VPT（サラウンド）を設定します（☞ 62ページ）。
ジャケット写真*1	ジャケット写真が表示されます。
詳細情報*2	曲の再生時間、音楽ファイル形式、ビットレートなどが表示されます。
ブックマーク	ブックマークリストの登録／解除画面が表示されます（☞ 39、41ページ）。
ブックマークを全解除	ブックマークリストからすべての曲を解除します（☞ 42ページ）。
削除予定に登録	削除予定リストに登録します（☞ 47ページ）。
削除予定を解除	削除予定リストから解除します（☞ 48ページ）。
削除予定を全解除	削除予定リストからすべての曲を解除します（☞ 49ページ）。
時計表示	現在時刻を表示します（☞ 146ページ）。

*1 **ジャケット写真画面**

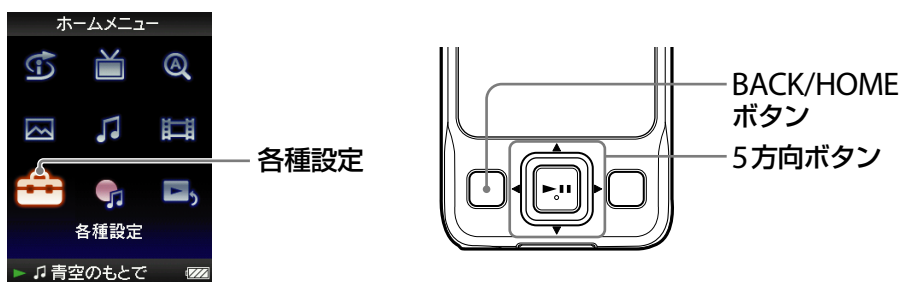
ジャケット写真画面の表示中に◀/▶ボタンで曲送りや曲戻しができます。

- ジャケット写真はSonicStageで登録できます。ジャケット写真の登録方法については、SonicStageのヘルプをご覧ください。
- ジャケット写真が登録されていない場合は、本機内の決まった画像が表示されます。
- プレイリストに登録されたジャケット写真は、本機では表示されません。

*2 ☞ 50ページの「*1 詳細情報画面」をご覧ください。

目次
メニュー
索引

再生方法を設定する（プレイモード）

曲を順不同に聞いたり、選んだ再生方法で繰り返し再生できます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   音楽設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「プレイモード」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   プレイモード一覧が表示されます。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンでプレイモード（☞ 53ページ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   音楽設定項目一覧に戻ります。

ヒント

- 再生画面からも再生方法を選択できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「プレイモード」を選びます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

プレイモード一覧

設定した再生範囲（☞ 55ページ）によって、再生内容が異なります。
ミュージックライブラリ内の曲だけでなく、本機で録音した曲（☞ 124ページ）も、プレイモードを変更できます。

プレイモードの種類 / アイコン	説明
ノーマル/表示なし	再生範囲の曲を順に再生します。
リピート/	再生範囲の曲を順に繰り返し再生します。
シャッフル/SHUF	再生範囲のすべての曲を順不同に再生します。
シャッフルリピート/ SHUF	再生範囲のすべての曲を順不同に繰り返し再生します。
1曲リピート/ 1	再生中または再生を始めた曲を繰り返し再生します。

次のページにつづく

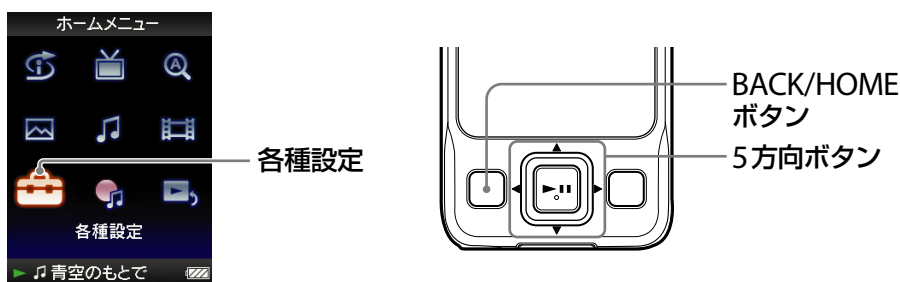
ご注意

- インテリジェントシャッフル再生を始めると、プレイモードは「シャッフル」または「シャッフルリピート」に切り換わります。
- 本機ではミュージックライブラリ内の曲と録音フォルダ内の曲はそれぞれ保存場所が異なります。そのため、ミュージックライブラリ内の曲と録音フォルダ内の曲をあわせたシャッフル再生や連続再生はできません。

目次
メニュー
索引

目次
メニュー
索引

再生範囲を設定する

曲の再生範囲を設定できます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
音楽設定項目一覧が表示されます。

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで「再生範囲設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
再生範囲設定画面が表示されます。

❺ **▲/▼/◀/▶ボタンで再生範囲を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
設定範囲は以下の2通りから選べます。
- 全範囲を再生：ミュージックライブラリ内の曲、または録音したすべての曲を再生します。
ミュージックライブラリ内のアルバムなどを順に再生したい場合はこちらを選択してください。
- 選択範囲内を再生：情報表示エリアにが表示され、再生を始めた項目（アーティストやアルバム）内の曲、または録音した曲のフォルダ内の曲のみを再生します。（お買い上げ時の設定）

次のページにつづく ⇩

ヒント

- 再生画面からも再生範囲を選択できます。曲を再生中にOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「再生範囲設定」を選びます。

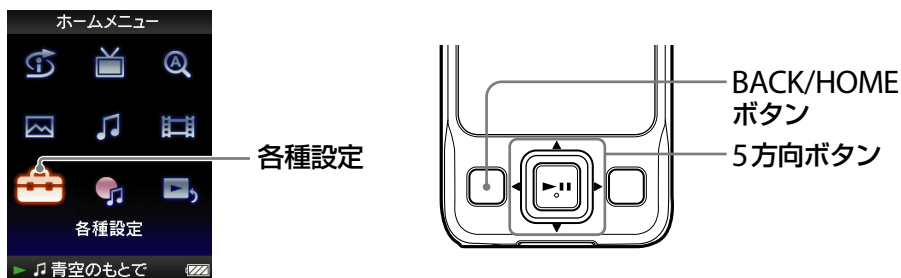
ご注意

- プレイリスト一覧で「ブックマークリスト」、「よく聞く100曲」、「削除予定リスト」を選んで再生を始めた場合、再生範囲の設定は無効です。
- タイムマシンシャッフル再生を始めると、再生範囲は「選択範囲内を再生」に切り換わります。

目次
メニュー
索引

目次
メニュー
索引

アルバム表示形式を設定する

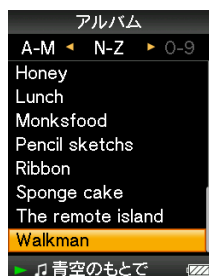
アルバム一覧の表示形式を、「アルバム名のみ」、「ジャケット写真あり」、「ジャケット写真のみ」の3通りから選べます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

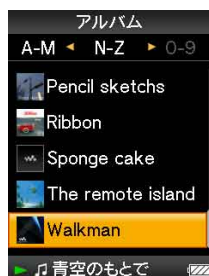
3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
音楽設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「アルバム表示形式」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
アルバム表示形式一覧が表示されます。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンでアルバム表示形式を選び、▶IIボタンを押して決定する。
設定値は以下の3通りから選べます。

アルバム名のみ

ジャケット写真あり
（お買い上げ時の設定）

ジャケット写真のみ

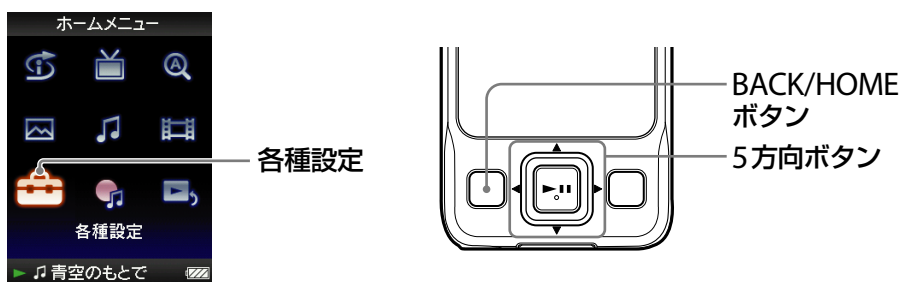
次のページにつづく ⇩

ヒント

- アルバム一覧画面でも表示形式を設定できます。アルバム一覧画面でOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「アルバム表示形式」を選びます。
- SonicStageで登録されたジャケット写真が表示されます。ジャケット写真の登録方法については、SonicStageのヘルプをご覧ください。
  なお、プレイリストに登録されたジャケット写真は、本機では表示されません。

目次
メニュー
索引

目次
メニュー
索引

音質を設定する（イコライザ）

音楽のジャンルなどに合わせて音を設定できます。

音質を選ぶ

好みの音質に設定できます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
音楽設定項目一覧が表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで「イコライザ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
イコライザ項目一覧が表示されます。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンでお好みのイコライザを選び、▶IIボタンを押して決定する。
選んだイコライザが設定され、音楽設定項目一覧へ戻ります。
イコライザの各項目の内容について詳しくは、☞ 60ページをご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

通常の音質設定に戻すには

手順❺で「オフ」を選び、►II ボタンを押して決定します。

ヒント

- 再生画面でも音質を設定できます。OPTION/PWR OFF ボタンを押し、オプションメニューから「イコライザ」を選びます。

ご注意

- 「カスタム 1」または「カスタム 2」を選んだときと、それ以外の音質で音量が変わったように感じる場合は、音量を調節してください。
- ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグまたは録音モニターの音声には、イコライザの設定は反映されません。

イコライザ項目一覧

選んだ設定項目が、情報表示エリアに ( ) 内のアイコンで表示されます。

設定項目	説明
オフ	イコライザ機能を無効にし、通常の音で再生します。（お買い上げ時の設定）
ヘビー（H）	低域と高域を強調した迫力のある音質になります。
ポップス（P）	中域を強調したヴォーカルなどに適した音質になります。
ジャズ（J）	メリハリのある低域と高域を強調した音質になります。
ユニーク（U）	小さな音でも比較的聞き取りやすいように低域と高域を強調した音質になります。
カスタム 1（1）	自分で設定した値になります。設定方法は 61 ページをご覧ください。
カスタム 2（2）	

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

イコライザの値を設定する（カスタム）

CLEAR BASS（低音）と5音域のイコライザの値を設定し、「カスタム 1」または「カスタム 2」としてあらかじめ登録できます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
音楽設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「イコライザ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
イコライザ項目一覧が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「カスタム 1」または「カスタム 2」の下に表示されている「設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
設定画面が表示されます。

6. **◀/▶ボタンでCLEAR BASSまたは音域のスライダーを選択し、▲/▼ボタンで設定値を選ぶ。**
CLEAR BASSは4段階、5つの音域は7段階で設定できます。

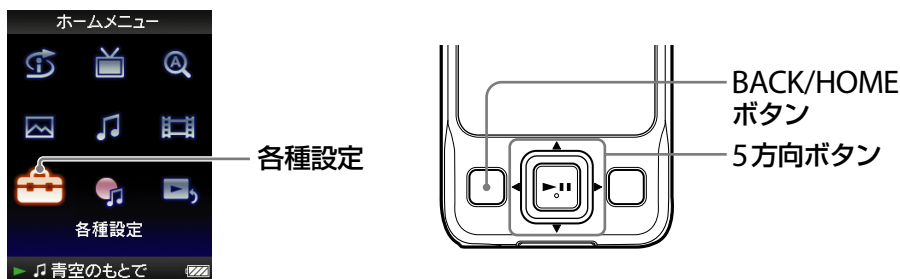
7. **▶IIボタンを押して決定する。**
イコライザ項目一覧に戻ります。
数値を決定したあとは、必ず▶IIボタンを押して決定してください。決定する前にBACK/HOMEボタンを押すと、設定がキャンセルされます。

ご注意

- ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグまたは録音モニターの音声には、イコライザの設定は反映されません。

目次
メニュー
索引

再生音に臨場感を設定する（VPT（サラウンド））

「スタジオ」、「ライブ」、「クラブ」、「アリーナ」では、音楽を再生する空間をヘッドホンで擬似的に再現します。
豊かな音場感が得られる「マトリックス」やボーカルを減衰させる「カラオケ」のモードもあります。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   音楽設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「VPT（サラウンド）」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   VPT項目一覧が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンでお好みのVPT設定（☞ 63ページ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   VPT*1（サラウンド）機能を使った音響効果を設定できます。

*1 VPT : Virtual Phones Technology（バーチャルホンテクノロジー）は、ソニーが独自に開発した特殊音響効果です。

通常の音質設定に戻すには

手順5で「オフ」を選び、▶IIボタンを押して決定します。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ヒント

- 再生画面でも設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「VPT（サラウンド）」を選びます。

ご注意

- ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグまたは録音モニターの音声には、設定は反映されません。

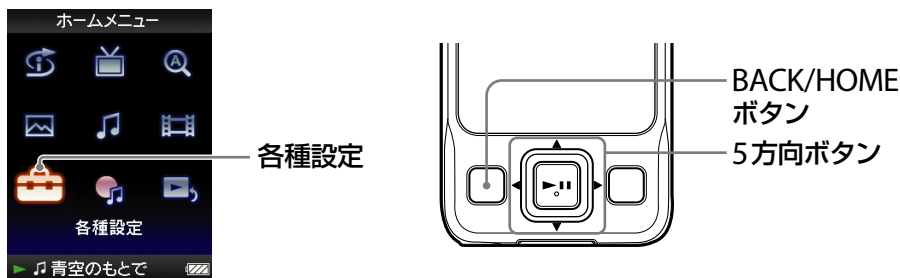
VPT項目一覧

スタジオ→ライブ→クラブ→アリーナの順で臨場感が広がります。

設定項目	説明
オフ	VPT機能を無効にし、通常の音で再生します。（お買い上げ時の設定）
スタジオ	録音スタジオにいるような臨場感になります。
ライブ	ライブハウスにいるような臨場感になります。
クラブ	クラブにいるような臨場感になります。
アリーナ	アリーナ会場にいるような臨場感になります。
マトリックス	全方向から音が再現されるようなチューニングを加えたモードで、ナチュラルな再生音ながら豊かなサラウンド音場感が得られます。
カラオケ	センターボーカルを減衰させ、演奏音に対してサラウンド効果を持たせることで、ステージ上にいるような臨場感を得ることができます。

目次
メニュー
索引

よりステレオ感を強調した音で聞く（クリアステレオ）

ヘッドホンの左右から出る音を、デジタル処理によりくっきりと区別して再生します。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   音楽設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「クリアステレオ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

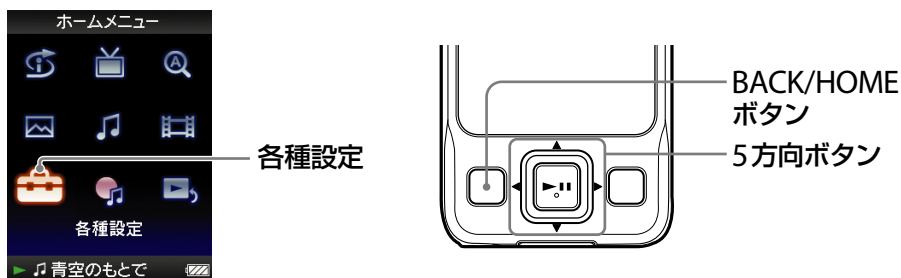
5. **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - オン（延長コードあり）：ヘッドホン延長コードを使用して、クリアステレオ機能の効果を得たい場合に選びます。
   - オン（延長コードなし）：ヘッドホン延長コードを使用せずに、クリアステレオ機能の効果を得たい場合に選びます。
   - オフ：クリアステレオ機能を無効にし、通常の音で再生します。（お買い上げ時の設定）

次のページにつづく ⇩

ご注意

- ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグまたは録音モニターの音声には、クリアステレオの設定は反映されません。
- クリアステレオ機能は、付属のヘッドホンで効果が最適になるように設定されています。他のヘッドホンではクリアステレオの効果が感じられないことがあります。その場合は、クリアステレオ機能を「オフ」にしてください。

高音域の音質を補正する（DSEE（高音域補完））

圧縮音源に対して高音質化処理を施し、さらに圧縮で取り除かれた高音域を補完することで、オリジナル音源に近い自然で広がりのある音を再現します。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
音楽設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「DSEE（高音域補完）」を選び、▶IIを押して決定する。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIを押して決定する。
   - オン：DSEE*[1]（高音域補完）機能が有効になり、オリジナル音源に近い自然で広がりのある音で再生します。
   - オフ：DSEE（高音域補完）機能を無効にし、通常の音で再生します。（お買い上げ時の設定）

*[1] DSEEとはDigital（デジタル） Sound（サウンド） Enhancement（エンハンスメント） Engine（エンジン）の略称で、ソニーが独自開発した高音域補完技術です。

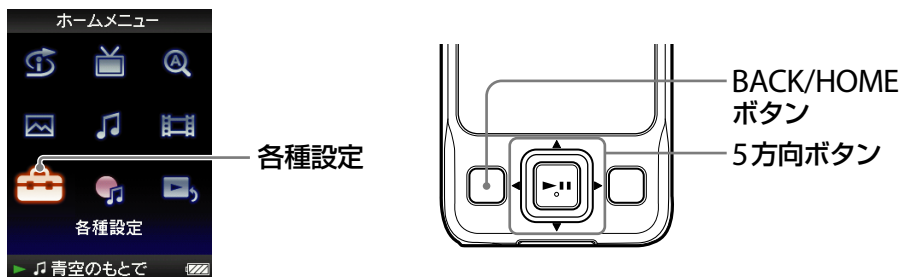
ご注意

- ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグまたは録音モニターの音声には、DSEE（高音域補完）の設定は反映されません。
- 高音域が失われていない圧縮されていないファイル形式や高いビットレートの曲には、DSEE（高音域補完）機能は働きません。
- 適切に補完できない低すぎるビットレートの曲には、DSEE（高音域補完）機能は働きません。

目次
メニュー
索引

目次
メニュー
索引

音量を揃えて再生する（ダイナミックノーマライザ）

曲どうしの音量レベルの差が少なくなるように設定できます。この設定により、録音レベルの異なる複数のアルバムの曲をシャッフル再生するときでも、曲によって音量が大きすぎたり、小さすぎたりするのを避けられます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「音楽設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   音楽設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「ダイナミックノーマライザ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

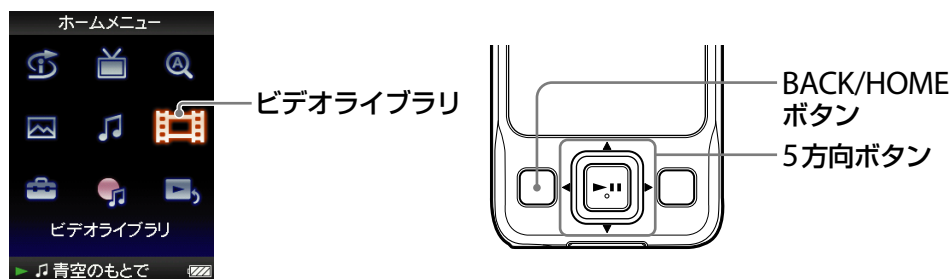
5. ▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   - オン：曲どうしの音量レベルの差が少なくなります。
   - オフ：曲を取り込んだときの音量レベルのまま再生します。（お買い上げ時の設定）

ご注意

- ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグまたは録音モニターの音声には、ダイナミックノーマライザの設定は反映されません。

目次
メニュー
索引

ビデオを再生する

付属のMedia Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラを使ってビデオを本機に転送すれば、本機でビデオが楽しめます（☞158ページ）。1つのビデオだけを再生したり、保存しているすべてのビデオを続けて再生したりできます（連続再生）。ワンセグビデオの再生については、「録画した番組（ワンセグビデオ）を再生する」をご覧ください（☞112ページ）。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（ビデオライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ビデオ一覧が表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンでビデオを選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ビデオの再生が始まります。

ヒント

- 手順2で表示されるビデオ一覧の表示形式を変えられます。詳しくは、「ビデオ一覧の表示形式を設定する」（☞77ページ）をご覧ください。
- ビデオ一覧で、一度も再生していないビデオには NEW アイコンが付いて表示されます。
- すべてのビデオを続けて再生する場合は、「連続再生設定」を「オン」にします（☞76ページ）。
- 本機からビデオファイルを削除する場合は、Media Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラを使い削除します。
- 最後に再生したビデオを再生することができます。ビデオ一覧を表示中にOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「最近再生したビデオ」を選びます。
- 「字幕・情報表示」を「情報表示」に設定している場合（☞72ページ）、ビデオの再生状態を示すアイコン、再生経過時間などの詳細情報が表示されます。「オフ」に設定すると詳細情報を消して再生できます。

次のページにつづく⇩

目次
メニュー
索引

ご注意

- ビデオ一覧で表示できるビデオファイル数は1,000ファイルです。

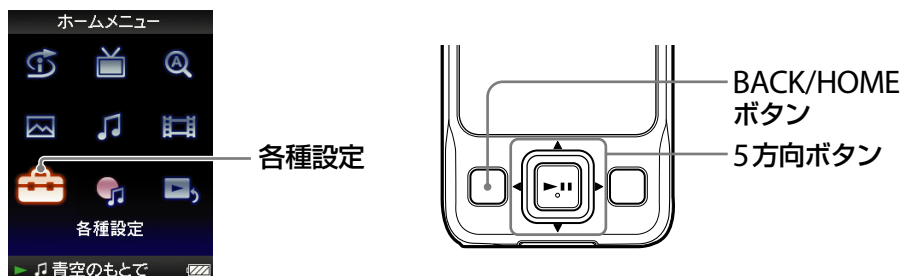
ビデオ操作について

こんなときは（表示されるアイコン）	5方向ボタンの操作
次のビデオの頭出し（▶▶▎）*1	▼ボタンを押します。
再生中のビデオの頭出し（▎◀◀）*2	▲ボタンを押します。
少し先に進む（●➡）*3	一時停止中に▶ボタンを押します。
少し前に戻る（⬅●）*3	一時停止中に◀ボタンを押します。
一時停止中のビデオの早送り（▶▶）*4	一時停止中に▶ボタンを押したままにします。
一時停止中のビデオの早戻し（◀◀）*4	一時停止中に◀ボタンを押したままにします。
再生中のビデオの早送り（▶▶1、▶▶2、▶▶3）	再生中に▶ボタンを押すごとに、3段階で早送り再生（▶▶1（10倍）、▶▶2（30倍）、▶▶3（100倍））します。▶II ボタンを押すと、早送りを終了して、再生に戻ります。
再生中のビデオの早戻し（1◀◀、2◀◀、3◀◀）	再生中に◀ボタンを押すごとに、3段階で早戻し再生（1◀◀（10倍）、2◀◀（30倍）、3◀◀（100倍））します。▶II ボタンを押すと、早戻しを終了して、再生に戻ります。

*1 「連続再生設定」が「オン」に設定されている場合のみ有効です（☞ 76ページ）。
*2 「連続再生設定」が「オン」に設定されている場合は、▲ボタンを2回押すと再生中の前のビデオの頭出しができます。
*3 進む/戻る間隔は、ビデオによって異なります。
*4 一時停止中に◀/▶ボタンを押したままにしたときの早戻し/早送りの速度は、ビデオの長さによって変化します。

目次
メニュー
索引

ビデオの表示方向を設定する

ビデオの表示方向を、「縦」、「横（右手用）」、または「横（左手用）」の3方向から選べます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶❚❚ボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶❚❚ボタンを押して決定する。**
ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

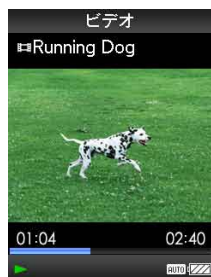
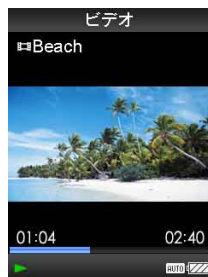
❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで「画面表示方向」を選び、▶❚❚ボタンを押して決定する。**

次のページにつづく ⇩

5 ▲/▼/◀/▶ボタンでビデオを表示したい方向を選び、▶IIボタンを押して決定する。

- 縦：240 × 180ピクセルで表示されます。（お買い上げ時の設定）
- 横（右手用）、横（左手用）：320 × 240ピクセルで表示されます。

表示方向にあわせて、対応する5方向ボタンも切り換わります（☞ 18ページ）。

縦

4：3の画像

16：9の画像

横

4：3の画像

16：9の画像

ヒント

- ビデオの再生画面でも、表示方向を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「画面表示方向」を選びます。
- 「字幕・情報表示」を「情報表示」に設定している場合（☞ 72ページ）、ビデオの再生状態を示すアイコン、再生経過時間などの詳細情報が表示されます。「オフ」に設定すると詳細情報を消して再生できます。

ご注意

- 「画面表示方向」を「横（右手用）」または「横（左手用）」に設定している場合、ビデオのタイトル名は表示されません。
- 「画面表示方向」の設定をすると、ワンセグ、ワンセグビデオ画面にも反映されます。

目次
メニュー
索引

ビデオの画面表示を設定する

ビデオ再生中に、ビデオのタイトルや再生状態を示すアイコン、再生経過時間などの情報を表示したり非表示にしたりできます。

1 **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2 **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

3 **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

4 **▲/▼/◀/▶ボタンで「字幕・情報表示」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

5 **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

- オフ：操作時以外は、再生中のビデオの詳細情報が表示されません。（お買い上げ時の設定）
- 情報表示：再生中のビデオの詳細情報が表示されます。
- 字幕1（ワンセグ）：字幕1に設定されている字幕が表示されます。
- 字幕2（ワンセグ）：字幕2に設定されている字幕が表示されます。

ヒント

- ビデオの再生画面でも、画面表示を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「字幕・情報表示」を選びます。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

ご注意

- 「画面表示方向」を「横（右手用）」または「横（左手用）」に設定している場合、ビデオのタイトル名は表示されません。
- 「字幕・情報表示」の設定をすると、ワンセグ、ワンセグビデオ画面にも反映されます。
- ビデオの設定で「字幕1（ワンセグ）」または「字幕2（ワンセグ）」を選んでも、反映されません。ワンセグ・ワンセグビデオのみに反映されます。
- 番組によっては字幕や情報がないものがあります。その場合は、設定しても表示されません。

目次
メニュー
索引

ズーム表示を設定する

再生中のビデオを拡大して見られます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

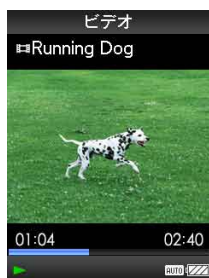
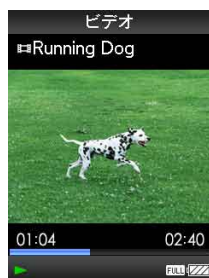
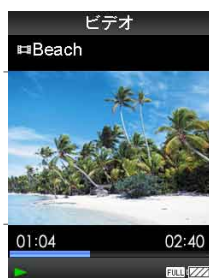
ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで「ズーム設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。

- オート：ビデオの横縦比を維持したままビデオの長辺が表示領域いっぱいに拡大/縮小され、表示されます。16:9（横長）のビデオは、長辺が表示領域いっぱいに表示され、画面の上下は黒く表示されます。（お買い上げ時の設定）
- フル：ビデオの横縦比を維持したまま、ビデオの短辺が表示領域いっぱいになるように拡大/縮小され、表示されます。16:9（横長）のビデオは短辺が表示領域いっぱいに表示され、左右は切り取られて表示されます。
- オフ：拡大/縮小はしないで保存されているビデオの解像度で表示されます。ビデオの解像度が大きすぎるときは、上下左右が切り取られて表示されます。

点線の枠は元の画像の大きさを表しています。

ヒント

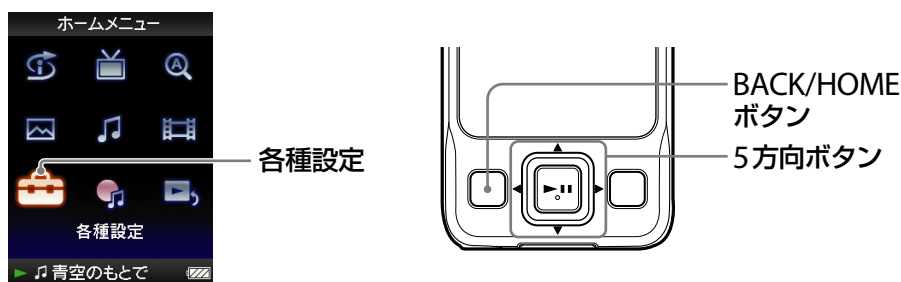
- ビデオの再生画面でも、ズーム設定ができます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「ズーム設定」を選びます。

ご注意

- 「ズーム設定」の設定をすると、ワンセグ、ワンセグビデオ画面にも反映されます。

目次
メニュー
索引

ビデオを続けて再生する（連続再生設定）

本機に保存しているビデオを続けて再生できます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「連続再生設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   - オン：本機に保存されているビデオを続けて再生します。
   - オフ：選んだ1つのビデオだけを再生します。（お買い上げ時の設定）

ヒント

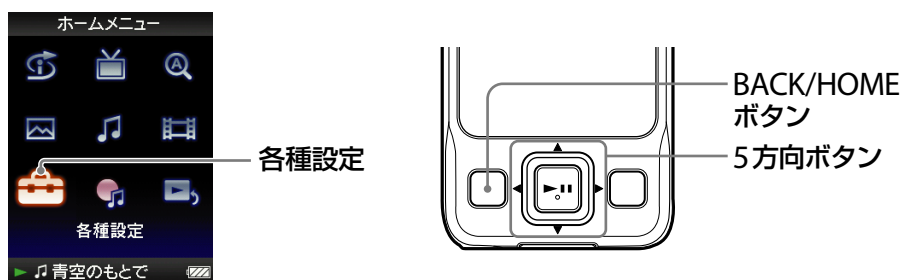
- 「オフ」に設定した場合、本機に保存されている各ビデオの再生位置が記録され、次回再生時に続きから再生できます。

ご注意

- 「連続再生設定」の設定をすると、ワンセグビデオにも反映されます。

目次
メニュー
索引

ビデオ一覧の表示形式を設定する

ビデオ一覧の表示形式を「タイトル名のみ」、「サムネイル*1あり」または「サムネイルのみ」の3通りの表示形式から選べます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ一覧表示形式」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで表示形式を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - タイトル名のみ：ビデオのタイトルのみ表示されます。
   - サムネイルあり：サムネイルとビデオのタイトル、再生時間が表示されます。（お買い上げ時の設定）
   - サムネイルのみ：サムネイルのみが表示されます。

*1サムネイルとは、ビデオのワンシーンの縮小表示のことです。

ヒント

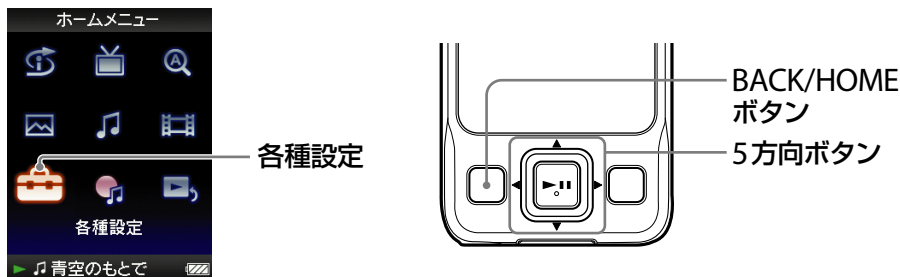
- ビデオ一覧画面でも表示形式を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「ビデオ一覧表示形式」を選びます。

ご注意

- ファイル形式によっては、サムネイルが表示されないことがあります（☞ 159ページ）。

目次
メニュー
索引

ビデオの音声のみを再生する

ビデオ再生中にホールド状態にしたとき、通常どおりビデオ再生したり、画面をオフにしてビデオの音声だけ楽しむことができます。
画面をオフにすれば、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「画面オフ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - 常時画面オン：ホールド状態にするとボタン操作は無効になり、通常どおりビデオ再生を楽しめます。（お買い上げ時の設定）
   - ホールド時画面オフ：ホールド状態にするとボタン操作は無効になり、画面が消えビデオの音声だけを楽しむことができます。

ご注意

- 「ホールド時画面オフ」の設定をすると、ワンセグおよびワンセグビデオにも反映されます。

ビデオを削除する

本機に転送したビデオを削除するときは、Media Manager for WALKMANを使用するか、Windowsのエクスプローラを使います。
Media Manager for WALKMANを使ってビデオファイルを本機に転送した場合は、Media Manager for WALKMANを使って削除してください。
詳しくは、Media Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

目次
メニュー
索引

ビデオのオプションメニューを表示する

ビデオ一覧などのリスト画面（サムネイル画面を含む）やビデオの再生画面でOPTION/PWR OFFボタンを押すと、ビデオのオプションメニューを表示できます。オプションメニューからビデオの各種設定などができます。なお、画面によってオプションメニューで表示される項目が異なります。

リスト画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
再生画面へ	再生画面が表示されます。
録音画面へ	録音画面が表示されます（☞ 128ページ）。
テレビ画面へ	最後に視聴したチャンネルの視聴画面が表示されます（☞ 98ページ）。
頭出し再生	ビデオをはじめから再生します。
詳細情報	選んだビデオのファイルサイズ、解像度、ビデオ／オーディオファイルの圧縮形式、ファイル名などが表示されます。
ビデオ一覧表示形式	ビデオ一覧の表示形式を設定します（☞ 77ページ）。
最近再生したビデオ	最後に再生したビデオまたはワンセグビデオを再生します。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。

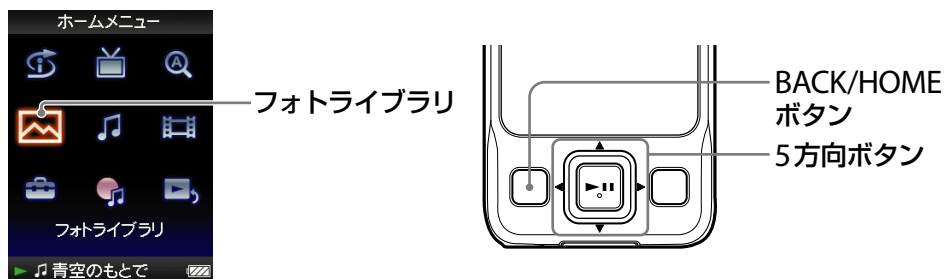
再生画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
頭出し再生	ビデオをはじめから再生します。
ズーム設定	ズームを設定します（☞ 74ページ）。
画面表示方向	表示方向を設定します（☞ 70ページ）。
字幕・情報表示	画面に情報を表示する／しない、字幕1（ワンセグ）*[1]または字幕2（ワンセグ）*[1]の設定をします（☞ 72ページ）。
詳細情報	ビデオのファイルサイズ、解像度、ビデオ／オーディオファイルの圧縮形式、ファイル名などが表示されます。
輝度設定	画面の明るさを設定します（☞ 145ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。
時計表示	現在時刻を表示します（☞ 146ページ）。

*[1] ビデオの設定では「字幕1（ワンセグ）」または「字幕2（ワンセグ）」を選んでも、反映されません。ワンセグ・ワンセグビデオのみに反映されます。

目次
メニュー
索引

写真を選んで見る

付属のMedia Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラを使って写真を本機に転送すれば、本機で写真が楽しめます。1枚の写真だけを表示したり（1枚表示）、フォルダ内の写真を続けて再生したり（スライドショー再生）（☞ 86ページ）できます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（フォトライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

写真フォルダー一覧が表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンでフォルダを選び、▶IIボタンを押して決定する。

写真一覧が表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで写真を選び、▶IIボタンを押して決定する。

選んだ写真が表示されます。

◀/▶ボタンを押せば、前後の写真が表示されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

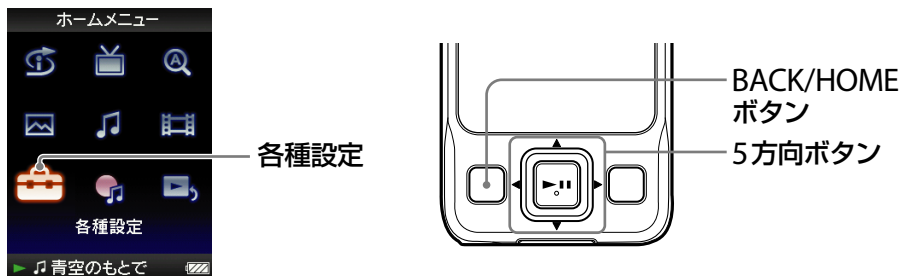
ヒント

- 写真の再生画面や、写真フォルダ一覧または写真一覧で写真を検索中でも、曲の再生やワンセグの音声は継続します。
- 選んだ写真フォルダ内の写真を続けて再生できます（スライドショー再生）（☞ 86ページ）。
- 本機に転送した写真をフォルダごとに整理できます。Windowsのエクスプローラで本機［WALKMAN］を選び、「PICTURE」、「DCIM」フォルダのいずれかに写真の入ったフォルダをコピーします。
  写真の転送方法および認識できるデータ階層については、☞ 158ページをご覧ください。

ご注意

- 写真フォルダ一覧で表示できるフォルダ数は1,000個、写真一覧で表示できる写真の枚数は最大10,000枚です。
- 複数の写真フォルダに写真がある場合、表示できる写真の枚数は合計10,000枚です。
- 写真のサイズが大きすぎる場合、またはデータが壊れている場合は が表示され、再生できません。
- DCF 2.0に準拠していない場合（フォルダ名やファイル名が長い場合など）は、写真の表示やスライドショー再生に時間がかかることがあります。

写真の表示方向を設定する

写真の表示方向を、「縦」、「横（右手用）」、または「横（左手用）」の3方向から選べます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「フォト設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   フォト設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「写真表示方向」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで写真を表示したい方向を選び、▶IIボタンを押して決定する。

- 縦：240 × 180ピクセルで表示されます。（お買い上げ時の設定）
- 横（右手用）、横（左手用）：320 × 240ピクセルで表示されます。

表示方向にあわせて、対応する5方向ボタンも切り換わります（☞ 19ページ）。

縦

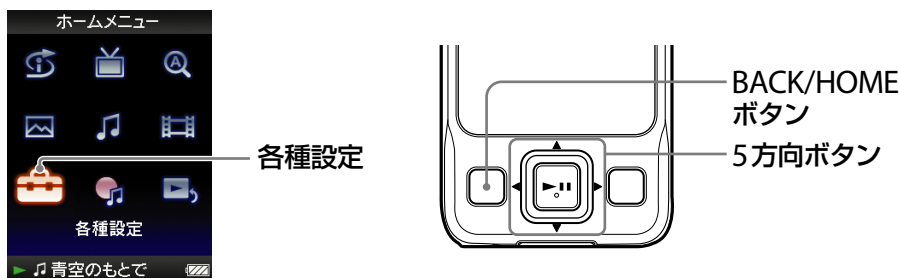
横

ヒント

- 写真の再生画面でも、写真の表示方向を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「写真表示方向」を選びます。

目次
メニュー
索引

写真の画面表示を設定する

写真を表示中に、画面に再生状態を示すアイコンなどを表示したり、非表示にしたりできます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「フォト設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   フォト設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「画面表示」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - オン：写真のタイトル、撮影日時、再生状態、表示中の写真番号などが表示されます。
   - オフ：表示中の写真の情報は表示されません。（お買い上げ時の設定）

ヒント

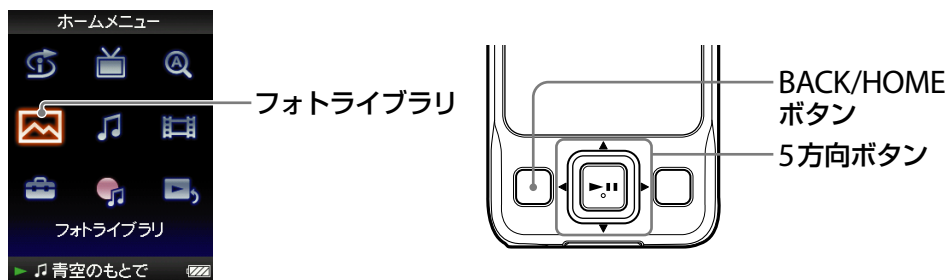
- 写真の再生画面でも、画面表示の設定ができます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「画面表示」を選びます。

ご注意

- 「写真表示方向」を「横（右手用）」または「横（左手用）」に設定している場合（☞83ページ）、「画面表示」を「オン」に設定していても写真のタイトルは表示されません。

目次
メニュー
索引

スライドショーを見る

選んだ写真フォルダ内の写真をスライドショーで見られます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（フォトライブラリ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

写真フォルダ一覧が表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで写真フォルダを選び、▶IIボタンを押したままにする。

スライドショーの再生が始まります。

ヒント

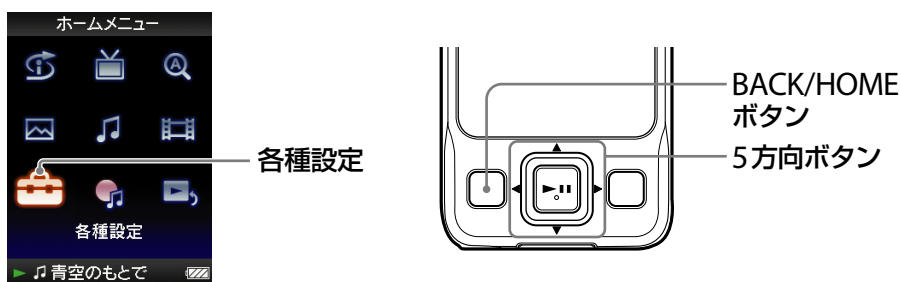
- スライドショーの再生は、以下の操作でも始められます。
  - 写真一覧で▶IIボタンを押したままにする。
  - 写真の再生画面で▶IIボタンを押す。
  - 写真フォルダ一覧または写真一覧でOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「スライドショーの開始」を選ぶ。

ご注意

- スライドショー再生中は、スクリーンセーバーの設定（☞ 143ページ）によって自動的に画面表示が消えたりスクリーンセーバーに切り換わることはありません。

目次
メニュー
索引

スライドショーの再生方法を設定する

スライドショーを繰り返し再生できます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「フォト設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   フォト設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「スライドショーリピート」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - オン：写真フォルダの最後の写真を表示後、最初の写真からスライドショー再生を継続します。
   - オフ：写真フォルダの最後の写真を表示後、最初の写真に戻り再生を一時停止します。（お買い上げ時の設定）

ヒント

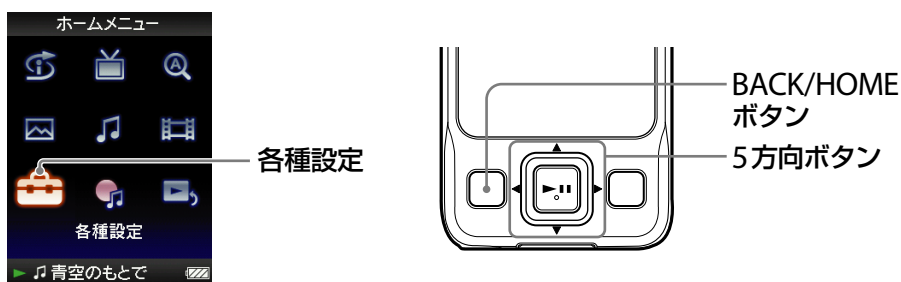
- 写真の再生画面でも、スライドショーの再生方法を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「スライドショーリピート」を選びます。

ご注意

- スライドショー再生中は、スクリーンセーバーの設定（☞ 143ページ）によって自動的に画面表示が消えたりスクリーンセーバーに切り換わることはありません。

目次
メニュー
索引

スライドショーの間隔を設定する

スライドショーで次の写真を表示するまでの間隔を設定できます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「フォト設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   フォト設定項目一覧が表示されます。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「スライドショー間隔設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   「短い」、「標準」（お買い上げ時の設定）、「長い」の中から選んだ速さでスライドショーの間隔が設定されます。

ヒント

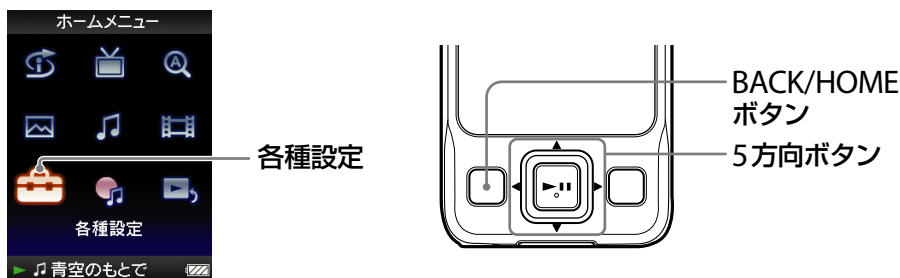
- 写真の再生画面でも、スライドショーの間隔設定ができます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「スライドショー間隔設定」を選びます。

ご注意

- 写真のサイズが大きい場合、切り換わりに時間がかかることがあります。

目次
メニュー
索引

写真一覧の表示形式を設定する

写真一覧の表示形式を、「タイトル名のみ」、「サムネイル*1あり」、または「サムネイルのみ」の3つの表示形式から選べます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「フォト設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   フォト設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「写真一覧表示形式」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで表示形式を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - タイトル名のみ：タイトルのみ表示されます。
   - サムネイルあり：サムネイルやタイトルが表示されます。
   - サムネイルのみ：サムネイルのみが表示されます。（お買い上げ時の設定）

*1 サムネイルとは、写真の縮小表示のことです。

ヒント

- 写真一覧画面でも表示形式を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「写真一覧表示形式」を選びます。

ご注意

- ファイル形式によっては、サムネイルが表示されないものもあります。

目次
メニュー
索引

写真を削除する

本機に転送した写真を削除するときは、Media Manager for WALKMANを使用するか、Windowsのエクスプローラを使います。
Media Manager for WALKMANを使って写真を本機に転送した場合は、Media Manager for WALKMANを使って削除してください。
詳しくは、Media Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

ご注意

- 以下の操作を行うと、Media Manager for WALKMANでは削除できなくなります。
  – 本機に転送後、エクスプローラでファイル名を変更した場合
  – 「DCIM」フォルダ内にフォルダを作成して写真を移動した場合

目次
メニュー
索引

フォトのオプションメニューを表示する

写真フォルダー一覧などのリスト画面（サムネイル画面を含む）や写真の再生画面でOPTION/PWR OFFボタンを押すと、フォトのオプションメニューを表示できます。オプションメニューからフォトの各種設定などができます。
なお、画面によってオプションメニューで表示される項目が異なります。

リスト画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
再生画面へ	再生画面が表示されます。
録音画面へ	録音画面が表示されます（☞ 128ページ）。
テレビ画面へ	最後に視聴したチャンネルの視聴画面が表示されます（☞ 98ページ）。
スライドショーの開始	スライドショー再生を始めます（☞ 86ページ）。
詳細情報	選んだ写真のファイルサイズ、解像度、ファイル名などのファイル情報を表示します。
写真一覧表示形式	写真一覧の表示形式を設定します（☞ 89ページ）。
最近見た写真	最後に見た写真を再生します。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。

再生画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
写真表示方向	写真の表示方向を設定します（☞ 83ページ）。
画面表示	画面に情報を表示する／しないの設定をします。
詳細情報	写真のファイルサイズ、解像度、ファイル名などのファイル情報を表示します。
スライドショーリピート	スライドショーの再生方法を設定します（☞ 87ページ）。
スライドショー間隔設定	スライドショーの間隔を設定します（☞ 88ページ）。
輝度設定	画面の明るさを設定します（☞ 145ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。
時計表示	現在時刻を表示します（☞ 146ページ）。

目次
メニュー
索引

ワンセグをご利用になる前に

ワンセグをご利用いただくためには、はじめにチャンネルを設定する必要があります。設定について詳しくは、「チャンネルを地域一覧より設定する」（☞ 93ページ）をご覧ください。また、ワンセグをご利用になるときは、アンテナを長く伸ばしてお使いください。
ワンセグのサービスエリア以外では、ワンセグを視聴／録画することができません。また、放送エリア内であっても、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないこともあります。ワンセグおよびサービスエリアについて詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 (Dpa) http://www.dpa.or.jp/

ご注意

- 日付と時刻が合っていないとワンセグの録画の機能が正しく動作しません。お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。録画をする前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください（☞ 147ページ）。
- ワンセグ放送には、番組の著作権保護のためにコピー制御信号が組み込まれています。本機は、著作権保護技術に対応しており、録画したワンセグビデオをパソコンなどへ転送しても、見ることはできません。また、パソコンにコピーしたファイルを本機に再度転送しても、再生することはできません。

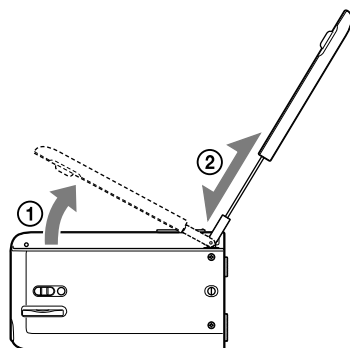
ワンセグとは

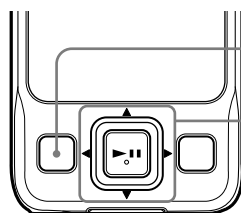
「ワンセグ」とは、地上デジタル放送の1チャンネルの帯域を13セグメントに分けて送る日本で開発された放送形式によって実現したサービスで、13のセグメントのうちの1つのセグメントだけで映像や音声、データを得ることができます。

* 本機でアナログテレビ放送を視聴することはできません。
* 本機は緊急警報放送、データ放送サービスには対応していません。

次のページにつづく ⇩

アンテナについて

右図のようにアンテナを開き①、伸ばして②からワンセグをお楽しみください。
アンテナは右図の方向にのみ動かすことができます。画面に対して手前や奥にはアンテナを動かすことはできません。アンテナに無理に力を加えると破損のおそれがあるのでご注意ください。

チャンネルを地域一覧より設定する（地域指定）

あらかじめ設定されたチャンネルを、お住まいの地域の地域一覧から選んで設定することができます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで「チャンネル設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「地域指定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
地域指定画面が表示されます。

6 ▲/▼/◀/▶ボタンで地域を選び、▶II ボタンを押して決定する。
チャンネル一覧が表示されます。

7 ▲/▼/◀/▶ボタンで「保存する」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
保存先の選択画面が表示されます。

8 ▲/▼/◀/▶ボタンで保存先を選び、▶II ボタンを押して決定する。
チャンネルリストに保存されます。

ヒント

- 「地域指定」で設定したチャンネルリストでうまく受信できない場合は、「オートスキャン」（☞ 95ページ）で設定してください。
- チャンネルリストは3つまで設定することができます。チャンネルリストを切り換えるには、「チャンネルリストを切り換える」（☞ 96ページ）をご覧ください。
- チャンネルを削除するには、「設定したチャンネルを削除する」（☞ 97ページ）をご覧ください。

ご注意

- 本機を初期化（フォーマット）した場合は、設定したチャンネルが削除されます。再度、チャンネルを設定してください。
- 地域一覧にあらかじめ登録されたチャンネルは、2007年8月現在のものです。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

チャンネルをスキャンして設定する（オートスキャン）

「地域指定」で設定したチャンネルリストでうまく受信できなかったり、お使いの地域が複数の地域の境界線上にある場合は、「オートスキャン」をお勧めします。
また、「オートスキャン」を行うときは、アンテナを長く伸ばしてから行ってください。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**
2. **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「チャンネル設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「オートスキャン」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   スキャン画面が表示され、スキャンが終了するとスキャン結果が表示されます。スキャンには2 ～ 3分かかります。
6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「保存する」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   保存先の選択画面が表示されます。
7. **▲/▼/◀/▶ボタンで保存先を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

ヒント

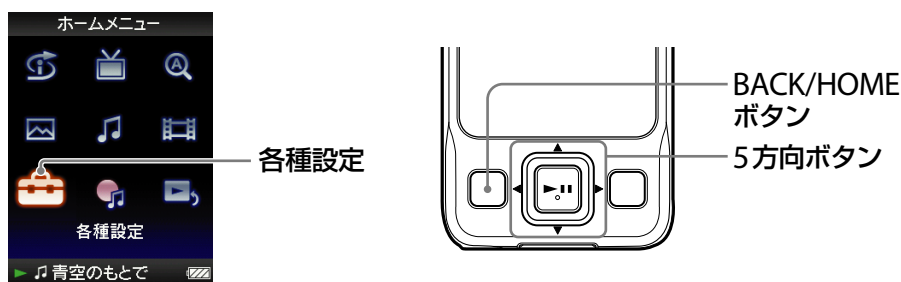
- チャンネルリストは3つまで登録することができます。チャンネルリストを切り換えるには、「チャンネルリストを切り換える」(☞ 96ページ)をご覧ください。
- チャンネルを削除するには、「設定したチャンネルを削除する」（☞ 97ページ）をご覧ください。

ご注意

- すでにチャンネルが登録されているチャンネルリストを保存先に選ぶと、それまで設定されていたチャンネルは消去されます。

目次
メニュー
索引

チャンネルリストを切り換える

チャンネルリストを変更することができます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「チャンネル設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンで「チャンネルリスト選択」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

6. ▲/▼/◀/▶ボタンで使いたいチャンネルリストを選び、▶IIボタンを押して決定する。

ヒント

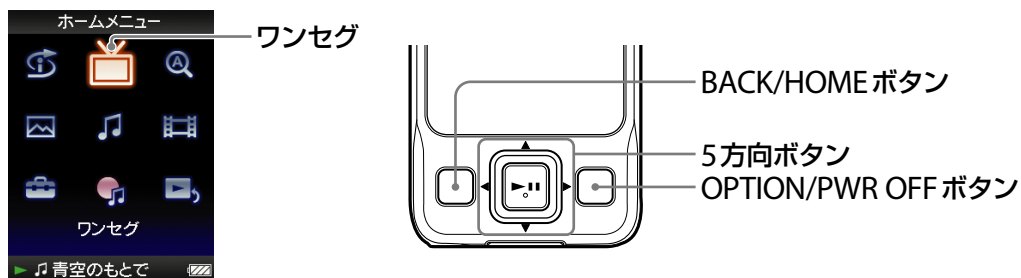
- ホームメニューから「ワンセグ」-「チャンネルリスト」でチャンネル一覧を表示させ、◀/▶ボタンを使ってチャンネルリストを選ぶこともできます。チャンネルを選んで▶IIボタンを押すと、チャンネルリストが切り換わります。

ご注意

- チャンネルリストを変更しないまま選択した地域を超えて使用した場合、チャンネルが同じでも異なる放送局が受信される場合があります。使用する地域に対応したチャンネルリストを設定してください。

目次
メニュー
索引

設定したチャンネルを削除する

チャンネルリストから設定したチャンネルを個別に削除することができます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「チャンネルリスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   チャンネル一覧画面が表示されます。

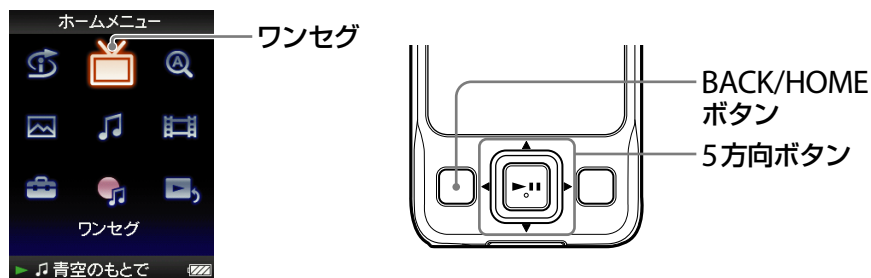
4. **▲/▼/◀/▶ボタンで削除したいチャンネルを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「チャンネル削除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   チャンネル名と「このチャンネルを削除しますか？」が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   チャンネルが削除されます。

目次
メニュー
索引

ワンセグを視聴する

設定したチャンネルを、テレビメニューや「番組表」から選んで視聴することができます。

テレビメニューから視聴する

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「テレビ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
番組が表示されます。
◀/▶ボタンを押してチャンネルを切り換えることができます。

ヒント

- アンテナの角度を調節することで受信状態を調節することができます。
- ワンセグ視聴中OPTION/PWR OFFボタンを押すと、「ズーム設定」、「画面表示方向」、「字幕・情報表示」などの設定をすることができます。ワンセグ視聴中のオプションメニューについて詳しくは、☞ 121ページをご覧ください。
- ワンセグ視聴中▶IIボタンを押すと、画面表示および音声が消え、待機中にすることができます。もう1度▶IIボタンを押すと画面が表示されます。
- 「画面オフ設定」で「ホールド時画面オフ」に設定すると、ワンセグ視聴中にホールド状態にしたとき、画面をオフにして音声のみを楽しむことができます。またこれにより、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます（☞ 156ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

番組表から視聴する

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「番組表」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
番組表が表示されます。

❹ **◀/▶ボタンでチャンネルを選び、「このチャンネルを見る」が選ばれているのを確認し、▶IIボタンを押して決定する。**
番組が表示されます。
◀/▶ボタンを押してチャンネルを切り換えることができます。

ヒント

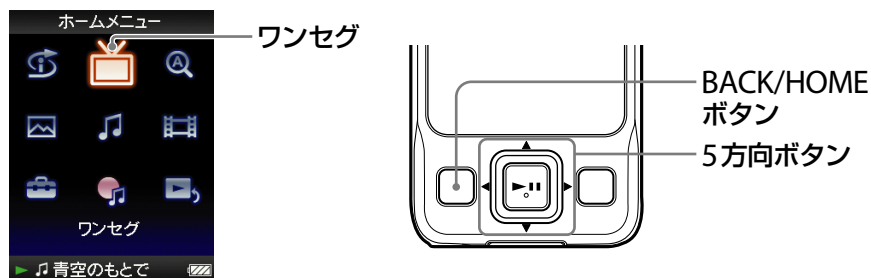
- 番組表で番組を選ぶと、番組の説明を見ることができます。さらに、そこから録画予約することもできます。録画予約について詳しくは、☞ 107ページをご覧ください。
- アンテナの角度を調節することで受信状態を調節することができます。
- ワンセグ視聴中OPTION/PWR OFFボタンを押すと「ズーム設定」、「画面表示方向」、「字幕・情報表示」などの設定をすることができます。ワンセグ視聴中のオプションメニューについて詳しくは、☞ 121ページをご覧ください。

ご注意

- 番組表を受信するまでに時間がかかることがあります。

目次
メニュー
索引

ワンセグの番組情報を見る

番組表から選択した番組や視聴中の番組の放送時間、番組名、番組内容などを見ることができます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで 📺（ワンセグ）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「番組表」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
番組表が表示されます。

❹ **▲/▼ボタンで番組を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
番組情報が表示されます。

番組情報

情報	説明
放送局	チャンネルを表示します。
放送日	放送日を表示します。
放送時間	放送時間を表示します。
番組名	番組名を表示します。
番組内容	番組の内容を表示します。

次のページにつづく ⇩

ヒント

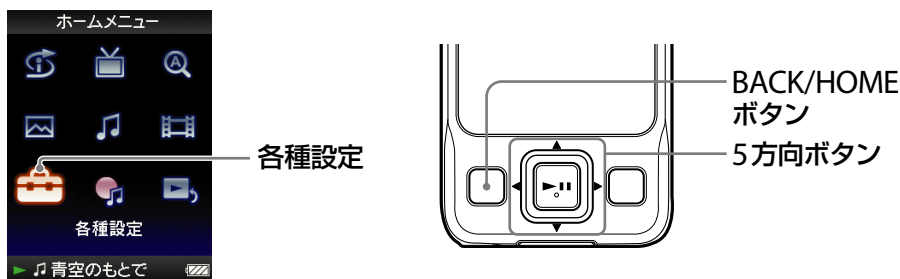
- 視聴中の番組の情報を見るには、OPTION/PWER OFFボタンを押し、オプションメニューから「番組説明」を選びます。
- 番組表を表示中、◀/▶ボタンを押して前／次のチャンネルへ切り換えることができます。

ご注意

- 番組表で表示される番組数は最大10番組です。ただし、放送局よって表示される番組数は異なります。
- 延長がある場合などは、番組表で表示される放送時刻は「**:**」と表示されます。

目次
メニュー
索引

ワンセグの画面表示を設定する（字幕・情報表示）

ワンセグの視聴中は、放送局、番組名など、ワンセグビデオの再生中は、ワンセグビデオのタイトルや再生状態を示すアイコンなど表示したり非表示にしたりできます。また、字幕情報が含まれた番組やワンセグビデオには、字幕を表示させることもできます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「字幕・情報表示」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - オフ：操作時以外は、ワンセグ視聴中やワンセグビデオの再生中も、情報表示が行われません。（お買い上げ時の設定）
   - 情報表示：ワンセグ視聴中やワンセグビデオの再生中も、情報表示が行われます。
   - 字幕1（ワンセグ）：字幕1に設定されている字幕が表示されます。
   - 字幕2（ワンセグ）：字幕2に設定されている字幕が表示されます。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

ヒント

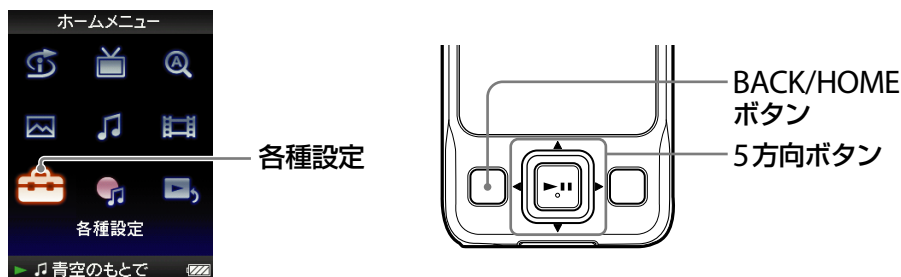
- ワンセグ視聴中やワンセグビデオの再生中も、画面表示を設定できます。OPTION/PWR OFF ボタンを押し、オプションメニューから「字幕・情報表示」を選びます。

ご注意

- 字幕が1種類しかない番組やワンセグビデオの場合、字幕2を設定しても字幕1と同じ字幕が表示されます。
- 「画面表示方向」を「横（右手用）」または「横（左手用）」に設定している場合、ワンセグビデオのタイトル名は表示されません。
- ワンセグ、ワンセグビデオの設定で「字幕1（ワンセグ）」または「字幕2（ワンセグ）」を選んでも、ビデオには反映されません。ワンセグ、ワンセグビデオのみに反映されます。
- 番組によっては字幕や情報がないものがあります。その場合は、設定しても表示されません。

目次
メニュー
索引

ワンセグの音声を切り換える（二重音声（ワンセグ））

二重音声に対応している番組の音声を切り換えることができます。

1. ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2. ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3. ▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   ビデオ・ワンセグ設定項目一覧が表示されます。

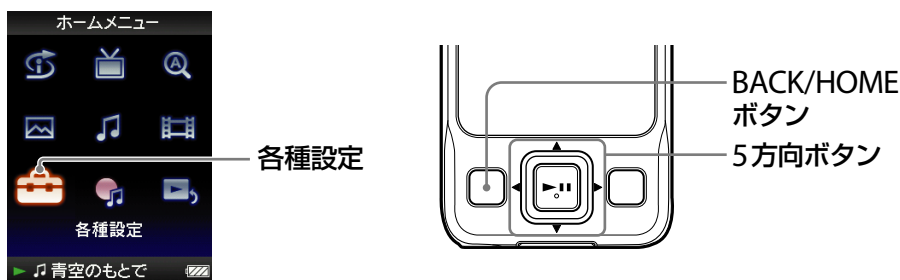
4. ▲/▼/◀/▶ボタンで「二重音声（ワンセグ）」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   音声切り換えの一覧が表示されます。

5. ▲/▼/◀/▶ボタンで音声の種類を選び、▶IIボタンを押して決定する。
   - 主：主音声で再生します。（お買い上げ時の設定）
   - 副：副音声で再生します。
   - 主/副：主＋副音声で再生します。

ヒント
- ワンセグ視聴画面でも音声切り換えを行えます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「二重音声」を選びます。

ご注意
- 二重音声に対応していない番組では、「副」または「主/副」に設定していても、「主」が音声として出力されます。

ワンセグの音声信号を切り換える（音声信号（ワンセグ））

複数の音声信号に対応している番組の音声（「第一音声」、「第二音声」）を切り換えることができます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
ビデオ・ワンセグ設定一覧が表示されます。

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで「音声信号（ワンセグ）」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
音声切り換えの一覧が表示されます。

❺ **▲/▼/◀/▶ボタンで音声信号の種類を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
- 第1音声：第1音声で再生します。（お買い上げ時の設定）
- 第2音声：第2音声で再生します。

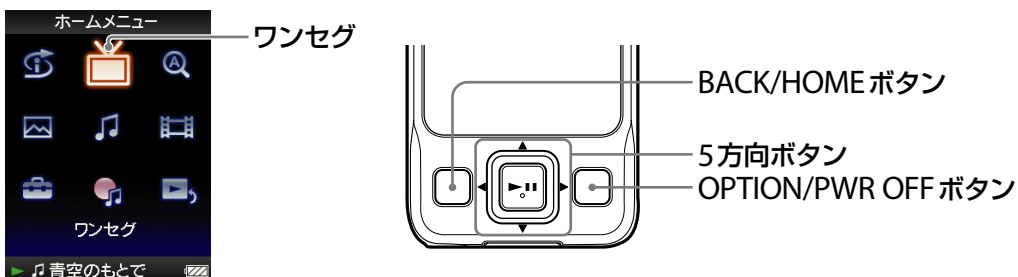
ヒント

- ワンセグ視聴画面でも音声信号の切り換えを行えます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「音声信号」を選びます。

ご注意

- 複数の音声信号に対応していない番組では、「第2音声」に設定していても、「第1音声」が音声として出力されます。

ワンセグを録画する

視聴している番組を録画したり、番組表からの番組選択や、日時指定で録画予約することもできます。録画を行うときは、アンテナを長く伸ばしてからお使いください。また、録画の前に「本機で録画するときのヒントとご注意」(☞ 109ページ) もご確認ください。

ご注意

- 日付と時刻が合っていないとワンセグの録画の機能が正しく動作しません。お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。録画をする前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください (☞ 147ページ)。

視聴中の番組を録画する

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**
2. **▲/▼/◀/▶ボタンで (ワンセグ) を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「テレビ」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
4. **◀/▶ボタンでチャンネルを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。
5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「この番組を録画」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   録画を開始します。録画中はRECランプが点灯し、電波が受信できないときはRECランプが点滅します。
   視聴中の番組の終了時刻になると、録画は自動で停止します。

録画を停止するには

録画中にOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「録画停止」を選びます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

番組表から録画予約をする

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「番組表」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

番組表が表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで番組を選び、▶IIボタンを押して決定する。

番組説明画面が表示されます。

5 ▶IIボタンを押す。

録画予約画面が表示されます。

放送局：　設定済み。
録画日：　設定済み。
録画時刻：設定済み。
毎回録画：「オフ」に設定されています。設定した曜日に繰り返し録画を行うように設定することもできます。「毎週（日）」～「毎週（土）」、「毎週（月-木）」、「毎日」など、11種類から選ぶことができます。
上書録画：「オフ」に設定されています。毎回録画の予約を行う場合、「オン」に設定すると、録画の実行時に古い回を自動的に削除し、新しい回を録画します。毎回録画を「オフ」以外に設定しているときのみ選択できます。

6 「予約確定」が選ばれているのを確認し、▶IIボタンを押して決定する。

録画予約が設定されます。
「キャンセル」を選ぶと、設定がキャンセルされます。

ヒント

- 録画予約を確認・変更・削除するには、「録画予約を確認／変更する」（☞ 110ページ）、「録画予約を削除する」（☞ 111ページ）をご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

日時を指定して録画予約する

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「日時指定予約」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

録画予約画面が表示されます。

放送局：　録画するチャンネルを設定します。

録画日：　録画が実行される日付を設定します。現在の日付を含む30日間から選ぶことができます。

録画時刻：録画が実行される時刻を設定します。開始時刻と終了時刻を分単位で選ぶことができます。

毎回録画：「オフ」に設定されています。設定した曜日に繰り返し録画を行うように設定することもできます。「毎週（日）」～「毎週（土）」、「毎週（月-木）」、「毎日」など、11種類から選ぶことができます。

上書録画：「オフ」に設定されています。毎回録画の予約を行う場合、「オン」に設定すると、録画の実行時に古い回を自動的に削除し、新しい回を録画します。毎回録画を「オフ」以外に設定しているときのみ選択できます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで録画予約設定項目を選び、▶IIボタンを押して決定する。

設定を完了するまで手順4を繰り返します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「予約確定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。

録画予約が設定されます。

「キャンセル」を選ぶと、設定がキャンセルされます。

ヒント

- 録画予約を確認・変更・削除するには、「録画予約を確認／変更する」（☞110ページ）、「録画予約を削除する」（☞111ページ）をご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

本機で録画するときのヒントとご注意

録画中について

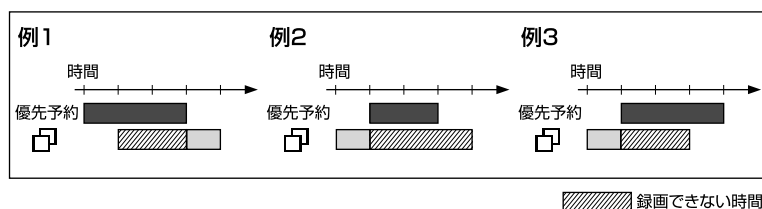
- 録画中にOPTION/PWR OFFボタンを押したままにすると、画面表示、音声出力をせずに録画を行うことができます。録画が完了すると、再生待機状態になります。
- 録画中は、オプションメニューで表示されるメニュー以外の操作はできません。また、パソコンとつないでデータを転送することもできません。録画中にはパソコンとはつながないでください。

録画したデータについて

- 本機で録画したワンセグビデオは、パソコンなどへ転送することはできません。

録画予約について

- 録画予約の時間が重複していると、「他の予約と時間が重なっています。この予約が優先されますが、よろしいですか？」が表示されます。「はい」を選ぶと、選んだ予約が優先されます。
- 録画予約の時間が重複していると、予約時間のすべてを録画できない予約には、予約リスト（☞ 110ページ）に予約重複アイコン（ ）が表示されます。

録画できない時間

- 録画予約できる番組数は10件です。
- 複数のチャンネルリストをお使いになる場合は、録画を実行する場所のチャンネルリストで録画予約の設定を行ってください。
- 録画終了時刻と次の録画開始時刻が同じときは、前の予約の最後部は録画されません。

制限事項について

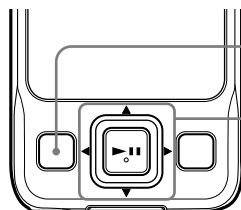
- 以下のときは録画ができない、録画が途中で終了する、または録画が正しく行われないことがあります。
  - 電波受信が良くないとき
  - 電波受信ができないとき
  - USB接続をしているとき
  - 録音しているとき（☞ 123ページ）
  - 本機の電池残量が少ないとき（☞ 155ページ）
  - 本機の空き容量が少ないとき（☞ 202ページ）
  - すでにワンセグビデオが1,000あるとき
  - 録画予約が重複しているとき（☞ 110ページ）
  - 日付と時刻が正しく設定されていないとき（☞ 146ページ）

空き容量について

- 本機の空き容量は本体情報で確認することができます（☞ 150ページ）。

目次
メニュー
索引

録画予約を確認／変更する

録画予約の番組名、放送局、録画日時、毎回録画、上書録画の設定内容を確認、変更することができます。
録画予約について詳しくは、☞ 107ページをご覧ください。

---

❶ ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

---

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで (ワンセグ)を選び、▶II ボタンを押して決定する。

---

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで「予約リスト」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

予約リストが表示されます。

---

❹ ▲/▼/◀/▶ボタンで確認または変更したい予約を選び、▶II ボタンを押して決定する。

録画予約確認画面が表示されます。

---

❺ ▲/▼/◀/▶ボタンで変更したい項目を選び、▶II ボタンを押して決定する。

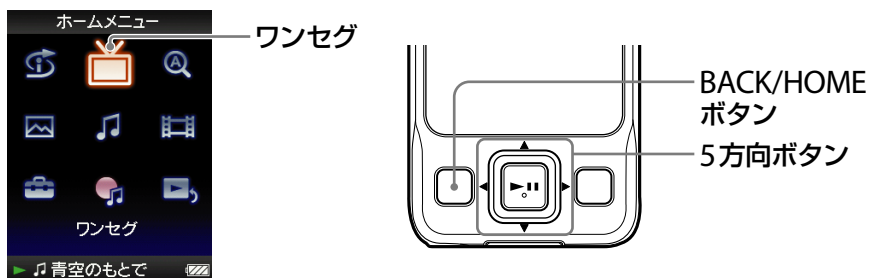
複数ある場合は、手順❺を繰り返します。

---

❻ ▲/▼/◀/▶ボタンで「変更確定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

予約の変更が反映されます。

録画予約を削除する

設定した録画予約を削除することができます。録画予約の確認／変更については、☞ 110ページをご覧ください。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「予約リスト」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   予約リストが表示されます。

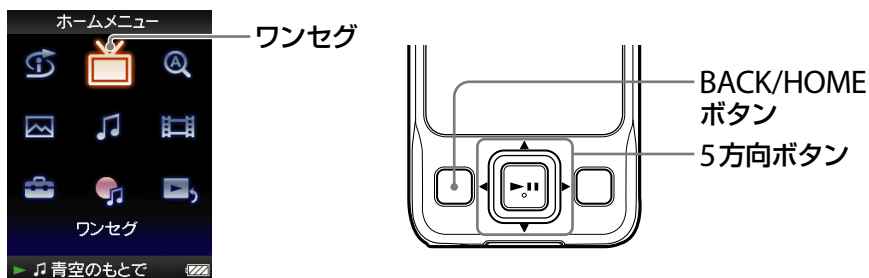
4. **▲/▼/◀/▶ボタンで削除したい予約を選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「この予約を削除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   「この予約を削除しますか？」が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   録画予約が削除されます。

目次
メニュー
索引

録画した番組（ワンセグビデオ）を再生する

録画した番組をワンセグビデオとして再生することができます。録画については、☞ 106ページをご覧ください。

通常再生

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ワンセグビデオ」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   ワンセグビデオ一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンでワンセグビデオを選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   ワンセグビデオの再生が始まります。

ヒント

- ホームメニューから「ワンセグ」-「録画できなかった番組」で録画できなかった番組を確認することができます（☞ 115ページ）。
- 上書録画を解除するには、録画予約画面を表示させ、「上書録画」を「オフ」に設定します（☞ 110ページ）。
- ワンセグビデオ再生中OPTION/PWR OFFボタンを押すと、「ズーム設定」、「画面表示方向」、「字幕・情報表示」などの設定をすることができます。
- 「画面オフ設定」で「ホールド時画面オフ」に設定すると、ワンセグビデオ再生中にホールド状態にしたとき、画面をオフにして音声のみを楽しむことができます。またこれにより、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます（☞ 156ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ご注意

- 受信が良くない状態で録画を行った場合、受信できなかった部分で、再生が急に飛ぶことがあります。
- ワンセグビデオの早送り/早戻し中は、字幕が表示されません。

ワンセグビデオ操作について

こんなときは（表示されるアイコン）	5 方向ボタンの操作
次のワンセグビデオの頭出し（▶▶I）*1	▼ボタンを押します。
再生中のワンセグビデオの頭出し（I◀◀）*2	▲ボタンを押します。
少し先に進む（●➡）*3	一時停止中に▶ボタンを押します。
少し前に戻る（⬅●）*3	一時停止中に◀ボタンを押します。
一時停止中のワンセグビデオの早送り（▶▶）*4	一時停止中に▶ボタンを押したままにします。
一時停止中のワンセグビデオの早戻し（◀◀）*4	一時停止中に◀ボタンを押したままにします。
再生中のワンセグビデオの早送り（▶▶1、▶▶2、▶▶3）	再生中に▶ボタンを押すごとに、3段階で早送り再生（▶▶1（10倍）、▶▶2（30倍）、▶▶3（100倍））します。▶II ボタンを押すと、早送りを終了して、再生に戻ります。
再生中のワンセグビデオの早戻し（1◀◀、2◀◀、3◀◀）	再生中に◀ボタンを押すごとに、3段階で早戻し再生（1◀◀（10倍）、2◀◀（30倍）、3◀◀（100倍））します。▶II ボタンを押すと、早戻しを終了して、再生に戻ります。

*1 「連続再生設定」が「オン」に設定されている場合のみ有効です（☞ 76ページ）。

*2 「連続再生設定」が「オン」に設定されている場合は、▲ボタンを2回押すと再生中の前のワンセグビデオの頭出しができます。

*3 進む／戻る間隔は、ワンセグビデオによって異なります。

*4 一時停止中に◀/▶ボタンを押したままにしたときの早戻し／早送りの速度は、ワンセグビデオの長さによって変化します。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ヒント

- 字幕一覧より、お好みのシーンへジャンプすることができます（☞ 115ページ）。ワンセグビデオ再生中にOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「字幕一覧」を選びます。
- 最後に再生したワンセグビデオを再生することができます。ワンセグビデオ一覧を表示中にOPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「最近再生したビデオ」を選びます。

ご注意

- 録画できるワンセグビデオ数は1,000ファイルです。

早見再生（ワンセグ）

通常より早い速度で再生することができます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**
2. **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビデオ・ワンセグ設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「早見再生（ワンセグ）」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
5. **▲/▼/◀/▶ボタンで速度設定を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   - オフ：通常の速度で再生します。（お買い上げ時の設定）
   - ×1.25：1.25倍速で再生します。
   - ×1.5：1.5倍速で再生します。

ヒント

- ワンセグビデオの再生画面でも、早見再生を設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「早見再生」を選びます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

字幕一覧から見たいシーンを選んで再生する

ワンセグ放送の字幕を利用して、視聴したい字幕のあるシーンへジャンプすることができます。あらすじを追いかけたり、気になったシーンの字幕を確認してから視聴することができます。

1. **ワンセグビデオを再生中にOPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで「字幕一覧」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで字幕を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
選んだ字幕のあるシーンから再生が始まります。

ご注意

- 文字の種類によっては表示できないものがあります。オプションメニュー「ここまでの字幕」も同様に表示できないものがあります。

録画できなかった番組を確認する

録画できなかった番組を調べることができます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「録画できなかった番組」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
録画ができなかった番組一覧が表示されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ヒント

- 録画できなかった原因については、「故障かな？と思ったら」（☞ 166ページ）をご覧ください。
- 録画できなかった番組一覧は削除することはできません。

ご注意

- 録画できなかった番組が無いときは、手順❸で「録画できなかった番組」は表示されません。

ワンセグビデオの再生設定項目について

ワンセグビデオを再生するときは、以下の項目についてはビデオの再生・ワンセグの視聴同様に設定変更ができます。各設定項目について詳しくは、各参照ページをご覧ください。

項目	説明 / 参照ページ
ズーム設定	ズームを設定します（☞ 74ページ）。
画面表示方向	表示方向を設定します（☞ 70ページ）。
字幕・情報表示	画面に情報を表示する／しない、字幕1（ワンセグ）*[1]または字幕2（ワンセグ）*[1]の設定をします（☞ 102ページ）。
連続再生設定	すべてのビデオまたはワンセグビデオを続けて再生する設定をします（☞ 76ページ）。
画面オフ設定	ホールド中の画面表示をする／しないの設定をします（☞ 78ページ）。
二重音声（ワンセグ）	音声の「主」、「副」、「主/副」の切り換えを設定します（☞ 104ページ）。
音声信号（ワンセグ）	音声信号の切り換えを設定します（☞ 105ページ）。

*[1] ワンセグ・ワンセグビデオのみに反映されます。

目次
メニュー
索引

ワンセグビデオの詳細情報を見る

録画したワンセグビデオの録画日、録画時刻、容量などを見ることができます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで (ワンセグ)を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「ワンセグビデオ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンでワンセグビデオを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。

❺ **▲/▼/◀/▶ボタンで「詳細情報」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

ヒント

- ワンセグビデオの再生画面でも詳細情報を表示することができます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「詳細情報」を選びます。

次のページにつづく ⇩

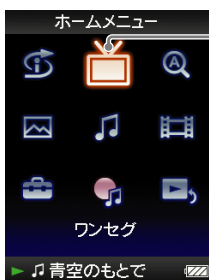
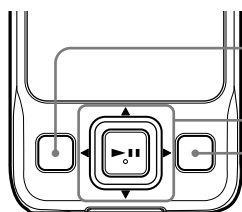
目次
メニュー
索引

ワンセグビデオ詳細情報

情報	説明
ワンセグビデオのタイトル	録画した番組名が表示されます。
録画日	録画された日付が表示されます。
録画時刻	録画された開始時刻と終了時刻が表示されます。
容量	容量が表示されます。
ファイルフォーマット	解像度、ワンセグビデオ／オーディオファイルの圧縮形式、ファイル名が表示されます。

目次
メニュー
索引

ワンセグビデオを削除する

録画したワンセグビデオを削除することができます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（ワンセグ）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ワンセグビデオ」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

4. **▲/▼/◀/▶ボタンでワンセグビデオを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「このビデオを削除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   「このビデオを削除しますか？」が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   ワンセグビデオが削除されます。

ヒント

- ワンセグビデオの再生画面でもワンセグビデオの削除ができます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「このビデオを削除」を選びます。

目次
メニュー
索引

ワンセグのオプションメニューを表示する

ワンセグビデオ一覧などのリスト画面、ワンセグビデオの再生画面、ワンセグ画面や録画画面でOPTION/PWR OFFボタンを押すと、ワンセグのオプションメニューを表示できます。オプションメニューからワンセグの各種設定などができます。なお、画面によってオプションメニューで表示される項目が異なります。

リスト画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
再生画面へ	再生画面が表示されます。
録音画面へ	録音画面が表示されます（☞ 128ページ）。
テレビ画面へ	最後に視聴したチャンネルの視聴画面が表示されます。
頭出し再生	ワンセグビデオをはじめから再生します。
詳細情報	選んだワンセグビデオの番組名、録画された日時、ファイルの容量などが表示されます（☞ 117ページ）。
このビデオを残す	上書録画が「オン」に設定されていてもワンセグビデオを残します（☞ 110ページ）。
このビデオを削除	ワンセグビデオを削除します（☞ 119ページ）。
チャンネル削除	チャンネルを削除します（☞ 97ページ）。
この予約を削除	予約をキャンセルします（☞ 111ページ）。
チャンネル設定	チャンネル設定画面を表示します（☞ 93ページ）。
チャンネルリスト選択	チャンネルリストの切り換えを設定します（☞ 96ページ）。
最近再生したビデオ	最後に再生したビデオまたはワンセグビデオを再生します。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ワンセグ視聴・録画画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
この番組を録画	視聴中のワンセグを録画します（☞ 106ページ）。
録画停止	録画を停止します（☞ 106ページ）。録画中のみに表示されます。
ズーム設定	ズームを設定します（☞ 74ページ）。
画面表示方向	表示方向を設定します（☞ 70ページ）。
字幕・情報表示	画面に情報を表示する／しない、字幕1（ワンセグ）*[1]または字幕2（ワンセグ）*[1]の設定をします（☞ 102ページ）。
ここまでの字幕	今まで受信してきた番組の字幕を表示します。
番組説明	選んだワンセグの放送時間、番組名、番組内容などが表示されます（☞ 101ページ）。
輝度設定	画面の明るさを設定します（☞ 145ページ）。
二重音声	音声の「主」、「副」、「主/副」の切り換えを設定します（☞ 104ページ）。
音声信号	音声信号の切り換えを設定します（☞ 105ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。
時計表示	現在時刻を表示します（☞ 146ページ）。

*[1] ワンセグ・ワンセグビデオのみに反映されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

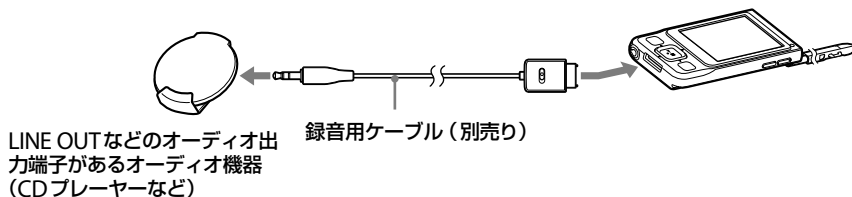
ワンセグビデオ再生画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
頭出し再生	ワンセグビデオをはじめから再生します。
早見再生	通常の1.25、1.5倍速の再生を設定します（☞ 114ページ）。
ズーム設定	ズームを設定します（☞ 74ページ）。
画面表示方向	表示方向を設定します（☞ 70ページ）。
字幕・情報表示	画面に情報を表示する／しない、字幕1（ワンセグ）*[1]または字幕2（ワンセグ）*[1]の設定をします（☞ 102ページ）。
字幕一覧	字幕一覧を表示します（☞ 115ページ）。
詳細情報	選んだワンセグの番組名、録画された日時、ファイルの容量などが表示されます（☞ 117ページ）。
このビデオを残す	上書録画が「オン」に設定されていてもワンセグビデオを残します（☞ 110ページ）。
このビデオを削除	ワンセグビデオを削除します（☞ 119ページ）。
輝度設定	画面の明るさを設定します（☞ 145ページ）。
二重音声	音声の「主」、「副」、「主/副」の切り換えを設定します（☞ 104ページ）。
音声信号	音声信号の切り換えを設定します（☞ 105ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。
時計表示	現在時刻を表示します（☞ 146ページ）。

*[1] ワンセグ・ワンセグビデオのみに反映されます。

録音する

本機とオーディオ機器を、本機での録音に対応した別売りのアクセサリーを使って接続すると、パソコンを介さずに本機でCDなどから曲を録音することができます。録音する前に本機を充分に充電してください。

録音用ケーブル（別売り）を接続の場合

ヒント

- 本機での録音に対応した別売りアクセサリーには、録音用ケーブル（WMC-NWR1）などがあります。

ご注意

- 日付と時刻が合っていないとフォルダ名や曲名が正しい日付と時刻になりません。お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。録音をする前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください（☞ 146ページ）。

本機で録音した曲の管理について

本機で録音した曲はパソコンから転送した曲とは別に保存・管理されます。転送した曲はミュージックライブラリ内に入り、録音した曲は録音フォルダに入ります。シャッフル再生などをしても、ミュージックライブラリ内の曲と録音した曲が混ざって再生されることはありません。

次のページにつづく ⇩

シンクロ録音する

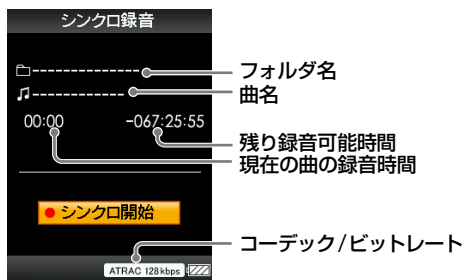
録音に対応したアクセサリーを使って接続した録音元のオーディオ機器で再生をはじめると、本機が自動的に音を検出して録音を開始します。

1. **本機での録音に対応した別売りのアクセサリーを使って、本機とオーディオ機器を接続する。**
   詳しくは、別売りのアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

2. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで（録音）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「シンクロ録音」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   録音画面が表示されます。

5. **「シンクロ開始」が表示されていることを確認して、▶IIボタンを押して決定する。**

録音一時停止状態になります。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

❻ オーディオ機器で、録音したいCDなどを再生する。

音を検出すると、新しいフォルダが作成され自動的に録音が開始されます。

録音元で2秒以上無音[*1]が続くと、自動的に録音が一時停止状態になり、再び音を検知すると、次の曲の録音が開始されます。

5分間無音が続くと、自動的にシンクロ録音が終了されます。

*1 無音とは本機では約4.8 mV以下の入力レベルです。

録音を止めるには

画面に「停止」が表示されていることを確認して、►II ボタンを押します。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

マニュアル録音する

録音の開始や停止のタイミングを任意に指定できます。

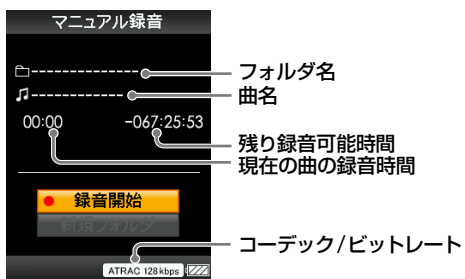
1. **本機での録音に対応した別売りのアクセサリーを使って、本機とオーディオ機器を接続する。**
   詳しくは、別売りのアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

2. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで（録音）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「マニュアル録音」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   録音画面が表示されます。

5. **オーディオ機器で、録音したいCDなどを再生する。**

6. **「録音開始」が表示されていることを確認して、▶IIボタンを押して決定する。**

録音が開始されます。

録音を止めるには

画面に「停止」が表示されていることを確認して、▶IIボタンを押します。

新しいフォルダに録音するには

録音停止中に本機の▲/▼ボタンで「新規フォルダ」を選び、▶IIボタンを押して決定します。次の曲から新しいフォルダに録音されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

本機で録音するときのヒントとご注意

録音モニターについて

- 本機のヘッドホンで録音元の音が確認（録音モニター）できます。
- 本機のVOL＋/－で録音モニター音のボリュームの調整ができます。ただし、ボリュームの調整をしても録音レベルは変わりません。
- 録音モニター時にボリューム以外の音の効果の設定などはできません。また、ノイズキャンセリング機能も無効となります。

録音した曲の曲名について

本機で録音した曲はすべてフォルダに格納されます。曲名は「NNN-hhmm」（通し番号-時分）、フォルダ名は「yyyy-mm-dd」（西暦４桁-月２桁-日２桁）となります。

本機の日時をあらかじめ正しく設定しておくことをおすすめします（☞ 146ページ）。

録音レベルとビットレートについて

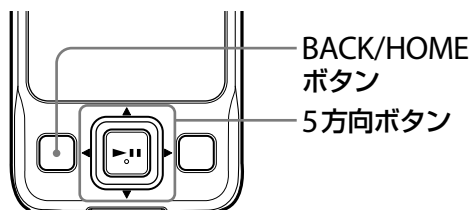
- 録音元のオーディオ機器のオーディオ出力レベルによっては適切な録音レベルで録音できない場合があります。
  録音レベル切り換えスイッチがあるアクセサリーの場合は、スイッチを切り換えることにより、適切な録音レベルにすることができる場合があります。
  詳しくは、本機での録音に対応した別売りのアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。
- 録音する曲のビットレートを設定することができます（☞ 130ページ）。

制限事項について

- 1つの曲として、録音できる時間は1,000分、容量は2 GBまでになります。録音時間が1,000分または容量が2 GBを超える場合は自動的に録音停止されます。
- 1つのフォルダに録音できる最大曲数は255曲です。本機に録音できる曲の最大数は4,000曲、フォルダの最大数は255個です。
- 以下のときは録音されません。
  – 本機での録音に対応した別売りのアクセサリーと本機が接続されていないとき
  – 本機の空き容量が少ないとき
  – すでに録音した曲が4,000曲あるとき
  – すでにフォルダ数が255個あるとき

目次
メニュー
索引

録音した曲を再生する

本機で録音した曲を再生します。

ご注意

- 本機で録音した曲はパソコンから転送した曲とは別に保存・管理されます（☞ 127ページ）。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（録音）を選び、▶II ボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「録音した曲」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

フォルダ一覧画面が表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンでフォルダを選び、▶II ボタンを押して決定する。

フォルダ内の曲一覧が表示されます。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで曲を選び、▶II ボタンを押して決定する。

再生画面が表示され、選んだ曲から順に再生します。
◀/▶ボタンを押すと、前の曲や再生中の曲、次の曲の頭出しをします。
押したままにすると、早送りや早戻しをします。
再生を一時停止するには、▶II ボタンを押します。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

録音した曲の再生でできること

本機で録音した曲はパソコンから転送した曲とは別に保存・管理されます。転送した曲はミュージックライブラリ内へ、録音した曲は録音フォルダへ入ります。そのため、シャッフル再生などをしても、ミュージックライブラリ内の曲と録音した曲が混ざって再生されることはありません。また、録音した曲の再生時に有効となるのは以下の設定および操作になります。

- プレイモードの変更（☞ 52ページ）
- 音質設定（「イコライザ」（☞ 59ページ）、「VPT（サラウンド）」（☞ 62ページ）、「DSEE（高音域補完）」（☞ 66ページ）、「クリアステレオ」（☞ 64ページ）、「ダイナミックノーマライザ」（☞ 67ページ））の変更
- 再生範囲の変更（☞ 55ページ）

ご注意

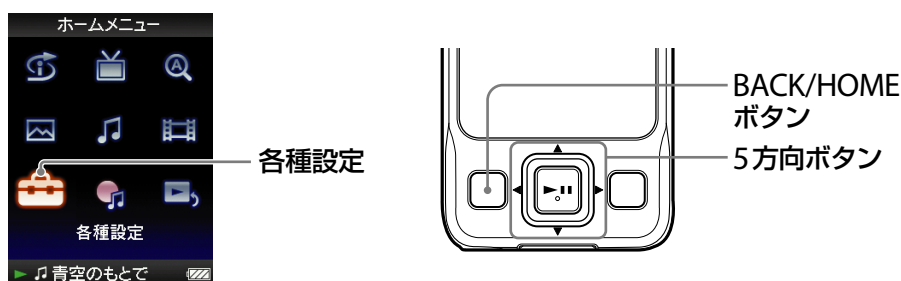
- 録音した曲は、ミュージックライブラリからの再生（☞ 23ページ）、インテリジェントシャッフル再生（☞ 35ページ）およびブックマークリストへの登録、曲の評価ができません。

ヒント

- 本機で録音した曲は、SonicStage のマイライブラリに取り込み、インターネットからアルバム名や曲名などの情報も取得できます。マイライブラリに取り込んだ曲を本機に転送すれば、他の転送した曲と同様に再生できます。
  録音した曲をSonicStage に取り込む手順は次のとおりです。
  1 本機をパソコンに接続する。
  SonicStage が起動し、音楽を転送する画面に切り換わります。
  本機を接続したときにSonicStageが自動起動する設定にしていない場合は、SonicStage を起動してください。
  本機で録音した曲は、パソコンに接続しても、画面右側の一覧には表示されません。
  2 画面右側の一番下にある［取り込み］ボタンをクリックする。
  「曲の取り込み」画面が表示されます。
  3 ［開始］ボタンをクリックする。
  マイライブラリへの曲の取り込みが始まります。
  インターネットに接続しておけば、［ツール］メニューの［設定］からCD情報（曲名やアーティスト名など）を自動で取得できるように設定できます。自動取得できなかった場合は、取り込んだアルバムまたは曲を選択し、右クリックして［CD情報取得］を選ぶと情報を取得できます。
  詳しくは、SonicStage のヘルプをご覧ください。

録音する曲のビットレートを設定する

録音する曲のビットレートを設定することができます。

目次
メニュー
索引

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「録音設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「ビットレート設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンでお好みのビットレートを選び、▶IIボタンを押して決定する。**

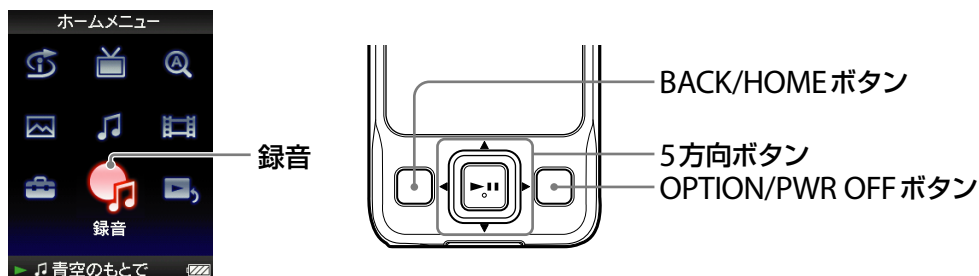
ヒント

- 録音画面でもビットレートを変更できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「ビットレート設定」を選びます。
  ただし、録音実行中はオプションメニューは操作できません。

ビットレート設定

設定項目	説明
ATRAC 256kbps	ATRAC 256 kbpsで録音されます。
ATRAC 128kbps	ATRAC 128 kbpsで録音されます。（お買い上げ時の設定）
ATRAC 64kbps	ATRAC 64 kbpsで録音されます。
PCM 1411kbps	リニアPCM 1,411 kbpsで録音されます。

録音した曲を削除する

本機で録音した曲を削除できます。パソコンから転送した曲（ミュージックライブラリ内の曲）を削除する場合は、☞ 47ページをご覧ください。

ご注意

- 削除できる曲は本機で録音した曲のみです。
- 本機で録音した曲を削除した場合、曲の復活はできません。削除する前に充分に確認してください。
- ミュージックライブラリ内の曲や録音した曲を再生しているときは、再生を一時停止してから操作を行ってください。

録音した曲を1曲だけ削除する

1 「録音した曲を再生する」（☞ 128ページ）の手順 4 までを行い、曲一覧画面を表示する。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで削除したい曲を選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「この曲を削除」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
削除を確認するメッセージが表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
選択した曲が削除されると「削除しました。」と表示されます。

曲を削除するのをやめるには

手順 4 で「いいえ」を選び、▶II ボタンを押します。

次のページにつづく ⇩

ヒント

- 録音した曲の再生画面からも録音した曲を削除することができます。OPTION/PWR OFF ボタンを押し、オプションメニューから「この曲を削除」を選びます。ただし、再生中は削除できません。再生を一時停止してから削除の操作を行ってください。

ご注意

- フォルダ内の曲を全て削除した場合、そのフォルダは自動的に削除されます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

録音したフォルダを削除する

1. **「録音した曲を再生する」（☞ 128ページ）の手順 3 までを行い、フォルダ一覧を表示する。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで削除したいフォルダを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。**
   オプションメニューが表示されます。

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「このフォルダを削除」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   削除を確認するメッセージが表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   選択したフォルダが削除されると「削除しました。」と表示されます。

フォルダを削除するのをやめるには

手順 4 で「いいえ」を選び、▶II ボタンを押します。

ご注意

- 削除する曲が多い場合は、削除が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ミュージックライブラリ内の曲や録音した曲の再生中には、録音した曲の削除はできません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

録音したすべての曲を削除する

❶「録音した曲を再生する」(☞ 128ページ)の手順❸までを行い、フォルダ一覧を表示する。

❷ ▲/▼/◀/▶ボタンで削除したいフォルダを選び、OPTION/PWR OFFボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。

❸ ▲/▼/◀/▶ボタンで「全フォルダを削除」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
削除を確認するメッセージが表示されます。

❹ ▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
録音したすべての曲が削除されると「削除しました。」と表示されます。

曲を削除するのをやめるには

手順❹で「いいえ」を選び、▶IIボタンを押します。

ご注意

- 削除する曲が多い場合は、削除が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ミュージックライブラリ内の曲や録音した曲の再生中には、録音した曲の削除はできません。

目次
メニュー
索引

録音のオプションメニューを表示する

曲一覧などのリスト画面や録音した曲の再生画面、録音画面でOPTION/PWR OFFボタンを押すと、録音のオプションメニューを表示できます。オプションメニューから音楽や録音の各種設定などができます。
なお、画面によってオプションメニューで表示される項目が異なります。

リスト画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
再生画面へ	再生画面が表示されます。
録音画面へ	録音画面が表示されます（☞ 128ページ）。
テレビ画面へ	最後に視聴したチャンネルの視聴画面が表示されます（☞ 98ページ）。
これを再生	選んだ項目の再生を始めます。
詳細情報	選んだ曲の詳細情報が表示されます。
この曲を削除	選んだ曲を本機から削除します（☞ 131ページ）。
このフォルダを削除	選んだフォルダを本機から削除します（☞ 133ページ）。
全フォルダを削除	すべてのフォルダと、フォルダ内のすべての曲を本機から削除します（☞ 134ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。

次のページにつづく⇩

目次
メニュー
索引

録音した曲の再生画面で表示される項目

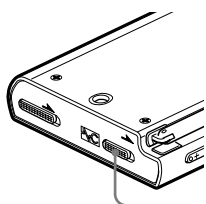
項目	説明 / 参照ページ
プレイモード	録音した曲の再生方法を設定します（☞ 52ページ）。
再生範囲設定	再生範囲を設定します（☞ 55ページ）。
イコライザ	音質を設定します（☞ 59ページ）。
VPT（サラウンド）	VPT（サラウンド）を設定します（☞ 62ページ）。
詳細情報	曲の詳細情報が表示されます。
この曲を削除	曲を本機から削除します（☞ 131ページ）。
時計表示	現在時刻を表示します（☞ 146ページ）。

録音画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
ビットレート設定	録音する曲のビットレートを設定します（☞ 130ページ）。
音楽再生画面へ	最後に再生した曲の再生を始めます。

目次
メニュー
索引

周囲の騒音を低減させる（ノイズキャンセリング）

ヘッドホンに内蔵したマイクが周囲の騒音を拾い、逆位相の音を出力することで周囲の騒音を低減します。

ご注意

- NOISE CANCELINGスイッチをオンにしても、付属のヘッドホン以外を使っているときはノイズキャンセリング機能は働きません。

1 NOISE CANCELINGスイッチを矢印の方向 ➡ へスライドしてオンにする。

再生画面では画面右下に NC が表示されます。

ヒント

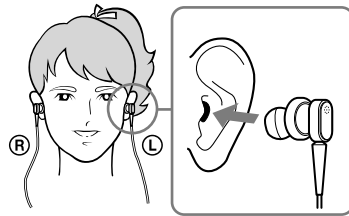
- NC は音楽再生画面（録音した曲を含む）、ビデオ、ワンセグビデオ再生画面、ワンセグ画面で表示されます。
- ノイズキャンセリング機能が有効なときは、画面にNCが表示されます。
付属のヘッドホン以外を使っているときにはNOISE CANCELINGスイッチをオンにしても、ノイズキャンセリング機能は働きません。その場合、画面の右下には NC が表示されます。
- ノイズキャンセリング機能の効果を調整することができます。詳しくは、☞ 139ページをご覧ください。

ご注意

- 録音モニターの音声には、ノイズキャンセリング機能は働きません。

次のページにつづく ⇩

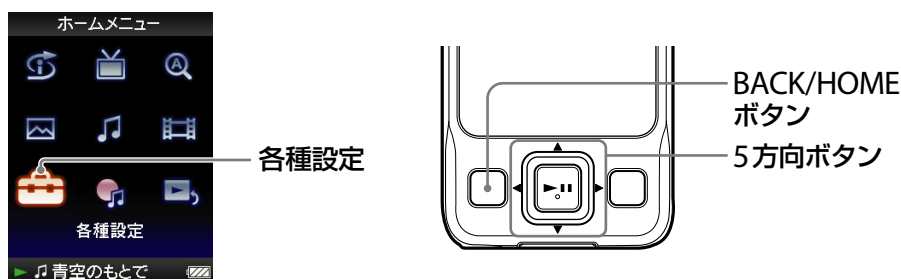
ご注意

- 付属のヘッドホンが正しく耳に装着されていないと、ノイズキャンセリング機能の効果が得られません。イヤーピースを交換したり、おさまりの良い位置にするなど、ぴったりと耳に装着させるようにしてください。

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域のノイズに対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング機能の効果がなくなることがあります。

- ノイズキャンセリング機能をオンにすると、かすかにサーという音がしますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。
- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング機能の効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、NOISE CANCELINGスイッチをオフにしてください。
- 携帯電話の影響により、ノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してお使いください。
- ヘッドホンの抜き差しはヘッドホンを耳からはずして行ってください。音楽を再生した状態や、ノイズキャンセリング機能が働いたままでヘッドホンを抜き差しするとヘッドホンからノイズが発生しますが、故障ではありません。
- NOISE CANCELINGスイッチのオン・オフを切り換えるときに切り換え音が発生しますが、ノイズキャンセリング回路切り換えにより起こるものであり故障ではありません。

目次
メニュー
索引

ノイズキャンセリング機能の効果を調整する（ノイズキャンセル調整）

本機は、ノイズキャンセリング機能（☞ 137ページ）の効果が最も得られるようにあらかじめ設定されていますが、耳の形状や使用環境によって、ヘッドホンに搭載されているマイクの感度を上げる（または下げる）ことで更に効果が得られる場合があります。
ノイズキャンセリング機能の効果が得にくいと感じるときはノイズキャンセル調整でマイクの感度を調整してください。

ご注意

- 付属のヘッドホン以外では、ノイズキャンセル調整機能は働きません。
- ノイズキャンセル調整を行ってもNOISE CANCELINGスイッチがオンになっていないときは効果は得られません。
- お買い上げ時の設定（スライダの中央の位置）が最も効果が高い設定です。マイクの感度を最大にすればノイズキャンセリング機能の効果が高くなるわけではありません。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。
共通設定項目一覧が表示されます。

次のページにつづく ⇩

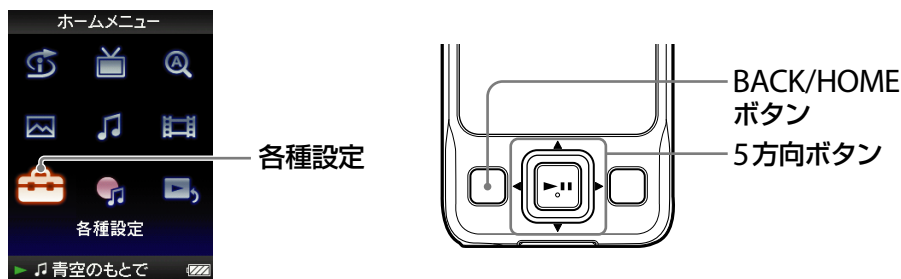
目次
メニュー
索引

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで「ノイズキャンセル調整」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❺ **▲/▼/◀/▶ボタンでお好みの値を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
31段階の値で調節できます。スライダの中央の位置が最も効果が高い設定です。お好みで左右に調整してください。

目次
メニュー
索引

音もれを抑える（AVLS（音量制限））

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞けます。
お買い上げ時は、「オフ」に設定されています。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
共通設定項目一覧が表示されます。

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで「AVLS（音量制限）」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

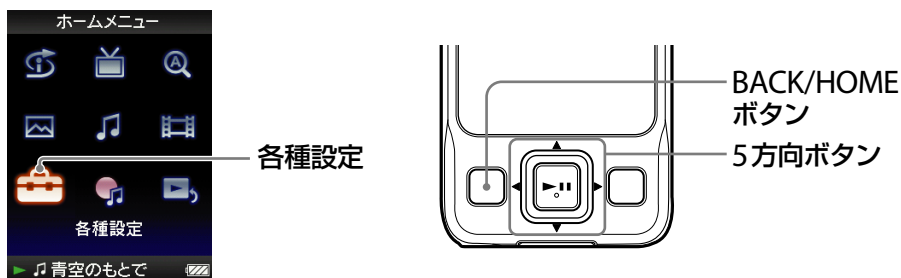
❺ **▲/▼/◀/▶ボタンで「オン」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
この設定により、音量が一定のレベル以上、上がらなくなります。

設定を「オフ」にするには

手順❺で「オフ」を選び、▶IIボタンを押して決定します。

目次
メニュー
索引

ピッという確認音を鳴らさないようにする

本機の確認音を消せます。
お買い上げ時は、「オン」に設定されています。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   共通設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「操作確認音」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

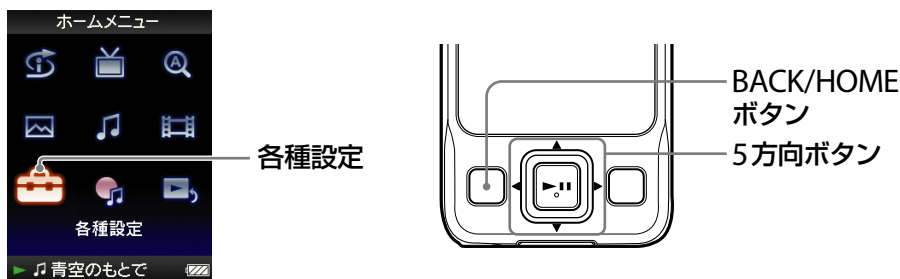
5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「オフ」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

確認音が鳴るようにするには

手順5で「オン」を選び、▶II ボタンを押して決定します。

目次
メニュー
索引

スクリーンセーバーの種類を設定する

曲の再生中またはワンセグの視聴中に一定期間操作がない場合に表示されるスクリーンセーバーを変更できます。
「時計」、「画面オフ」、「なし」から選べます。

❶ **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

❷ **▲/▼/◀/▶ボタンで （各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

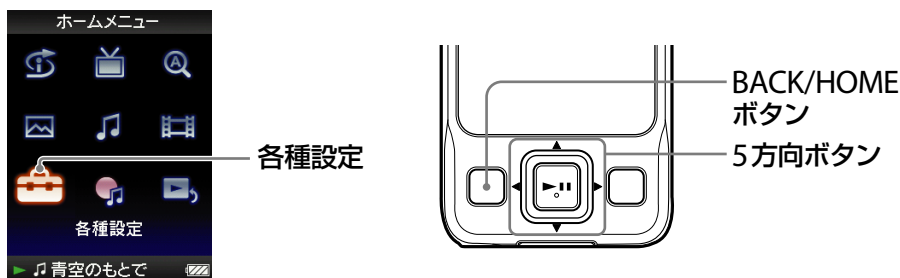
❸ **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
共通設定項目一覧が表示されます。

❹ **▲/▼/◀/▶ボタンで「スクリーンセーバー設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

❺ **▲/▼/◀/▶ボタンで「種類」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
スクリーンセーバーの種類を選ぶ画面が表示されます。

❻ **▲/▼/◀/▶ボタンでスクリーンセーバーの種類を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
- 時計：一定時間操作がない場合に、スクリーンセーバーとして時計を画面に表示します。（お買い上げ時の設定）
- 画面オフ：一定時間操作がない場合に、画面表示を消します。
- なし：スクリーンセーバーに切り換わりません。

スクリーンセーバーの時間を設定する

スクリーンセーバーに切り換わるまでの時間の設定を「15秒」、「30秒」、「60秒」から選べます。

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   共通設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「スクリーンセーバー設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「待ち時間」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   スクリーンセーバーの時間を選ぶ画面が表示されます。

6. **▲/▼/◀/▶ボタンで時間を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
   設定時間は「15秒」、「30秒」（お買い上げ時の設定）、「60秒」から選べます。

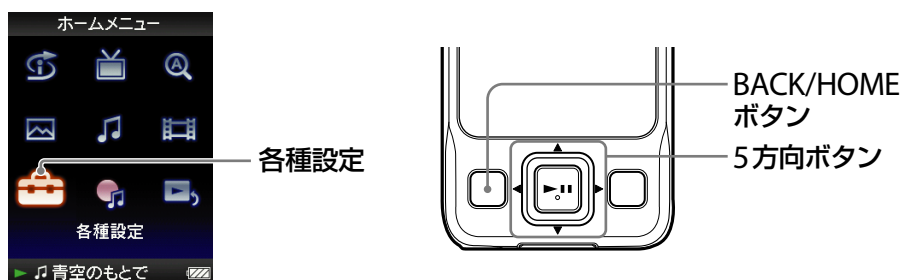
ヒント

- タイトルなどの文字が横にスクロール表示されているときは、スクリーンセーバーには切り換わりません。

ご注意

- 「スクリーンセーバー設定」の「種類」が「なし」に設定されている場合、スクリーンセーバーの「待ち時間」は設定できません。

画面の明るさを設定する（輝度設定）

表示画面の明るさを5段階で設定できます。

1 **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2 **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3 **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
共通設定項目一覧が表示されます。

4 **▲/▼/◀/▶ボタンで「輝度設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
輝度設定画面が表示されます。

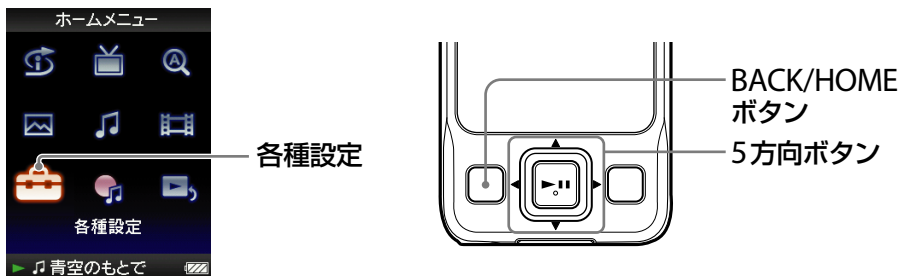
5 **▲/▼/◀/▶ボタンで明るさを調整し、▶IIボタンを押して決定する。**
お買い上げ時は3に設定されています。
▶IIボタンを押して決定する前にBACK/HOMEボタンを押すと、設定がキャンセルされます。

ヒント

- ビデオ、ワンセグビデオ、写真の再生中またはワンセグ視聴中にも明るさを設定できます。OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「輝度設定」を選び調整します。
- 画面の明るさを暗くすることで、電池を長持ちさせることができます（☞ 156ページ）。

目次
メニュー
索引

現在時刻を設定する（日付時刻設定）

お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。お買い上げ時の設定のまま本機をお使いになることをお勧めします。また、ワンセグの視聴ができない場合は、手動またはパソコンなどの接続機器の時刻に合わせて設定できます。

現在時刻の設定方法を選ぶ

1 **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2 **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

3 **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
共通設定項目一覧が表示されます。

4 **▲/▼/◀/▶ボタンで「日付時刻設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
日付時刻設定画面が表示されます。

5 **▲/▼/◀/▶ボタンで設定方法を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
- ワンセグ放送と同期：ワンセグを視聴すると、本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期して設定されます。（お買い上げ時の設定）
- 対応ソフト・機器と同期：SonicStageを起動させて、本機とパソコンを接続すると、本機の時刻がパソコンの時刻と同期して設定されます。
- マニュアル設定：現在時刻を手動で設定します。詳しくは、「現在時刻を手動で設定する」（☞ 148ページ）をご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

時計を表示させるには

ホームメニューや再生画面で、OPTION/PWR OFF ボタンを押し、オプションメニューから「時計表示」を選びます。

ヒント

- 時刻の表示形式は「12時間表示」または「24時間表示」から選択できます。詳しくは、「時刻の表示形式を設定する」（☞ 149ページ）をご覧ください。

ご注意

- 本機を使用しないまま長期間放置するなど、本体の内蔵電池が放電しきると、設定した日時がリセットされます。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

現在時刻を手動で設定する

1. **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   共通設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「日付時刻設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   日付時刻設定画面が表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「マニュアル設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   マニュアル設定画面が表示されます。

6. **◀/▶ボタンで年を選び、▲/▼ボタンで年の数字を選ぶ。**

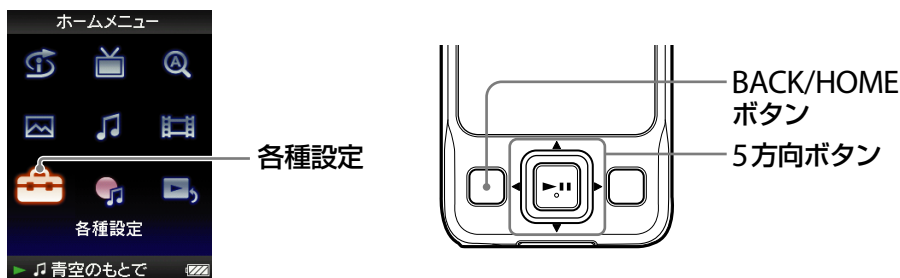
7. **手順6で「年」を入力したのと同様に「月」、「日」、「時」、「分」の数字を入力し、▶IIボタンを押して決定する。**

ご注意

- 「日付時刻設定」を「マニュアル設定」に設定した場合は、1か月で最大130秒の誤差が生じる場合があります。「ワンセグ放送と同期」または「対応ソフト・機器と同期」に設定して使用することをおすすめします。「マニュアル設定」に設定して時刻に誤差が生じた場合は、手動で時刻を修正してください。

目次
メニュー
索引

時刻の表示形式を設定する

現在時刻（☞ 146ページ）の表示形式を「12時間表示」または「24時間表示」から選べます。

1 **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2 **▲/▼/◀/▶ボタンで (各種設定)を選び、▶II ボタンを押して決定する。**

3 **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
共通設定項目一覧が表示されます。

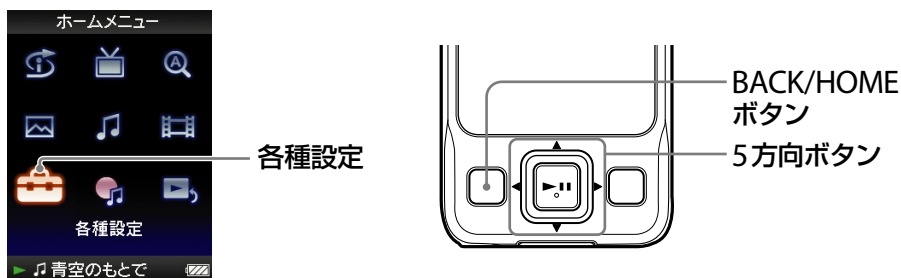
4 **▲/▼/◀/▶ボタンで「時刻表示形式」を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
時刻表示形式設定画面が表示されます。

5 **▲/▼/◀/▶ボタンで設定を選び、▶II ボタンを押して決定する。**
- 12時間表示：現在時刻の表示形式を12時間表示にします。（お買い上げ時の設定）
- 24時間表示：現在時刻の表示形式を24時間表示にします。

ご注意
- 番組表、録画予約一覧およびワンセグビデオ一覧での時刻表示形式は、12時間表示に対応しておりません。

目次
メニュー
索引

本機の情報を表示する（本体情報）

本機の型名、ファームウェア（本体に組み込まれたソフトウェア）のバージョンなどを表示できます。

1 ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
共通設定項目一覧が表示されます。

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで「本体情報」を選び、▶IIボタンを押して決定する。
本体情報一覧（☞ 151ページ）が表示されます。

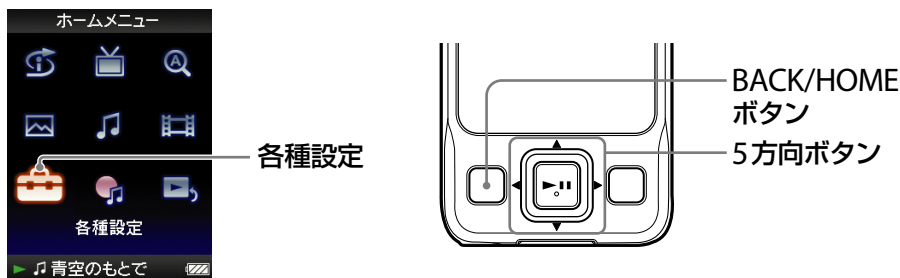
次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

本体情報一覧

本体情報	説明
型名：	本機の型名を表示します。
本体ソフトウェア：	ファームウェアのバージョンを表示します。
空き容量/総容量	本機の空き容量と総容量を表示します。
総曲数：	本機に保存されている総曲数（録音した曲を含む）を表示します。
総ビデオファイル数：	本機に保存されている総ビデオファイル数（ワンセグビデオを含む）を表示します。
総写真数：	本機に保存されている総写真数を表示します。
データベース：	本機のミュージックライブラリにおける動作モードを表示します。本機に音楽を転送した機器によりこのモードが変わり、ミュージックライブラリやインテリジェントシャッフルに表示される項目などが変化します。「Simple Mode」または「Advance Mode」があります。
WM-PORT：	WM-PORTのバージョンを表示します。

お買い上げ時の設定に戻す（設定初期化）

各種設定メニューで設定した内容をお買い上げ時の状態に戻せます。
お買い上げ時の状態に戻しても、音楽、写真などのデータは削除されません。

ご注意

- この操作は、一時停止中にのみ実行できます。

1 **一時停止中に、ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2 **▲/▼/◀/▶ボタンで 🧰（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3 **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
共通設定項目一覧が表示されます。

4 **▲/▼/◀/▶ボタンで「設定初期化」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
設定初期化を確認する画面が表示されます。

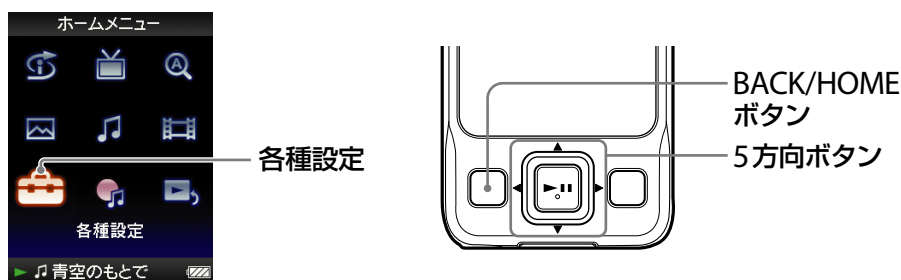
5 **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
「設定を工場出荷時の状態に戻しました。」と表示されます。

途中で操作をやめるには

手順5で「いいえ」を選び、▶IIボタンを押して決定します。

目次
メニュー
索引

メモリーを初期化する

本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）できます。
初期化すると、曲、ビデオ、ワンセグビデオ、写真のデータ（お買い上げ時にあらかじめインストールされているサンプルデータを含む（☞ 195ページ））などが消去されます。初期化する前に内容を確認し、必要なデータはSonicStageに取り込むか、パソコンのハードディスク内に保存してください。

ご注意

- この操作は、一時停止中にのみ実行できます。

1. **一時停止中に、ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押したままにする。**

2. **▲/▼/◀/▶ボタンで（各種設定）を選び、▶IIボタンを押して決定する。**

3. **▲/▼/◀/▶ボタンで「共通設定」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   共通設定項目一覧が表示されます。

4. **▲/▼/◀/▶ボタンで「メモリー初期化」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   「曲などのファイルを含んだ全てのデータが削除されます。実行しますか？」と表示されます。

5. **▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶IIボタンを押して決定する。**
   「全てのデータを削除します。本当に実行しますか？」と表示されます。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

❻ ▲/▼/◀/▶ボタンで「はい」を選び、▶II ボタンを押して決定する。

メモリー初期化中は、アニメーションが表示されます。
初期化が終了すると「メモリーの初期化が完了しました。」と表示されます。

途中で操作をやめるには

手順❺または手順❻で「いいえ」を選び、▶II ボタンを押して決定します。

ご注意

- Windowsのエクスプローラで内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)しないでください。
- 本機を初期化(フォーマット)するとチャンネルリスト(☞ 96ページ)およびワンセグの予約リストも削除されます。

本機の充電について

本機は起動しているパソコンと接続することによって、充電されます

本機とパソコンの接続には、付属のUSBケーブルを使います。
電池残量表示が FULL になったら、充電完了です（充電時間：約3時間）。
はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、なるべく電池残量表示が FULL になるまで充電することをおすすめします。

電池残量の表示について

ご使用中、情報表示エリアの電池残量表示でお知らせします。電池の持続時間（連続再生時）については、☞ 203ページをご覧ください。

目盛りが少なくなるほど、電池残量が減っています。また「電池残量がありません。充電してください。」と表示された場合は、操作できません。本機をパソコンに接続して充電を行ってください。
また、別売りのACアダプター（AC-U50ADなど）を使って充電することもできます。

ご注意

- 充電は周囲の温度が5 ～ 35 ℃の環境で行ってください。
- 電池を使いきった状態から充電が可能な回数の目安は500回です。ただし、使用条件により異なります。
- 残量表示は目安です。1つの目盛りが4分の1を示しているわけではありません。
- 本機とパソコン間でのデータ転送中は、「USB接続を解除しないでください。」と表示されます。「USB接続を解除しないでください。」と表示されている間は、USBケーブルをはずさないでください。転送中のデータが壊れることがあります。
- パソコンに接続しているときは、本機の操作はできません。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 自作のパソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。
- USB接続時にパソコンがスタンバイ（スリープ）、休止状態に入ると、充電されないため電池が消耗します。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンの電池が消耗します。電源を接続していないノートパソコンと本機を接続したまま長時間放置しないでください。

目次
メニュー
索引

電池を長持ちさせたいときは

本機の設定変更や、電源管理を適切に行うことで、電池の使用量を節約し、長時間使用できます。
ここでは、電池を長持ちさせる方法をご紹介します。

手動で電源を切る

OPTION/PWR OFFボタンを押したままにすると、画面表示が消えて再生待機状態になり、電池の消耗を抑えられます。また、ワンセグを録画中の場合は、画面表示、音声出力をせずに録画を行うことができます。録画が完了すると、再生待機状態になります。
さらに、再生待機状態のまま最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。

電池を長持ちさせる設定

以下の設定にすると電池を長持ちさせることができます。

<table>
<tr><td rowspan="4">画面に関する設定</td><td>「輝度設定」（☞ 145ページ）</td><td>「1」</td></tr>
<tr><td>「スクリーンセーバー設定」-「種類」（☞ 143ページ）</td><td>「画面オフ」</td></tr>
<tr><td>「スクリーンセーバー設定」-「待ち時間」（☞ 144ページ）</td><td>「15秒」</td></tr>
<tr><td>「曲切り換わり時表示」（☞ 38ページ）</td><td>「オフ」</td></tr>
<tr><td rowspan="5">音質に関する設定</td><td>「イコライザ」（☞ 59ページ）</td><td rowspan="5">「オフ」</td></tr>
<tr><td>「VPT（サラウンド）」（☞ 62ページ）</td></tr>
<tr><td>「DSEE（高音域補完）」（☞ 66ページ）</td></tr>
<tr><td>「クリアステレオ」（☞ 64ページ）</td></tr>
<tr><td>「ダイナミックノーマライザ」（☞ 67ページ）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ノイズキャンセリング設定（☞ 137ページ）</td><td>NOISE CANCELINGスイッチをオフにする。</td></tr>
<tr><td>ビデオ・ワンセグに関する設定</td><td>「画面オフ設定」（☞ 78ページ）</td><td>「ホールド時画面オフ」</td></tr>
</table>

次のページにつづく ⇩

データのファイル形式やビットレートを変える

曲やビデオ、写真のフォーマットやビットレートによっても、電池の使用可能時間（連続再生時間）が変わります。

充電時間や使用時間は、☞ 202、203ページをご覧ください。

目次
メニュー
索引

ビデオ／写真のデータ転送について

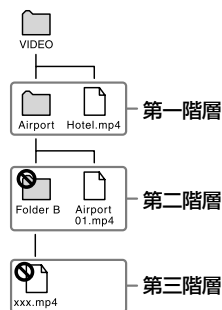
ビデオや写真のデータは、Windowsのエクスプローラを使用するかMedia Manager for WALKMANを使って本機に転送することができます。Windowsのエクスプローラを使ってドラッグアンドドロップでファイルを転送するときは、再生できるフォルダ階層に制限がありますので、以下の説明に従って適切な階層に転送をしてください。
Media Manager for WALKMANを使った転送については、別冊の「取扱説明書」をご覧ください。

ご注意

- 本機に「USB接続を解除しないでください。」と表示されているときはUSBケーブルをはずさないでください。転送中のデータが破損することがあります。
- 「MUSIC」、「OMGAUDIO」、「MPE_ROOT」、「1SEG」フォルダ内のファイルやフォルダ名を変更したり、ファイルを転送しないでください。本機が正常に動作しなくなることがあります。
- 録画したワンセグビデオをパソコンなどへ転送しても、見ることはできません。また、パソコンにコピーしたファイルを本機に再度転送しても、再生することはできません。

ビデオの場合

- **本機内のデータをWindowsのエクスプローラで見たとき**

「VIDEO」フォルダにデータを転送します。
「VIDEO」フォルダ以下の、第一階層のファイルや第一階層のフォルダ内のファイル（第二階層のファイル）が再生できます。
フォルダ内にさらにフォルダを作成してファイルを置いても（第三階層以下）再生できません。

ご注意

- 「VIDEO」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。本機で表示されなくなります。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

- **本機で見たとき**

ビデオファイルは転送された順番に表示されます（最新のファイルがリストの先頭に表示されます）。

ヒント

- ビデオファイルにサムネイル（一覧に表示するための小さな画像）を付けることができます。以下の規則に従って作成してください。
  – JPEG形式のファイルにする
  – 横160×縦120ドットにする
  – ビデオファイルと同じ名前の".jpg"ファイルとする
  – ビデオファイルと同じフォルダに置く

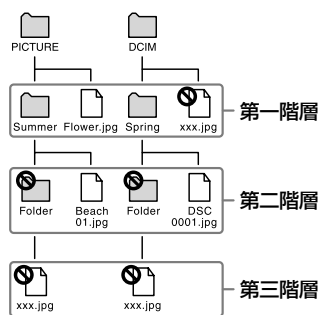
フォトの場合

- **本機内のデータをWindowsのエクスプローラで見たとき**

「PICTURE」フォルダにデータを転送することをお勧めします。

「PICTURE」フォルダでは、第一階層のファイルや第一階層のフォルダ内のファイル（第二階層のファイル）が再生できます。

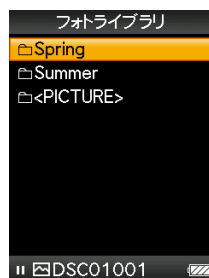
「DCIM」フォルダ直下にはファイルを置いても再生できません。必ずフォルダに入れたファイルを置いてください。

「PICTURE」、「DCIM」ともに、フォルダ内にさらにフォルダを作成してファイルを置いても（第三階層以下）再生できません。

ご注意

- 「PICTURE」、「DCIM」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。本機で表示されなくなります。

- **本機で見たとき**

「PICTURE」フォルダと「DCIM」フォルダ以下のデータはアルファベット順に表示されます。「PICTURE」フォルダ直下のファイルは<PICTURE>フォルダ内にあります。

目次
メニュー
索引

ファイル形式とビットレートとは？

音楽ファイル形式とは

インターネットや音楽CDから曲をSonicStageへ取り込み、保存するときのファイル形式を音楽ファイル形式といいます。
音楽ファイル形式には、MP3やWMA、ATRACなどがあります。

MP3：MPEG-1 Audio Layer3の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めたオーディオ圧縮の規格です。
音声データをCDの約10分の1に圧縮できます。

WMA：Windows Media Audioの略で、Microsoft社が開発したオーディオ圧縮形式です。MP3より小さいファイルサイズで、同等の音質が楽しめます。

ATRAC：ATRAC（Adaptive Transform Acoustic Coding）は、「ATRAC3」、「ATRAC3plus」および「ATRAC Advanced Lossless」の総称です。高音質と高圧縮を両立させた「ATRAC3」では、音声データをCDの約10分の1に圧縮でき、「ATRAC3plus」では、約20分の1に圧縮できます。
「ATRAC Advanced Lossless」は、音質を全く劣化させずに録音することができる音声圧縮技術です。従来機器との再生互換性を維持するため、ATRAC3またはATRAC3plusの音声圧縮技術と組み合せてデータを圧縮し、データサイズをCDの約30 ～ 80 %*[1]に抑えて記録できます。

*[1]楽曲によって圧縮率が異なります。

AAC：Advanced Audio Codingの略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めたオーディオ圧縮の規格です。MP3より小さいファイルサイズで、同等の音質が楽しめます。

リニアPCM：デジタル圧縮しない音声記録方式です。この方式で録音すると、CDと同じ音質を楽しむことができます。

ビットレートとは

単位時間あたりにやりとりされる情報量のことで、64 kbps（bits per second）のように表します。数値が大きいほど情報量は多くなり、音質は向上しますが、変換後の音楽ファイルサイズも大きくなります。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

曲のファイルサイズと音質、ビットレートの関係

ビットレートを上げれば、転送できる曲数が少なくなりますが、高音質な曲を本機に転送して楽しめます。
ビットレートを下げれば、転送できる曲数は多くなりますが、音質が低下します。

ご注意

- パソコンに取り込んだときのビットレートより高いビットレートで本機に転送しても、取り込んだときのビットレート以上の音質で再生することはできません。

ビデオファイル形式とは

映像と音声を圧縮し、まとめて保存するときのファイル形式をビデオファイル形式といいます。
ビデオファイル形式には、MPEG-4やAVCなどがあります。

MPEG-4（エムペグフォー）：MPEG-4（Moving（ムービング） Picture（ピクチャー） Experts（エクスパーツ） Group（グループ） phase（フェーズ） 4）の略で、MPEGで定めた規格の1つです。映像や音声の圧縮方式です。

AVC（エーブイシー）：Advanced（アドバンスド） Video（ビデオ） Coding（コーディング）の略で、MPEGで定めた規格の1つです。低いビットレートでよりきれいな画質を実現します。AVCファイルには4種類のプロファイルがあり、「AVC Baseline Profile」もその1つです。ISOのMPEG-4 AVC規格に準拠しており、MPEG-4 Part 10 Advanced Video Codingとして標準化されているため、一般的にMPEG-4 AVC/H.264やH.264/AVCと呼ばれています。

写真のファイル形式とは

画像をパソコンなどに取り込み、静止画として保存するときのファイル形式を静止画ファイル形式といいます。
静止画ファイル形式には、JPEGなどがあります。

JPEG（ジェイペグ）：JPEG（Joint（ジョイント） Photographic（フォトグラフィック） Experts（エクスパーツ） Group（グループ））で定めた画像データの圧縮形式です。画像データを1/10から1/100に圧縮できます。

本機で再生できるファイル形式とビットレートについては

- 本機で再生できるデータのファイル形式とビットレートについて詳しくは、☞ 200ページをご覧ください。

曲間を空けずに再生したいときは

曲をATRAC*[1]形式でSonicStageに取り込んで本機に転送すれば、曲間を空けずに再生できます。
コンサートやライブなど曲間を空けずに収録されたアルバムは、曲をATRAC*[1]形式でSonicStageに取り込み本機に転送すれば、本機で最後まで途切れることなく再生できます。

ご注意

- 本機で曲間を空けずに再生するには、曲間を空けずに収録された1つのアルバム内の曲を、全曲まとめて一度に同じビットレートのATRAC*[1]形式で取り込む必要があります。

*[1] ATRAC Advanced Losslessは除く。

目次
メニュー
索引

曲情報はどうやって取り込まれるの？

SonicStageを使えば、CDを挿入しただけでアルバム名やアーティスト名、曲名などの曲情報を自動で取得できます。これは、CDの曲数や時間などの情報を元に、曲情報を曲情報のデータサービス：CDDB（Gracenote CD DataBase）から、インターネット経由で自動的に無償で取得しているためです。
このとき取得した曲情報は本機に転送され、さまざまな検索が可能になります。

ご注意

- CDによっては曲情報を取得できないことがあります。曲情報を取得できない場合は、SonicStageで曲情報を入力してください。曲情報の編集について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
- SonicStageでは、取得したアルバム名やアーティスト名、曲名が日本語の場合、読み仮名を判断し50音順で表示します。本機にはこの情報を含めて転送されるため、読み仮名で検索できます。
- アーティストの姓と名の間にスペースがない方が、読み仮名検索の精度が高くなります。取得した曲情報のアーティスト名の姓と名の間にスペースがある場合は、曲情報を編集してください。曲情報の編集について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。

目次
メニュー
索引

データファイルを保存する

Windowsのエクスプローラを使って、パソコンのハードディスク内のデータを本機の内蔵フラッシュメモリーに転送できます。
本機をパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラ上に「WALKMAN」として、本機の内蔵フラッシュメモリーが表示されます。

ご注意

- Windowsのエクスプローラを使って本機の内蔵フラッシュメモリーを操作している間、SonicStageやMedia Manager for WALKMANは使わないでください。
- エクスプローラを使って、曲を転送しても本機では再生できません。付属のSonicStageを使って転送してください。
- 本機とパソコン間でのデータ転送中は、「USB接続を解除しないでください。」と表示されます。「USB接続を解除しないでください。」と表示されている間は、USBケーブルをはずさないでください。転送中のデータが壊れることがあります。
- パソコンで本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）しないでください。本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）するときは、必ず本機上で行ってください（☞ 153ページ）。
- 「MUSIC」、「OMGAUDIO」、「MPE_ROOT」、「1SEG」フォルダ内のファイルやフォルダ名を変更したり、ファイルを転送したりしないでください。本機が正常に動作しなくなることがあります。

目次
メニュー
索引

ファームウェアをアップデートする

本機は、最新のファームウェアをインストールすることで、新しい機能の追加などを行えます。最新のファームウェアおよび更新の方法について詳しくは、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページでご案内しておりますのでご確認ください。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

1. **「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページから、アップデートプログラムをダウンロードする。**
2. **本機をパソコンに接続し、アップデートプログラムを起動する。**
3. **アップデートプログラムのメッセージに従ってアップデートを行う。**
   これでファームウェアのアップデートは完了です。

目次
メニュー
索引

故障かな？と思ったら

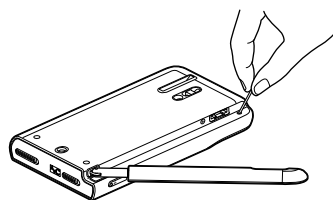
サービス窓口にご相談になる前に、以下の手順に従ってください。

1 「故障かな？と思ったら」の各項目で調べる。

2 パソコンに接続して、充電をする。

充電することで問題が解決することがあります。

3 クリップなどの細い棒で、RESETボタンを押す。

動作中にRESETボタンを押すと、本機に保存しているデータや設定が消去される場合があります。

4 SonicStageやMedia Manager for WALKMANを使用しているときは、ソフトウェアのヘルプで調べる。

5 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

6 手順1～5を確認しても問題が解決しないときは、お客様ご相談センター（☞ 209ページ）またはお買い上げ店に相談する。

本機の操作

症状	原因／処置
再生音が出ない	● 音量がゼロになっている。 → 音量を上げてください（☞ 12ページ）。 ● ヘッドホンや延長コードがしっかり差し込まれていない。 → ジャックにしっかり差し込んでください（☞ 12ページ）。 ● ヘッドホンのプラグが汚れている。 → 乾いた布でプラグの汚れをふきとってください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

本機の操作（つづき）

症状	原因／処置
音楽やビデオが再生されない、写真が表示されない	• 電池が消耗している。 ➔ 充分に充電してください（☞ 155ページ）。 ➔ 充電しても反応しない場合は、RESETボタンを押して本機をリセットしてください（☞ 166ページ）。 • 曲やビデオ、写真が入っていない。 ➔ 表示されるメッセージに従って、パソコンから音楽やビデオ、写真のデータを転送してください。 • ドラッグアンドドロップで転送したビデオや写真の階層が適切ではない（☞ 158ページ）。 • 本機で再生できないフォーマットのファイルを転送した（☞「主な仕様」の「再生できるファイルの種類」（☞ 200ページ））。 ➔ ファイルの仕様によっては再生できないこともあります。
転送したビデオや写真がリストに表示されない	• 表示できる最大ファイル数を超えている。ビデオの最大表示数は1,000、写真の最大表示数は10,000、写真フォルダ一覧で表示される最大写真フォルダ数は1,000です。 ➔ 不要なビデオ、写真を削除してください。 • 対応していないフォーマットで記録されたビデオや写真は本機で認識されず、リストに表示されません（☞ 200ページ）。 • パソコンから本機に転送したビデオのファイル名を変更したり、ファイルの場所を移動したりすると本機で認識されない場合があり、リストに表示されません。 • 転送した写真をフォルダごとに整理した場合、正しい場所に保存されているか確認してください（☞ 158ページ）。 • 適切なフォルダと階層にデータを置いていない。 ➔ 適切なフォルダと階層にデータを置いてください（☞ 158ページ）。
1つのアルバムなど限られた範囲でしか再生されない	•「再生範囲設定」（☞ 55ページ）が「選択範囲内を再生」に設定されている。 ➔ 再生範囲の設定を変更してください。
ビデオや写真を削除できない	• ビデオや写真は本機上で削除できません。 ➔ Media Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラを使い削除してください。

次のページにつづく ⇩

本機の操作（つづき）

症状	原因 / 処置
雑音が入る	• 静かな場所でノイズキャンセリング機能をオンにしている。 ➔ 静かな場所や周囲の騒音の種類によってはノイズが大きくなると感じる場合があります。その際はノイズキャンセリング 機能をオフにしてください（☞ 137ページ）。なお、付属のヘッドホンは、屋外や電車内など騒音の多い場所でノイズキャンセリング効果を最大限に生かすために、ヘッドホンの音圧感度を大幅に高めています。そのため、ノイズキャンセリング機能をオフにしても静かな場所ではかすかなホワイトノイズが聞こえる場合があります。 • 近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。 ➔ 携帯電話などを本機から離して使用してください。 • CDなどから取り込んだ曲が破損している。 ➔ データを削除して取り込み、転送し直してください。曲を取り込むときは、その他の作業を中止してください。データが破損する原因となることがあります。
ノイズキャンセリング機能の効果が得られない	• NOISE CANCELINGスイッチをオフにしている。 ➔ NOISE CANCELINGスイッチをオンにしてください。 • 付属のヘッドホンを装着していない。 ➔ 付属のヘッドホンを使用してください。 • ヘッドホンを正しく装着していない。 ➔ イヤーピースを交換したり、おさまりの良い位置にするなど、ぴったりと耳に装着させるようにしてください（☞ 11ページ）。イヤーピースの交換時はイヤーピースがはずれて耳に残らないよう、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。 • 静かな場所で使用している。 ➔ 静かな場所や、周囲の騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング機能の効果が感じられないことがあります。
VPT（サラウンド）設定、クリアステレオ機能の効果が感じられない	• 別売りのクレードルなどを使用して外部スピーカーに音声を出力した場合、ヘッドホンで聞いたときよりもVPT（サラウンド）設定やクリアステレオ機能の効果が感じられないことがあります。これはヘッドホンで最適になるように設計されているためで故障ではありません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

本機の操作（つづき）

症状	原因／処置
ボタン操作に反応しない	• HOLDスイッチがHOLDの位置になっている。 → HOLDスイッチを逆の位置にスライドしてください（☞ 13ページ）。 • 結露している。 → そのまま約2、3時間おいてください。 • 電池の残量が少ない、または消耗している。 → 本機を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください（☞ 155ページ）。 → 充電しても反応しない場合は、RESETボタンを押して本機をリセットしてください（☞ 166ページ）。 • 本機はUSB接続中は操作できません。パソコンとの接続をはずして操作してください。
再生を停止できない	• 本機では、再生の停止は一時停止になります。▶II ボタンを押すと、II が表示され、再生を一時停止します。
本機が動作しない	• 電池の残量が少ない、または消耗している。 → 本機を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください（☞ 155ページ）。 → 充電しても反応しない場合は、RESETボタンを押して本機をリセットしてください（☞ 166ページ）。
転送した曲やビデオ、写真が見つからない	• Windowsのエクスプローラで、本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）した。 → 本機上で、内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）してください（☞ 153ページ）。 • 転送中、本機からUSBケーブルがはずれた。 → 使用可能なファイルをパソコンに戻し、本機上で、本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）してください（☞ 153ページ）。 • ドラッグアンドドロップで転送したビデオや写真の階層が適切ではない（☞ 158ページ）。 • 本機で再生できないフォーマットのファイルを転送した（☞「主な仕様」の「再生できるファイルの種類」（☞ 200ページ））。 → ファイルの仕様によっては再生できないこともあります。
本機に写真を転送することができない	• ファイルサイズの大きな写真を本機に転送した。 → 写真のファイルサイズが大きいと転送に時間がかかることがあります。
再生音が大きくならない	• AVLSが設定されている。 → AVLS設定を解除してください（☞ 141ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

本機の操作（つづき）

症状	原因／処置
右チャンネルから音が出ない、または右チャンネルの音が左右両方のヘッドホンから聞こえる	• ヘッドホンや延長コードがジャックにしっかり差し込まれていない。 → 正しく接続されていないと再生音が正常に聞こえません。「カチッ」と音がするまで差し込んでください（☞ 12ページ）。
再生していたら急に音が止まった	• 電池の残量が少ない、または消耗している。 → 本機を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください（☞ 155ページ）。 • 本機で再生できない曲、またはビデオを再生しようとしている。 → 別の曲やビデオを選び、再生してください。
サムネイルが表示されない	• 音楽の場合、ジャケット写真情報が登録されていない場合は、サムネイル表示されません。 • ビデオの場合、ビデオファイルと同じ名前のサムネイル画像が必要です。 → 本機の「VIDEO」フォルダ内にビデオファイルと同じ名前のJPEGファイルがある必要があります。 • 写真の場合、Exifに準拠したサムネイル情報が含まれていないと、サムネイルは表示されません。 → 付属のMedia Manager for WALKMANで転送し直してください。 → ワンセグビデオはサムネイルが表示されません。
本機がフォーマットできない	• 電池の残量が少ないか、充分ではない。 → 本機を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください（☞ 155ページ）。
知らないうちに電源が切れて電源が入った	• 正常に動作しなくなったときに、本機では自動的に電源を入れ直します。

画面表示

症状	原因／処置
画面に「□」と表示される	• 本機で表示できない文字が使用されている。 → 付属のSonicStageソフトウェアを使って本機で表示可能な別の文字に置き換えてください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

画面表示（つづき）

症状	原因/処置
写真を表示中に、画面が暗くなった	• 写真を表示中に「スクリーンセーバー設定」の「待ち時間」（☞ 144ページ）で設定した時間以上操作がなかった。 ➔ いずれかのボタンを押してください。
表示が消える	• 一時停止中に3分以上操作がなかった。 ➔ いずれかのボタンを押してください。 • 「スクリーンセーバー設定」の「種類」を「画面オフ」に設定した状態で（☞ 143ページ）、「待ち時間」（☞ 144ページ）で設定した時間以上操作がなかった。 ➔ いずれかのボタンを押してください。 ➔ 「スクリーンセーバー設定」の「種類」を「画面オフ」以外に設定してください（☞ 143ページ）。 • ビデオ・ワンセグ設定の「画面オフ設定」を「ホールド時画面オフ」に設定している。 ➔ 「画面オフ設定」を「常時画面オン」に設定してください（☞ 78ページ）。
メッセージが出ている	• メッセージ一覧をご覧ください（☞ 180ページ ）。

電源

症状	原因/処置
電池の持続時間が短い	• 5℃以下の環境で使用している。 ➔ 電池の特性によるもので故障ではありません。 • 充電時間が足りない。 ➔ FULL が表示されるまで充電してください。 • 本機の設定変更や電源管理を適切に行うことで、電池の使用量を節約し長時間使用できます（☞ 156ページ）。 • 本機を長期間使用していなかった。 ➔ 何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。 • 電池を充分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときは電池が劣化しています。 ➔ ソニーサービス窓口にお問い合わせください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

電源（つづき）

症状	原因／処置
充電できない	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 → USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。 → 付属のUSBケーブルを使用してください。 • 5 ℃～ 35 ℃の範囲外の環境で充電している。 → 5 ℃～ 35 ℃の環境で充電してください。 • パソコンの電源が入っていない。 → パソコンの電源を入れてください。 • パソコンがスタンバイ（スリープ）、休止状態に入っている。 → パソコンのスタンバイ（スリープ）、休止状態を解除してください。 • 上記に当てはまらない場合は、本機のRESETボタンを押してからUSB接続をし直してください。
本機の電源が自動的に切れた	• 本機は電池の消耗を防ぐために自動的に再生待機状態（画面表示を消す）になります。 → いずれかのボタンを押すと電源が入ります。
充電がすぐに終わる	• 満充電に近い場合、すぐに充電が終わります。

次のページにつづく ⇩

パソコンとの接続/SonicStage/Media Manager for WALKMAN

症状	原因/処置
インストールできない	• 対応のOS以外のOSを使っている。 → パソコンの動作環境を確認してください（☞ 205ページ）。 • すべてのWindowsのソフトウェアを終了していない。 → ほかのソフトウェアが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じることがあります。特にウィルスチェックソフトウェアは負担が大きいため、必ず終了してください。 • ハードディスクの空き容量が足りない。 → ハードディスクの空き容量は450 MB以上必要なため、不要なファイルなどを削除してください。 • Administrator権限またはコンピュータの管理者以外でログオンしている。 → Administrator権限またはコンピュータの管理者でログオンしていない場合、インストールできないことがあります。Administrator権限またはコンピュータの管理者でログオンしてください。また、ユーザー名に全角文字をご使用の場合は、半角英数字のユーザー名で新規のアカウントを作成してください。 • メッセージダイアログがインストール画面の後ろに隠れていて、インストール作業が止まっているように見える場合がある。 → [Alt] キーを押しながら [Tab] キーを数回押してください。ダイアログが表示されたら、メッセージに従って操作してください。 • 日本語以外のOSを使っている。 → 日本語OS以外にはインストールできません。
インストール時に画面上のバーが動いていない。または、ハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない	• インストール作業は正常に行われているため、そのままお待ちください。お使いのパソコンによっては、インストール終了まで30分以上かかる場合があります。
SonicStage、またはMedia Manager for WALKMANが起動しない	• WindowsのOSをバージョンアップするなど、パソコン環境を変更すると、起動しない場合があります。「ウォークマン カスタマーサポート」(http://www.sony.co.jp/walkman-support/)のホームページで調べてください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

パソコンとの接続/SonicStage/Media Manager for WALKMAN（つづき）

症状	原因/処置
USBケーブルでパソコンにつないでも、本機の画面に「USB接続中」と表示されない	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 ➔ USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。 ➔ 付属のUSBケーブルを使ってください。 • USBハブを使用している。 ➔ USBハブを使用していると、表示されない場合があります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。 • ソフトウェアの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 • パソコン上でほかのソフトウェアが起動している。 ➔ しばらくしてから、USBケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、USBケーブルをはずしてからパソコンを再起動してください。 • ソフトウェアのインストールに失敗している。 ➔ 付属のCD-ROMに入っているインストーラーを使ってもう一度ソフトウェアをインストールしてください。取り込んだデータは引き継がれます。 • ご利用の環境によっては、本機とパソコンとの接続中に「USB接続中」と表示されないことがある。 ➔ Windowsエクスプローラを起動してください。 • 上記に当てはまらない場合は、本機のRESETボタンを押してからUSB接続をし直してください。
「USB接続中」にならない	• ワンセグ録画中だった。 ➔ USBケーブルをいったんはずし、接続し直してください。
本機がパソコンに認識されない	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 ➔ USBケーブルをいったんはずし、接続し直してください。 • USBハブを使用している。 ➔ USBハブを使用していると、認識されない場合があります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。 • 接続しているUSBコネクタに不具合がある可能性があります。パソコンの別のUSBコネクタに接続してください。

次のページにつづく ⇩

パソコンとの接続/SonicStage/Media Manager for WALKMAN（つづき）

症状	原因/処置
転送できない	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 → USBケーブルをいったんはずし、接続し直してください。 • 本機の空き容量が不足している。 → 不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。 • 本機に転送できる曲数は、65,535曲、転送できるプレイリストは8,192です。それを超える曲数またはプレイリストは転送できません。また、1プレイリストにつき999曲を超える曲数は転送できません。 • 再生期間や再生回数などの再生制限のついた曲は、著作権者の意向により本機に転送できない場合があります。それぞれの曲に関する設定内容については、配信者にお問い合わせください。 • SonicStage以外のソフトウェアを使って、CDなどから取り込んだ著作権保護されたWMAファイルは、SonicStageへ取り込んでもフォーマット変換できないため、本機へ転送できません。 • 本機に異常のあるデータが入っている。 → 必要なデータをパソコンに戻し、本機を初期化（フォーマット）してください（☞ 153ページ）。 • 付属のソフトウェアを使っていない。 → 付属のソフトウェアをインストールし、データを転送してください。 • データが破損している。 → 転送できないデータをパソコンから削除し、もう一度そのデータを取り込み直してください。パソコンにデータを取り込むときは、その他の作業を中止してください。データが破損する原因となることがあります。
転送できるデータが少ない （録音できる時間が少ない）	• 本機の空き容量が不足している。 → 不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。 • 本機で再生するデータ以外のデータが入っている。 → 本機で再生するデータ以外のデータが入っていると、転送できる曲やビデオ、写真、録音できる時間が減ります。本機で再生するデータ以外のデータをパソコンに移動するなどして、本機の空き容量を増やしてください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

パソコンとの接続/SonicStage/Media Manager for WALKMAN（つづき）

症状	原因/処置
パソコンに曲を戻せない	● 転送したパソコンと異なるパソコンに曲を戻そうとしている。 → 転送したパソコンと異なるパソコンには曲を戻せません。初めに曲を転送したパソコンへ戻してください。パソコンに曲を戻せず本機の曲を削除する場合は、SonicStageで曲を選んで☒をクリックして削除してください。 ● 転送元のパソコンで曲を削除した。 → 転送元のパソコンで曲を削除すると、曲を戻せません。
パソコン接続中の動作が安定しない	● USBハブまたはUSB延長ケーブルを使用している。 → USBハブまたはUSB延長ケーブルを使用すると、動作が安定しないことがあります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。

ワンセグ

症状	原因/処置
映像が映らない	● 視聴している場所、地域がワンセグの放送エリアではない。 → ワンセグの放送エリア内で視聴してください。ワンセグ放送およびサービスエリアの詳細については、Dpa（社団法人デジタル放送推進協会）のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）をご覧ください。 ● 電波の受信状態が悪い場所では、ワンセグを視聴することはできません。 → 電波の受信状況が良好かどうか確認してください。 ● 屋内で使用している。 → 鉄筋造りのビルなどでは電波の受信が悪くなります。窓際や屋上など、電波を受信しやすいところでお使いください。 ● 金属製の机や台の上で本機を使用している。 → 電波を受信しにくくなりますので、使用場所を変更してください。 ● 正しいチャンネル設定が行われていない可能性があります。 → 使用する地域に対応したチャンネルの設定（☞ 93ページ）またはオートスキャン（☞ 95ページ）を行ってください。 ● 待機中になっている。 → ▶II ボタンを押して受信状態にしてください。
特定の放送局が映らない	● 正しいチャンネル設定が行われていない可能性があります。 → 使用する地域に対応したチャンネルの設定（☞ 93ページ）またはオートスキャン（☞ 95ページ）を行ってください。 → 電波状態の良い場所でチャンネルを設定してください（☞ 95ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ワンセグ（つづき）

症状	原因／処置
字幕が表示されない、または二重音声などが機能しない	• 視聴している番組が字幕表示、二重音声などに対応していません。
番組表の数が少ない	• 放送局または時間帯によって、番組表の数が少なくなることがあります。
雑音が多く、音が悪い	• 近くでパソコンや携帯電話などの電気製品を使用している。 ➔ 携帯電話などを本機から離してください。
録画ができていない	• 以下のときは録画ができない、または録画が正しく行われないことがあります。 – 電波受信が良くないとき – 電波受信ができないとき – USB接続をしているとき – 録音しているとき（☞ 123ページ） – 本機の電池残量が少ないとき（☞ 155ページ） – 本機の空き容量が少ないとき（☞ 202ページ） – すでにワンセグビデオが1,000あるとき – 録画予約が重複しているとき（☞ 110ページ） – 日付と時刻が正しく設定されていないとき（☞ 146ページ） • 電池を使い切った状態でしばらく放置すると、日付と時刻がリセットされ録画予約が正しく動作しないことがあります。 ➔ 本機の日付と時刻を正しく設定してください（☞ 146ページ）。
録画できなかった番組一覧の原因に「その他」と表示されている	• 録画できない原因として、以下の可能性があります。 – USB接続をしているとき – 本機の電池残量が少ないとき（☞ 155ページ） – 録画予約が重複しているとき（☞ 110ページ） – 日付と時刻が正しく設定されていないとき（☞ 146ページ）
以前録画したワンセグビデオがなくなっている	• 上書録画の設定がされている可能性があります。 ➔ 上書録画の設定を解除してください（☞ 110ページ）。
録画したワンセグビデオがコマ落ちしている、または正常に再生できない	• 録画中に電波状況が悪かった場合、正常に再生できないことがあります。 ➔ 録画は、電波状況が良好な場所で行ってください。 ➔ 本機のアンテナの長さや角度を調節してください。
「ズーム設定」を「オート」にしているのに画像の端が黒く表示される	• 番組によっては「ズーム設定」の「オート」に対応していません。 ➔「ズーム設定」を「フル」に設定してください（☞ 74ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

録音

症状	原因 / 処置
録音中にノイズが出る	• 本機での録音に対応した別売りのアクセサリーに録音レベル切り換えスイッチがある場合、録音レベル切り換えスイッチが合っていない。 → 接続しているオーディオ機器に合った位置にしてください。詳しくは、本機での録音に対応した別売りのアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。
曲のはじめの数秒が録音されない	• シンクロ録音を有効にしている場合、ゆっくりフェードインする曲など録音する曲によっては無音検出が働き、正確に曲のはじめを検出できない場合があります。 → マニュアル録音にして録音してください（☞ 126ページ）。
曲を消しても録音できる残り時間が増えない	• システム上の制約で、短い曲を何曲か消しても録音可能残り時間が増えないことがあります。
録音できない	• 本機での録音に対応する別売りのアクセサリーを接続していない。 → 本機での録音に対応する別売りのアクセサリーを接続してください（☞ 123ページ）。 • 本機の空き容量が不足している。 → 不要な曲を削除してください（☞ 47,131ページ）。 → 録音した曲をパソコンに取り込んでください（☞ 129ページ）。 • 本機に録音できる総曲数は4000曲、フォルダ数は255個です。それを超える曲数は録音できません。 → 不要な曲を削除してください（☞ 47,131ページ）。 → 録音した曲をパソコンに取り込んでください（☞ 129ページ）。 • 1つのフォルダに録音できる曲数は255曲です。 → 録音するフォルダを変更してください。 • 録音元のオーディオ機器と正しく接続されていない。 → 本機での録音に対応する別売りのアクセサリーを使って正しく接続してください。 • パソコンと接続している。 → パソコンの接続をはずしてください。 • 録音中に本機の電池残量が少なくなり、電源が切れた。 → 充電して録音してください。
録音した時間と残り時間の合計が、最大録音可能時間に一致しない	• システム上の制約で、短い曲をたくさん録音すると合計時間と合わなくなることがあります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

録音（つづき）

症状	原因 / 処置
録音されたけれど音量が小さい	• 録音元のオーディオ機器の出力レベルが低すぎた。 → アクセサリによっては、録音入力レベルの切り換えができるものがあります。詳しくは、本機での録音に対応する別売りのアクセサリーの取扱説明書をご覧になって調整してください。
録音一時停止状態に移行するのに時間がかかる	• 録音した曲が断片化している。 → 本機で録音した曲をSonicStageに取り込んでから、本機の「メモリー初期化」メニューで、内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）してください（☞153ページ）。

その他

症状	原因 / 処置
操作時の確認音が鳴らない	•「操作確認音」の設定が「オフ」になっている。 →「操作確認音」の設定を「オン」にしてください（☞142ページ）。 • 別売りのクレードルなどに接続している場合、操作確認音は鳴りません。
本体が温かくなる	• 充電中または充電直後に本体が一時的に温かくなることがあります。また、大量のデータを転送した場合も、一時的に温かくなることがあります。しばらく放置してください。
曲が切り換わるときに画面が点灯する	•「曲切り換わり時表示」が「オン」に設定されている。 →「曲切り換わり時表示」を「オフ」に設定してください（☞38ページ）。
日付と時刻がリセットされる	• 電池を使いきった状態でしばらく放置すると、日付と時刻がリセットされる場合がありますが、故障ではありません。FULL が表示されるまで充電し、日付と時刻を設定し直してください（☞146ページ）。
ヘッドホンを抜き差しするとノイズが聞こえる	• ヘッドホンの抜き差しはヘッドホンを耳からはずして行ってください。音楽を再生した状態や、ノイズキャンセリング機能が働いたままでヘッドホンを抜き差しするとヘッドホンからノイズが発生しますが、故障ではありません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

メッセージ一覧

本機の画面にメッセージが出たら、下の表に従ってチェックしてみてください。

表示	意味	処置
空き容量が少なくなっています。不要なファイルを削除してください。	空き容量が少ない状態で、新規の録画予約が登録された。	新規の録画予約が実行されるまでに、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください（☞ 47、79、90、119、131 ページ）。
空き容量が不足しているため、録画を中止します。不要なファイルを削除してから録画してください。	録画中に本機の空き容量がなくなった。	不要なファイルを削除してから（☞ 47、79、90、119、131 ページ）、再度録画してください。
空き容量が不足しているため録画できません。不要なファイルを削除してください。	本機の空き容量が少ない状態で、録画しようとした。	不要なファイルを削除してから（☞ 47、79、90、119、131 ページ）、再度録画してください。
曲がありません。再生画面のオプションメニューから☆評価後、対応ソフト・機器に接続してください。	評価された曲が1曲も登録されていない星の数の「☆評価」を選び、再生しようとした。	本機で曲を評価し（☞ 45 ページ）、SonicStageに接続後、再生してください。
曲がありません。対応ソフト・機器と接続し、曲を転送してください。	本機に曲が1曲もないのに、再生しようとした。	本機に曲を転送してください。
グループ数制限を超えました。	Simple Mode（☞ 151 ページ）で本機を使用中に、リスト画面（曲一覧を除く）での合計項目数が制限数（8,192）を超えた。	制限数を超過した曲は「未分類」に分けられます。探している曲がない場合は、「未分類」のリスト内を探してください。 「未分類」に曲を分けたくない場合は、不要な曲を削除し、制限数内で収めてください。
ここまでの字幕がありません。	字幕がない番組を視聴中に、「ここまでの字幕」を実行しようとした。	番組によっては字幕がないことがあります。
このイニシャルから始まる項目はありません。	イニシャルサーチで選んだイニシャル以下に項目がない。	▲/▼/◀/▶ボタンで別のイニシャルを選んでください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
この曲は既にブックマークに登録されています。	すでにブックマークリストに登録されている曲を再度登録しようとした。	1つの曲を同じブックマークリストに再登録することはできません。他のブックマークリストを選んでください。
これ以上フォルダを作成できません。不要なフォルダを削除してください。	• フォルダ数が255個に達している状態で、さらにフォルダを作成しようとした。 • フォルダ数が255個に達している状態で、シンクロ録音を開始しようとした。	• 本機に作成できるフォルダ数は、255個です。不要なフォルダを削除してから（☞ 133ページ）、再度フォルダを作成してください。 • 本機に作成できるフォルダ数は、255個です。不要なフォルダを削除してから（☞ 133ページ）、再度録音してください。
これ以上予約できません。登録できる予約は最大10件です。	録画予約の件数が最大に達しているときに、新規予約をしようとした。	10件以上は録画予約できません。
これ以上録音できません。	フォルダに録音した曲が255に達した状態で、さらに録音しようとした。	1つのフォルダに録音できる曲数は、最大255曲です。不要な曲を削除してから（☞ 131ページ）、再度録音してください。
再生可能な曲が含まれていません。	• 音楽のオプションメニューで「これを再生」を選んだが、再生しようとしたフォルダ以下に再生可能な曲がない。 • 選択したフォルダ以下の曲が、すべて削除予定リストに登録されている。	• 再生可能なファイル形式のデータを転送してください。 • 削除予定リストから曲を解除してください。
再生中のビデオに字幕がありません。	字幕がないワンセグビデオを再生中に「字幕一覧」を実行しようとした。	番組によっては字幕がないことがあります。
再生中は実行できません。再生を一時停止してからもう一度実行してください。	再生中に選べない項目を選んだ。	一時停止中に選んでください。
再生できません。受信できなかったか録画時間が短すぎた可能性があります。	• 録画が実行されるとき、電波受信が圏外だった。 • 録画が開始されてすぐに停止された。	電波状態の良い場所で、録画してください（☞ 106ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
再生できません。ファイルが破損しています。対応ソフト・機器と接続し、再度転送してください。	再生しようとしたデータが壊れている。	本機にデータを転送し直してください。
再生できません。未対応形式です。	本機で再生できないデータを再生しようとした。	本機で対応していないデータは再生できません（☞200ページ）。
再生履歴の情報がありません。曲を再生後、対応ソフト・機器に接続してください。	本機で曲を再生後、SonicStageに接続し、再生情報を更新しないで「再生履歴」から曲を再生しようとした。	曲を15秒以上再生後、SonicStageに接続し再生情報を更新してください。
削除予定の曲は再生できません。削除予定リストから再生するか、削除予定を解除してください。	削除予定リストに登録されている曲を再生しようとした。	削除予定リストに登録されている曲は、曲一覧からは再生できません。 ミュージックライブラリの「プレイリスト」から「削除予定リスト」を選び再生してください。 または、曲を削除予定リストから解除してください（☞47ページ）。
削除予定リストに曲が登録されていません。	削除予定リストに1曲も登録されていないのに、削除予定リストを再生しようとした。	削除予定リストに曲が1曲も登録されていない場合、削除予定リストは再生できません。
写真がありません。対応ソフト・機器と接続し、写真を転送してください。	本機に写真が1枚もないのに、写真を表示しようとした。	本機に写真を転送してください。
全てのブックマークリストに100曲登録されています。これ以上登録できません。	すべてのブックマークリストに100曲登録されているときに、まだ未登録の曲をブックマークリストに登録しようとした。	不要な曲をブックマークリストから解除してください（☞41ページ）。
設定された終了時刻はすでに過ぎています。	録画予約の終了時刻がすでに経過していた。	録画日時を確認し、録画予約をし直してください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
選択できません。チャンネルが登録されていません。	チャンネルが登録されていないチャンネルリストを選んだ。	チャンネル設定を実行し（☞ 93ページ）、チャンネルリストにチャンネルを登録してください。
チャンネルが設定されていません。オプションメニューからチャンネル設定を実行してください。	チャンネルリストにチャンネルが登録されていない状態で、テレビの視聴や録画予約を行おうとした。	チャンネル設定を実行してください（☞ 93ページ）。
チャンネルリストと予約リストに異常がありました。チャンネルリストと予約リストを設定し直してください。	チャンネルリストと予約リストが壊れていた。	• 再度チャンネルを設定してください（☞ 93ページ）。 • 予約リストを確認してください（☞ 110ページ）。消去された予約がある場合は、再度録画予約を設定してください。
チャンネルリストを保存するのに必要な空き容量がありません。不要なファイルを削除してから、もう一度実行してください。	チャンネルリストを保存するのに必要な空き容量がない状態で、チャンネル設定を行い、チャンネルリストを保存しようとした。	不要なファイルを削除してから（☞ 47、79、90、119、131ページ）、再度チャンネルを設定してください（☞ 93ページ）。
データベースがありません。対応ソフト・機器と接続してください。	SonicStage、またはMedia Manager for WALKMANに接続して転送した後、本機に曲やビデオ、写真など必要な情報がない。	本機に曲やビデオ、写真などのデータを転送し直してください。
データベースに異常があります。対応ソフト・機器と接続し、データを転送し直してください。	音楽やビデオ、写真のデータベースが壊れている。	本機に曲やビデオ、写真のデータを転送し直してください。または、不要なファイルを削除し（☞ 47、79、90、119、131ページ）、空き容量を増やしてください。それでも改善されない場合は、本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化し（☞ 153ページ）、本機にデータを転送してください。
電池残量がありません。充電してください。	電池が消耗している。	充電してください（☞ 155ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
動作に必要な容量がありません。不要なファイルを削除してください。	本機の空き容量が不足している。	対応ソフトや機器に接続して、本機から不要なファイルを削除してください（☞ 47、79、90ページ）。
時計が正しく設定されていません。テレビを受信して時計を放送と同期させてください。	本機の日付と時刻が合っていない状態で、番組表から録画予約をしようとした。	本機の日時を「ワンセグ放送と同期」に設定してください（☞ 146ページ）。設定後、ワンセグを視聴すると、放送波に含まれる時刻と本機の時刻が同期します。 または、本機の日時を手動で正しく設定してください（☞ 148ページ）。
時計が正しく設定されていません。日付時刻設定を確認してください。	本機の日付と時刻が合っていない状態で、番組表から録画予約をしようとした。	本機の日時を正しく設定してください（☞ 146ページ）。
時計が正しくないため番組の残り時間が計算できません。番組の長さ分録画します。	視聴中の番組を録画（☞ 106ページ）しようとしたが、本機の時計が正しく設定されていなかった。	本機の日付時刻設定を「ワンセグ放送と同期」（☞ 146ページ）に設定してください。
番組情報が取得できません。	番組情報がない番組の番組情報を表示しようとしている。	番組情報が含まれた番組を視聴するときに番組情報を表示してください。
番組の終了時刻が取得できませんでした。8時間録画します。途中で停止する場合、オプションメニューから録画停止を実行してください。	視聴中の番組の録画（☞ 106ページ）を行ったが、番組の終了時刻をEPG（番組ガイド）から取得できなかったため、録画が続いている。	録画を停止するには、OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「録画停止」を選んでください。
番組の長さが8時間を超えています。録画終了時刻を、開始時刻の8時間後に設定しました。	8時間よりも長い番組を予約しようとした。	8時間以上の番組を録画する場合は、1回の録画が8時間以内になるように何回かに分けて録画予約を設定してください（☞ 107ページ）。
番組の残り時間が8時間を超えているため、最後まで録画できません。8時間後に録画を停止します。	視聴中の番組を録画（☞ 106ページ）しようとしたが、終了時刻が8時間以上後であった。	8時間で録画は停止します。続けて録画したい場合は、録画の停止後に再度録画を行ってください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
ビデオファイルがありません。対応ソフト・機器と接続し、ビデオファイルを転送してください。	本機にビデオが1つもないのに、ビデオを再生しようとした。	本機にビデオを転送してください。
表示可能な写真が含まれていません。	選んだフォルダ内に表示可能な写真がない。	表示可能なファイル形式の写真を転送してください。
ファイルシステムに異常があります。各種設定からメモリー初期化を行ってください。	ファイルシステムが壊れている。	「各種設定」－「共通設定」から「メモリー初期化」を選び、内蔵フラッシュメモリーを初期化し直してください（☞ 153ページ）。
ファームウェアをアップデートできませんでした。	ファームウェアのアップデートに失敗した。	パソコンに表示される画面に従って、ファームウェアのアップデートをし直してください。
ブックマークに曲が登録されていません。	曲が登録されていないブックマークリストを選び、オプションメニューから「ブックマークを全解除」を行おうとした。	曲が登録されているブックマークリストを選んでから「ブックマークを全解除」を行ってください。
ブックマークに曲が登録されていません。何か曲を登録してください。	曲が登録されていないブックマークリストを再生しようとした。	曲が登録されていないブックマークリストは再生できません。曲をブックマークリストに登録してください。
プレイリストがありません。対応ソフト・機器と接続し、プレイリストを転送してください。	本機にプレイリストが1つもないのにメニューからプレイリストを選択しようとした。	SonicStageで作成したプレイリストを本機に転送してください。
放送局（チャンネル）を設定してください。	放送局が未設定の状態で、録画予約の設定をしようとした。	放送局を設定してください。
ホールド中です。ホールドを解除してから操作してください。	HOLDスイッチが「HOLD」の位置になっているため、本機の操作ができない。	本機の操作を行う場合は、HOLDスイッチを逆の位置にスライドしてください（☞ 13ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
他の予約と時間が重なっています。この予約が優先されますが、よろしいですか？	録画予約または視聴中の番組の録画（☞ 106ページ）を行おうとしたとき、すでに録画予約が設定されている番組の録画時刻と重複していた。	「はい」を選ぶと、録画予約が優先されます。「いいえ」を選ぶと、予約は設定されません。重複しないように録画予約してください。
毎回録画のときは設定できません。	「毎回録画」（☞ 107ページ）の設定を「オフ」以外で録画日を変更しようとしている。	録画予約の「毎回録画」の設定を「オフ」にしてから予約の日付を設定してください。
メモリーが正しく初期化されていません。各種設定からメモリー初期化を行ってください。	• 内蔵フラッシュメモリーが正しく初期化されていない。 • 内蔵フラッシュメモリーがパソコンで初期化されてれいる。	「各種設定」－「共通設定」から「メモリー初期化」を選び、内蔵フラッシュメモリーを初期化し直してください（☞ 153ページ）。
容量が不足しています。不要なファイルを削除してください。 **容量が不足したため、録音を停止しました。不要なファイルを削除してください。**	• 録音中に本機の空き容量が無くなった。 • 本機の空き容量が無い状態で、録音を始めようとした。	録音可能時間は、内蔵フラッシュメモリーの空き容量によって変化します。不要なファイルを削除してから（☞ 47、79、90、119、131ページ）、再度録音してください。
よく聞く100曲の情報がありません。曲を再生後、対応ソフト・機器に接続してください。	本機で曲を再生後、SonicStageに接続し、再生情報を更新しないで「よく聞く100曲」から曲を再生しようとした。	曲を15秒以上再生後、SonicStageに接続し再生情報を更新してください。
予約がありません。	録画予約を1件も設定していない状態で予約リストを表示しようとした。	録画予約を設定してください（☞ 107ページ）。
予約の登録に必要な空き容量がありません。不要なファイルを削除してから、もう一度実行してください。	録画予約を保存するのに必要な空き容量がない状態で、録画予約を設定しようとした。	不要なファイルを削除してから（☞ 47、79、90、119、131ページ）、再度録画予約を設定してください（☞ 107ページ）。
予約リストに異常がありました。予約リストを設定し直してください。	予約リストが壊れていた。	予約リストを確認してください（☞ 110ページ）。消去された予約がある場合は、再度録画予約を設定してください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
録音できません。	• フォルダに録音した曲が255曲に達している状態で、さらに録音しようとした。 • 録音した曲の通し番号が999に達している状態で、さらに同じフォルダに録音をしようとした。	• 1つのフォルダに録音できる曲数は、最大255曲です。「新規フォルダ」を選択して録音した曲の保存先を新しいフォルダに切り換えるか（☞126ページ）、不要な曲を削除してから（☞131ページ）、再度録音してください。 • 1つのフォルダ内で通し番号は、最大999です。「新規フォルダ」を選択し、録音した曲の保存先を新しいフォルダに切り換えてください（☞126ページ）。
録音できません。これ以上フォルダを作成できません。不要なフォルダを削除してください。	フォルダ数が255個に達している状態で、シンクロ録音を開始しようとした。	本機に作成できるフォルダ数は、255個です。不要なフォルダを削除してから（☞133ページ）、再度録音してください。
録音できません。録音できる曲数は最大4000曲です。不要な曲を削除してください。	録音した曲が4,000曲に達し、さらに録音しようとした。	録音できる曲数は、最大4,000曲です。不要な曲を削除してから（☞131ページ）、再度録音してください。
録画時刻を設定してください。	録画時刻が未設定の状態で、録画予約の設定をしようとした。	録画時刻を設定してください。
録画終了時刻を設定してください。	録画終了時刻が未設定の状態で、録画時刻の設定をしようとした。	終了時刻を設定してから、決定してください。
録画中はできません。オプションメニューから録画停止をしてから実行してください。	録画中にできない操作を行った。	録画を停止するには、OPTION/PWR OFFボタンを押し、オプションメニューから「録画停止」を選んでください。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

表示	意味	処置
録画できません。録画できるワンセグビデオの数は最大1000件です。不要なビデオを削除してから録画してください。	ワンセグビデオ数が制限数の1,000に達した状態で、録画しようとした。	不要なワンセグビデオを削除してから（☞ 119ページ）、再度録画してください（☞ 106ページ）。
録画できるワンセグビデオの数が少なくなっています。不要なビデオを削除してください。	ワンセグビデオ数が制限数の1,000に近づいている状態で、新規の録画予約が登録された。	新規の録画予約が実行されるまでに、不要なワンセグビデオを削除してください（☞ 119ページ）。
録画日または毎回録画を設定してください。	録画日が未設定の状態で、録画予約の設定をしようとした。	録画日を設定してください。または、「毎回録画」を「オフ」以外に設定してください。
ワンセグビデオがありません。	録画した番組が一つもない状態で、ワンセグビデオを選択した。	録画できなかった番組を確認し（☞ 110ページ）、再度録画してください（☞ 106ページ）。
8時間を超える予約は登録できません。複数の予約に分けて登録してください。	録画予約時に、録画可能な最大時間の8時間を超える録画となるように、録画開始時刻と録画終了時刻を設定しようとした。	8時間以上の番組を録画する場合は、1回の録画が8時間以内になるように何回かに分けて録画予約を設定してください（☞ 107ページ）。
100曲以上は登録できません。	ブックマークまたは削除予定リストの登録制限数を超えた。	不要な曲をブックマークリスト、または削除予定リストから解除し（☞ 48、49ページ）、制限数内で登録してください。
Simple Mode	• パソコン以外の本機に曲を転送できる機器と本機を接続し、接続を解除した。 • SonicStageのインテリジェント機能を無効にし、本機をSonicStageに接続し、接続を解除した。	エラーではありません。
USB接続を解除しないでください。	本機をパソコンや外部機器に接続しデータを転送している。	エラーではありません。データ転送が完了するまでUSBケーブルを外さないでください。

目次
メニュー
索引

ソフトウェアをアンインストールする

インストールした付属のソフトウェアをパソコンから削除したいときは、以下の手順に従ってください。

1 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックする。

2 「プログラムの追加と削除」をダブルクリックする。

3 一覧から「SonicStage X.X」または、「Sony Media Manager for WALKMAN X.X」を選び、「削除」*1 をクリックする。

メッセージに従ってパソコンを再起動します。
再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

*1 Windows Vistaでは「アンインストールと変更」

ご注意

- SonicStage をインストールすると、「OpenMG Secure Module」もインストールされます。「OpenMG Secure Module」は、他のソフトウェアでも使用していることがありますので削除しないでください。

目次
メニュー
索引

使用上のご注意

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

本機の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。
  – 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
    変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
  – ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内（とくに夏季）
  – ホコリの多いところ
  – ぐらついた台の上や傾いたところ
  – 振動の多いところ
  – 風呂場など、湿気の多いところ
  – 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、本機をラジオやテレビから離してください。
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センター（☞ 209ページ）に相談してください。

次のページにつづく ⇩

- 本機をお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
  - 本機をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。
  - 本体にヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。

- 水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  - 洗面所などでポケットに入れての使用
    身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。
  - 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - 汗をかく状況での使用
    濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

- ヘッドホンを本体からはずすときは、ヘッドホンのプラグを持ってはずしてください。コードを持って引っ張ると断線の原因となる場合があります。
- イヤーピースは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ご使用について

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら使用しないでください。特にノイズキャンセリング機能は周囲の音を遮断しますので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- スタンドチップ（付属）または、ストラップ（別売り）をつけてご使用になる場合は、スタンドチップやストラップが引っかかると危険ですので、ご注意ください。また、振り回すと人にぶつかることもあり危険ですので、ご注意ください。
- 飛行機の離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- 本機を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。
  結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

液晶画面について

- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて見えることがありますが、異常ではありません。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

お手入れ

キャビネットの汚れは

- 柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 内部に水が入らないようにご注意ください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布で乾拭きしてください。

イヤーピースのお手入れについて

ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。

次のページにつづく ⇩

重要なお知らせ

- 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。
- 本機に付属のソフトウェア上で表示できる言語は、パソコンにインストールされているOSによって異なります。お使いのパソコンのOSが、表示したい言語に対応しているかどうかをご確認ください。
  – 言語によっては、このソフトウェア上で正しく表示できない場合があります。
  – ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

サンプルデータについて

本機は、音楽、ビデオ、写真の試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。
音楽のサンプルデータを削除する場合はSonicStage上で、ビデオ、写真のサンプルデータを削除する場合はMedia Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラ上で行ってください。
一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

- あなたが録画や録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録画、録音やダウンロードができなかった場合、および音楽、ビデオ、写真データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。
- 以下の理由により、一部の文字や記号が本機上で正しく表示されない場合があります。
  - パソコンに接続しているポータブルプレーヤーの性能。
  - パソコンに接続しているポータブルプレーヤーが正常に動作していない。
  - コンテンツやファイルの情報が、ポータブルプレーヤーでサポートされていない言語や記号で書かれている。

目次
メニュー
索引

本機を廃棄するときのご注意

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「お客様ご相談センター」にご相談ください。（「お客様ご相談センター」の連絡先は最終ページに記載されています。）

目次
メニュー
索引

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この詳細操作ガイドをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルメディアプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

目次
メニュー
索引

商標について

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Losslessおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN" ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- DSEE Digital Sound Enhancement Engine および CLEAR BASS はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft およびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MacintoshはApple Inc.の商標です。
- QuickTimeは米国Apple Inc.の登録商標です。

- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- 本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているMPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています:
  (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号(以下、MPEG 4 VIDEOといいます)にエンコードすること。
  (ii) MPEG-4 VIDEO(消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。
  なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っている AVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています:
  (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号(以下、AVC VIDEOといいます)にエンコードすること。
  (ii) AVC Video(消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。

次のページにつづく ⇩

なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。

- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.

目次
メニュー
索引

主な仕様

再生できるファイルの種類

ミュージック		
コーデック	MP3	ビットレート：32 ～ 320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 サンプリング周波数*1：32、44.1、48 kHz
	WMA*2	ビットレート：32 ～ 192 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	ATRAC	ビットレート：48 ～ 352 kbps（66*3、105*3、132 kbpsはATRAC3） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	ATRAC Advanced Lossless*4	ビットレート：64 ～ 352 kbps（132 kbpsはATRAC3 base layer） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	リニアPCM	ビットレート：1,411 kbps サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	AAC*2	ビットレート：16 ～ 320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応*5 サンプリング周波数*1：8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz
	HE-AAC*6	ビットレート：32 ～ 128 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 サンプリング周波数*1：44.1 kHz
曲数	最大65,535曲	

ビデオ			
ファイルフォーマット	MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット		
拡張子	.mp4、.m4v		
コーデック	映像	MPEG-4	プロファイル：Simple Profile ビットレート：最大2,500 kbps
		AVC（H.264/AVC）	プロファイル：Baseline Profile レベル：1.2、1.3 ビットレート：最大768 kbps
		フレームレート：最大30 fps 解像度：最大QVGA（320 × 240）	
	音声	AAC-LC	チャンネル数：最大2 チャンネル サンプリング周波数：24、32、44.1、48 kHz ビットレート：1チャンネルあたり最大 288 kbps
ファイルサイズ	最大2 GB		
ファイル数	最大1,000ファイル		

フォト*7	
ファイルフォーマット	DCF 2.0/Exif 2.21のファイルフォーマットに準拠
拡張子	.jpg
コーデック	JPEG（Baseline） 画素数：最大4,000×4,000ピクセル（1,600万画素）
ファイル数	最大10,000ファイル

*1 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。
*2 著作権保護されたファイルは再生できません。
*3 SonicStageでは、ATRAC3 66/105 kbpsのCD録音はできません。
*4 ATRAC Advanced Losslessのビットレート表記は、ATRAC対応機器・メディアに高速転送可能なコンテンツのビットレートを意味します。
*5 サンプリング周波数によっては、規格外および保証外の数値も含みます。
*6 本機にHE-AACの楽曲を変換せずそのまま転送するには、2007年12月以降に公開される、SonicStageのバージョンアップが必要です。
*7 データの種類によっては表示できないものがあります。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

記録できる最大曲数と時間の目安

1曲4分のATRAC形式*1およびMP3形式の曲だけを転送・録音した場合で計算しています。他の再生できる音楽ファイル形式では、増減する可能性があります。

*1 ATRAC Advanced Losslessは除きます。ATRAC Advanced Losslessは楽曲により圧縮率が異なります。例えば、CD1枚(4分の曲が15曲入っていた場合)が約200 MB ~ 500 MBになります。

	NW-A916		NW-A918	
ビットレート	曲数	時間	曲数	時間
48 kbps	2,650曲	約176時間40分	5,400曲	約360時間00分
64 kbps	1,950曲	約130時間00分	4,050曲	約270時間00分
128 kbps	1,000曲	約66時間40分	2,050曲	約136時間40分
256 kbps	510曲	約34時間00分	1,000曲	約66時間40分
320 kbps	405曲	約27時間00分	830曲	約55時間20分
1,411 kbps(リニアPCM)	93曲	約6時間10分	190曲	約12時間40分

	NW-A919	
ビットレート	曲数	時間
48 kbps	10,950曲	約730時間00分
64 kbps	8,250曲	約550時間00分
128 kbps	4,200曲	約280時間00分
256 kbps	2,100曲	約140時間00分
320 kbps	1,650曲	約110時間00分
1,411 kbps(リニアPCM)	385曲	約25時間40分

記録できるビデオファイルの最大時間の目安

本機にビデオのみを転送した場合で計算しています。使用状況によっては増減する可能性があります。

	NW-A916	NW-A918	NW-A919
ビットレート*1	時間	時間	時間
384 kbps	約15時間40分	約32時間40分	約67時間00分
768 kbps	約9時間20分	約19時間00分	約38時間20分

*1 映像のビットレート。音声のビットレートは128 kbps。

記録できるワンセグビデオファイルの最大時間の目安*1

本機にワンセグのみを録画した場合で計算しています。使用状況によっては増減する可能性があります。

	NW-A916	NW-A918	NW-A919
ビットレート	時間	時間	時間
350 kbps	約25時間00分	約50時間00分	約100時間00分

*1 1番組、8時間まで録画可能。最大1,000ファイルまで録画可能。

次のページにつづく

目次
メニュー
索引

記録できる最大写真枚数

最大 10,000 枚
ファイルサイズによっては記録できる最大写真枚数が少なくなります。

容量（ユーザー使用可能領域）*1

NW-A916: 4 GB（約 3.68 GB = 3,956,277,248 バイト）
NW-A918: 8 GB（約 7.52 GB = 8,082,423,808 バイト）
NW-A919: 16 GB（約 15.2 GB = 16,334,716,928 バイト）

*1 本機では、メモリーの一部をデータ管理領域として使用しているため、ユーザー使用可能領域は一般的な容量表示とは異なります。

ヘッドホン出力

周波数特性
20 ～ 20,000 Hz（ファイル再生時、単信号測定）

ワンセグチューナー

受信チャンネル　ＴＶ：13-62ch

アンテナ

ホイップアンテナ

インターフェース

ヘッドホン：ステレオミニ
WM-PORT（マルチ接続端子）：22ピン
Hi-speed USB（USB 2.0 準拠）

動作温度

5 ～ 35 ℃

電源

- 内蔵リチウムイオン充電式電池使用
- USB電源（付属のUSBケーブルを接続して、パソコンから供給）

充電時間

パソコンのUSBコネクタからの充電の場合
約3時間（満充電）、約1.5時間（約80 %まで充電）

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

電池持続時間

「曲切り換わり時表示」(☞ 38ページ)、「イコライザ」(☞ 59ページ)、「VPT(サラウンド)」(☞ 62ページ)、「DSEE(高音域補完)」(☞ 66ページ)、「クリアステレオ」(☞ 64ページ)、「ダイナミックノーマライザ」(☞ 67ページ)を「オフ」に、「スクリーンセーバー設定」の「種類」(☞ 143ページ)を「画面オフ」に設定しているときの目安です。
また、ビデオ、ワンセグビデオ、ワンセグは「輝度設定」(☞ 145ページ)を「3」に設定しているときの目安です。ワンセグ録画の数値は画面オフのときの目安です。
周囲の温度や使用状況により、下記の持続時間は異なる場合があります。

本機の状態	ノイズキャンセリング機能をオフにした場合	ノイズキャンセリング機能をオンにした場合
ミュージック		
ATRAC 132 kbps再生時	約31.5時間	約25時間
ATRAC 128 kbps再生時	約29時間	約23.5時間
ATRAC 48 kbps再生時	約30.5時間	約24時間
ATRAC Advanced Lossless 64 kbps再生時	約30時間	約24時間
MP3 128 kbps再生時	約36時間	約27.5時間
WMA 128 kbps再生時	約35.5時間	約27時間
AAC 128 kbps再生時	約33.5時間	約26時間
HE-AAC 48 kbps再生時	約33時間	約25.5時間
リニアPCM 1,411 kbps再生時	約34.5時間	約26.5時間
録音中	約14.5時間	―
ビデオ		
MPEG-4 768 kbps	約9時間	約8.5時間
MPEG-4 384 kbps	約10時間	約9.5時間
AVC Baseline 768 kbps	約8時間	約7.5時間
AVC Baseline 384 kbps	約8時間	約7.5時間
ワンセグ		
ワンセグ視聴時	約6時間	約5.5時間
ワンセグ録画時	約8.5時間	約8時間
ワンセグビデオ再生時	約10時間	約9.5時間

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

ディスプレイ
2.4型、TFTカラー液晶、白色LEDバックライト付き、QVGA（320 × 240ドット）、ドットピッチ0.153 mm、262,144色

本体寸法
47.2 × 86.0 × 12.3 mm（幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず）

最大外形寸法
48.0 × 86.8 × 12.3 mm（幅／高さ／奥行き）

質量
約74 g（JEITA）*[1、2]

*[1] 電子情報技術産業協会（JEITA）の測定方法に基づいています。
*[2] NW-A919/BI（ソニースタイルモデル）は約78 g。

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

動作環境(本機)

- パソコン
  以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機専用です(日本語版標準インストールのみ)。
  Windows XP Home Edition(Service Pack 2以降) / Windows XP Professional (Service Pack 2以降) / Windows XP Media Center Edition 2004(Service Pack 2以降) / Windows XP Media Center Edition 2005(Service Pack 2以降) / Windows Vista Home Basic / Windows Vista Home Premium / Windows Vista Business / Windows Vista Ultimate
  64ビット版のOSには対応しておりません。
  上記以外のOSでは動作保証いたしません。
- CPU
  Pentium 4 1.0 GHz 相当以上
- メモリ
  512 MB以上
- ハードディスクドライブ
  450 MB以上(1.5 GB以上を推奨)の空き容量が必要です。
  Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽やビデオ、写真のデータを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定
  画面の解像度:800 × 600 ピクセル以上(1024 × 768 ピクセル以上を推奨)
  画面の色:High Color(16 ビット)以上(256 以下では正しく動作しない場合があります)
- CD-ROMドライブ
  WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブが必要です。さらに音楽CD/ATRAC CD/MP3 CDの作成を行うためには、CD-R/RWドライブが必要です。
- サウンドボード
- USBポート(Hi-Speed USB推奨)
- Microsoft.NET Framework 2.0(付属)または3.0、QuickTime® 7.2(付属)、Internet Explorer 6.0または7.0がインストールされている必要があります。
- CDDBやインターネット音楽配信サービス(EMD)を利用する場合や、SonicStageでバックアップしたデータを復元する場合は、インターネットへの接続環境が必要です。

上記の環境を満たすすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。
– 自作パソコン
– 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
– マルチブート環境
– マルチモニタ環境
– Macintosh

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

索引

数字・記号

5方向ボタン......12, 14
（リピート）......53
SHUF（シャッフル）......53
SHUF（シャッフルリピート）......53
1（1曲リピート）......53
H（ヘビー）......60
P（ポップス）......60
J（ジャズ）......60
U（ユニーク）......60
1（カスタム 1）......60
2（カスタム 2）......60
☆評価......27

あ行

アクセサリー......123
アタッチメント......10
アップデート......165
アルバム表示形式......57
アンインストール......189
イコライザ......59
イニシャルサーチ......8, 33
イヤーピース......11
インテリジェントシャッフル......8, 35
エクスプローラ......164
オートスキャン......95
音もれ防止（AVLS）......141
オプションメニュー
......22, 50, 80, 91, 120, 135
音楽ファイル形式......160
音質を設定する......59
音声信号（ワンセグ）......105
音量......67

か行

各種設定......9
カスタム......60, 61
型名......151
画面オフ設定......78
画面表示......14, 72, 85, 102
画面表示方向......70
輝度設定......145
曲情報......163
曲を削除する......47
曲を評価する（レイティング）......45
クリアステレオ......64
検索
　アーティストから......25
　新しく転送したアルバムから......29
　アルバムから......24
　頭文字から......33
　曲の発売年から......28
　曲名から......23
　再生履歴から......32
　ジャンルから......26
　☆評価から......27
　プレイリストから......30
故障かな？と思ったら......166

さ行

最近転送したアルバム......29
再生画面......18, 21
再生画面へ......9, 34
再生範囲......53, 55
削除予定リスト......31, 47
　解除......48
　全曲解除......49
サムネイル......17, 77, 89, 170
時刻設定......146
字幕一覧......114
ジャケット写真......57
写真一覧表示形式......89
写真（静止画）ファイル形式......161
写真表示方向......83
写真を削除する......90, 167
ジャズ......60

次のページにつづく ⇩

目次
メニュー
索引

シャッフル再生
　全曲シャッフル 37
　タイムマシンシャッフル 36
　よく聞くシャッフル 35
充電 155
充電池 155, 156
手動で電源を切る 156
初期化（フォーマット） 153
シリアル番号 11
シンクロ録音 124
ズーム設定 74
スクリーンセーバー 143, 144
スライドショー 86
　スライドショー間隔設定 88
　スライドショーリピート 87
設定初期化 152
全曲シャッフル 37
選択範囲内を再生 55
全範囲を再生 55
総曲数 151
操作確認音 142
総写真数 151
総ビデオファイル数 151

た行

ダイナミックノーマライザ 67
タイムマシンシャッフル 36
地域指定 93
データベース 151
電源 12, 156, 171
電池残量 155

な行

二重音声（ワンセグ） 104
ノイズキャンセリング 137
　調整 139
ノーマル 53

は行

パソコン 205
早見再生（ワンセグ） 114
番組表 99, 107
日付時刻設定 146
ビットレート 130, 160
ビデオ一覧表示形式 77
ビデオファイル形式 161
ビデオファイルを削除する 79
ビデオライブラリ 8, 68
ファームウェア 165
フォーマット（初期化） 153
フォトライブラリ 8, 81
付属品 10
ブックマーク1～5 31
ブックマークリスト 39
　解除 41
　曲順変更 43
　全曲解除 42
　登録 40
プレイモード 52, 53
プレイリスト 30
　再生 30
　プレイリスト一覧 31
ヘッドホン 10
ヘッドホン延長コード 12
ヘビー 60
ヘルプ 4
ホームメニュー 8
ポップス 60
本体情報 150
本体ソフトウェア 151

ま行

ミュージックライブラリ 8, 23
メッセージ 180
メモリー初期化 153

や行

ユニーク 60
よく聞く100曲 31
よく聞くシャッフル 35

次のページにつづく ⇩

ら行

リセット..166
リニアPCM 160, 200
リピート..53
リリース年..28
連続再生設定....................................76
録音..123
　アクセサリー.................................123
　再生..128
　削除..131
　ビットレート.................................130
録音データの再生.........................128
録画予約..............................107, 108

わ行

ワンセグビデオ................................112

A、B、C、D

AAC......................................160, 200
Adobe Reader......................................3
ATRAC..................................160, 200
AVC......................................161, 200
AVLS（音もれ防止）.......................141
BACK/HOMEボタン................12, 14
DSEE（高音域補完）.........................66

E、F、G、H

HE-AAC..200
HOLDスイッチ.....................................13

I、J、K、L

JPEG.....................................161, 200

M、N、O、P

Media Manager for WALKMAN
　...4, 173
MP3......................................160, 200
MPEG-4...............................161, 200
OPTION/PWR OFFボタン.... 12, 22

Q、R、S、T

RESETボタン..........................13, 166
SonicStage..............................4, 173

U、V、W、X、Y、Z

USBケーブル.......................................10
VOL＋/－ボタン.................................12
VPT（サラウンド）.............................62
　スタジオ..63
　ライブ..63
　クラブ..63
　アリーナ..63
　マトリックス...................................63
　カラオケ..63
Windowsエクスプローラ
　...68, 82, 164
WM-PORT................................12, 151
WMA.....................................160, 200

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには ⇨ ウォークマン カスタマーサポートへ（http://www.sony.co.jp/walkman-support/）**
  デジタルメディアプレーヤーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
  ※本機へ曲を転送できる機器との接続に関する詳細情報につきましても上記ホームページをご確認ください。
- **電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ お客様ご相談センターへ（下記電話・FAX番号）**
  - 本機の商品カテゴリーは［ウォークマン］－［ウォークマンAシリーズ、Eシリーズ、Sシリーズ］です。
  - お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

    ◆ セット本体に関するご質問時：
    - 型名：本体裏面に記載
    - 製造（シリアル）番号：本体裏面のアンテナの下部に記載
    - ご相談内容：できるだけ詳しく
    - お買い上げ年月日

    ◆ 付属のソフトウェアに関連するご質問時：
    質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南 1-7-1	● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/　お客様ご相談センター ● ナビダイヤル 0570-00-3311（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます） ● 携帯電話・PHS　03-5448-3311（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください） ● FAX　0466-31-2595　受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00